平成 31 年度

一般入試
学生募集要項

愛媛大学
EHIME UNIVERSITY

「本学の個別学力検査等実施日程」

項目		前期日程	後期日程
		全学部	法文学部，教育学部，理学部 医学部，工学部，農学部
インターネット出願期間	出願情報の登録期間	平成31年1月21日（月）～2月6日（水）16時	
	検定料の支払期間	平成31年1月28日（月）～2月6日（水）16時	
	郵送が必要な出願書類の提出期間	平成31年1月28日（月）～2月6日（水） 〔2月6日（水）の消印有効〕 （注）郵送事情を考慮し，郵送が必要な出願書類の提出期間内に間に合うように手続きをしてください。	
個別学力検査等		平成31年2月25日（月）～	平成31年3月12日（火）～
合格者発表		平成31年3月6日（水）10時	平成31年3月22日（金）10時
入学手続期間		平成31年3月15日（金）17時必着 原則として郵送	郵送する場合 平成31年3月27日（水）17時必着 持参する場合 平成31年3月26日（火）・27日（水）の9時～17時

注１　個別学力検査等とは，一般入試において本学が課す学力検査・実技検査・小論文・総合問題・面接等をいいます。

注２　前期日程と後期日程では選抜方法等が異なります。また，教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース　幼年教育サブコース，中等教育コース，特別支援教育教員養成課程，社会共創学部及び医学部看護学科は後期日程での選抜は行いませんので，本要項を熟読の上，間違いのないように出願してください。

〔大学入試センター試験実施日〕

平成31年1月19日（土）・1月20日（日）

出願方法は，インターネット出願のみとなります。

志願者がパソコン等インターネット環境を持たない場合でも，保護者等の所有する端末や，公共施設等のパソコンのインターネット環境を利用する等の方法で出願は可能です。

また，出願情報の登録期間内の平日９時から17時まで入試課窓口に出願用のパソコンを用意していますので，利用を希望する場合は事前に教育学生支援部入試課にご相談ください。

上記のいずれの方法によってもインターネット環境が利用できない場合は，平成31年１月18日（金）の17時までに教育学生支援部入試課（14ページ参照）までご相談ください。

目　　次

理学部及び工学部の改組について …… 2
アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針） …… 7
Ⅰ　募　集　人　員 …… 11
Ⅱ　出　願　資　格 …… 12
Ⅲ　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目の確認等 …… 12
Ⅳ　出　願　手　続 …… 13
　1　志願学部の選択 …… 13
　2　志望学科等の選択 …… 13
　3　出願方法（インターネット出願） …… 14
　4　出願受付期間 …… 14
　5　郵送が必要な出願書類等の送付先 …… 14
　6　出願手順，支払方法，郵送が必要な出願書類 …… 15
　7　検定料の返還 …… 19
　8　受験票等の送付 …… 19
　9　注意事項 …… 19
Ⅴ　入学者選抜方法 …… 20
Ⅵ　入学者選抜の教科・科目及び配点等 …… 21
　○　法文学部 …… 21
　○　教育学部 …… 24
　○　社会共創学部 …… 32
　○　理学部 …… 36
　○　医学部 …… 39
　○　工学部 …… 43
　○　農学部 …… 49
Ⅶ　個別学力検査等の実施日時及び試験場 …… 53
Ⅷ　合格者発表 …… 56
Ⅸ　入学手続 …… 56
Ⅹ　受 験 上 の 注 意 …… 58
Ⅺ　障がい等を有する入学志願者の出願 …… 59
Ⅻ　欠員補充の方法 …… 59
ⅩⅢ　初年度の諸経費等 …… 60
○　履　修　コ　ー　ス …… 61
○　入試実施状況（平成28年度～平成30年度） …… 65
○　平成30年度入学者選抜当初合格者の成績一覧 …… 68
○　入学試験の照会方法 …… 69
○　大　学　案　内　図 …… 70
○　入学試験個人成績及び調査書の開示 …… 75
○　正解・解答例又は出題意図の開示 …… 76
○　個人情報の取扱い …… 76
○　愛媛大学入試情報サービス …… 77

この募集要項の元号については，平成31（2019）年５月１日に改元が予定されておりますが，
新元号が公表されていないため「平成」で表記しています。

理学部及び工学部の改組について（平成31年4月）

愛媛大学は，下記のとおり，平成31年4月に理学部及び工学部を改組します。

記

理学部の改組（平成31年度）

学　科
数学科
物理学科
化学科
生物学科
地球科学科

学　科	コ　ー　ス
理学科	数学・数理情報コース
	物理学コース
	化学コース
	生物学コース
	地学コース

工学部の改組（平成31年度）

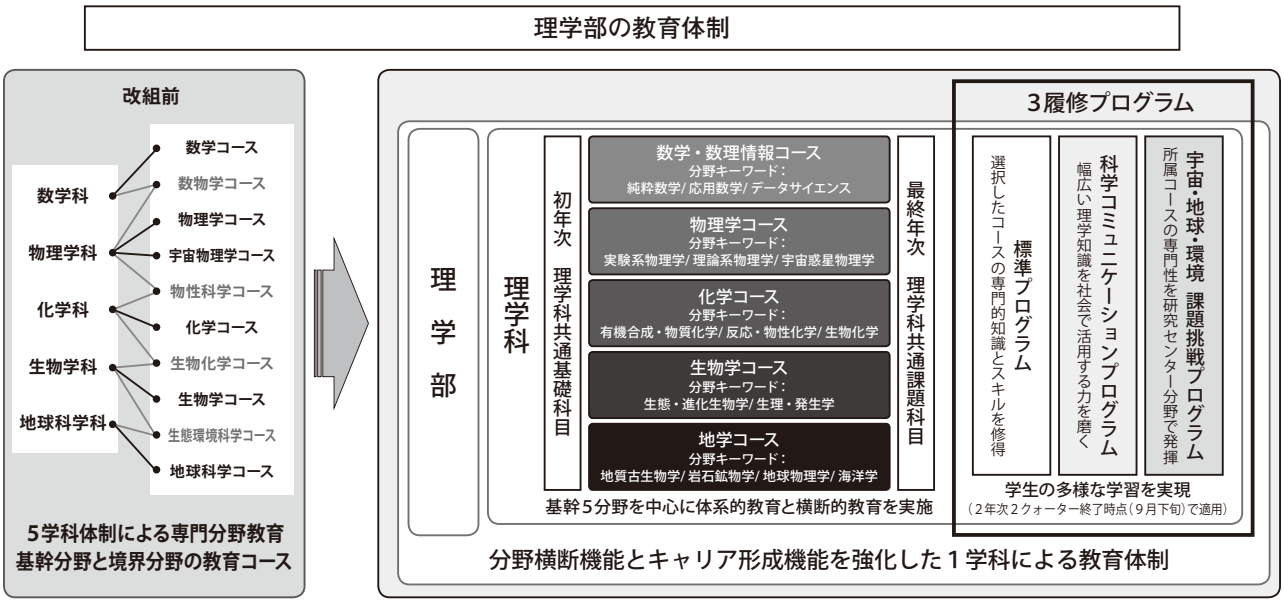
学　科　等	
機械工学科	
電気電子工学科	
環境建設工学科	土木工学コース
	社会デザインコース
機能材料工学科	
応用化学科	
情報工学科	

学　科	コ　ー　ス
工学科	機械工学コース
	知能システム学コース
	電気電子工学コース
	コンピュータ科学コース
	応用情報工学コース
	材料デザイン工学コース
	化学・生命科学コース
	社会基盤工学コース
	社会デザインコース

◇理学部は５学科から１学科５教育コースに

急速に変化していく社会のニーズに応えるため，分野横断機能とキャリア形成機能を強化した１学科（５教育コース３履修プログラム）による教育体制に改組します。

コースカリキュラムの特徴



教育カリキュラムのコンセプト

・分野の体系的教育と横断的教育の両立，多様なキャリア形成に向けた履修の柔軟性
・基礎学力の確立と科学を学ぶ意識を高める初年次共通教育
・分野を超えて課題解決力を強化する最終年次のリサーチワーク
・次世代社会の基盤をなす数理情報（データサイエンス）分野教育の実施
・先端研究３センター*の強みを活かした先端的学際分野教育の実践

＊沿岸環境科学研究センター，地球深部ダイナミクス研究センター，宇宙進化研究センター

それぞれの選択コース・プログラムで想定される専門的な就職先・進路

理学科	数学・数理情報コース 数理情報系計算スキル	物理学コース 物理学系実験スキル	化学コース 化学系実験スキル	生物学コース 生物学系実験スキル	地学コース 地学系野外調査スキル
標準プログラム 選択したコースの専門的知識とスキルを修得	● 情報通信業 ● 統計コンサルタント ● 金融業 ● 数学教員 ● 大学院進学 など	● 情報通信業 ● 製造業 （機械・電気関係） ● 理科教員 ● 大学院進学 など	● 製造業 （化学関係） ● 化学系総合職 ● 分析サービス業 ● 理科教員 ● 大学院進学 など	● 製造業 （食品・農業関係） ● 環境コンサルタント ● 理科教員 ● 大学院進学 など	● 地質・建設コンサルタント ● 学芸員 ● 理科教員 ● 大学院進学 など
科学コミュニケーションプログラム 幅広い理学知識を社会で活用する力を磨く	各コースの専門的知識と基盤的スキルを基礎に，広く社会で活躍 マスコミ関係，学術・教育サービス，中学・高校教員， 学芸員，ジオパーク専門員，一般職公務員，地域における各種民間企業，など				
宇宙・地球・環境課題挑戦プログラム 所属コースの専門性を研究センター分野で発揮	各コースの専門性および宇宙・地球・環境分野の科学的専門知識を活かして活躍 精密機器製造業，超高圧機器製造メーカー， エネルギー・宇宙開発・生態・環境分析等に関する企業や公共機関などの技術開発職， 専門職公務員，研究職，大学院進学、など				

選抜方法とコース配属

一般入試では，大学入試センター試験（５教科７科目），調査書のほか，個別学力検査（前期日程では数学，物理，化学，生物，地学のいずれか一科目の記述式試験，後期日程ではＡ（数学の記述式試験）またはＢ（口頭試問を含む面接））によって選抜します。推薦入試では，教育コースごとに推薦書・調査書と口頭試問を含む面接によって選抜しますが，これに加え，数学・数理情報，物理学，化学の３コースにおいては大学入試センター試験（４教科６科目）による二次選抜を実施します。

一般入試による入学者は入学時点では教育コースに所属せず，２年進級時に自分の志向・適性に合った教育コースを個別学力検査の科目に関わりなく選択することができます。一方，推薦入試による入学者は受験した教育コースに入学時から所属します。

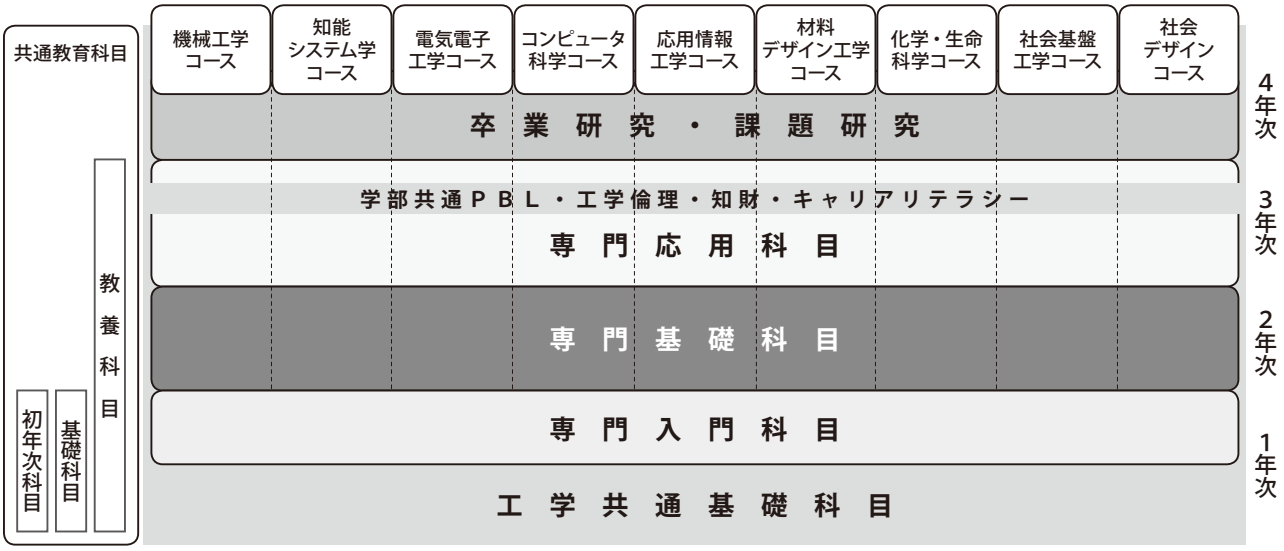
学　科	コース等	入学定員	募　集　人　員			
			一　般　入　試		推　薦　入　試	
			前期日程	後期日程	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ
理学科	数学受験	160	42			
	物理受験		40			
	化学受験		40			
	生物受験		30			
	地学受験		8			
	Ａ（数学）	23		13		
	Ｂ（面接）			10		
	数学・数理情報コース	42				10
	物理学コース					5
	化学コース					8
	生物学コース				7	
	地学コース				12	
合　計		225	160	23	19	23

◇工学部は６学科から１学科９教育コースに

刻々と変化する産業構造に柔軟に対応し，“ものづくり”あるいは“システムづくり”ができる，創造性豊かな工学系人材を育成するために，１学科９教育コース（４分野）に改組します。

コースカリキュラムの特徴

１年次に共通基礎科目，共通実験，専門入門科目を必須とし，工学系基礎スキルを習得します。
PBL（課題解決型学習）を導入し，社会で必要な課題の発見・解決能力の涵養を図ります。
学生の希望調査，１年次で履修した科目の内容および成績によって，２年次開始時に各教育コースに配属します。
各教育コースの卒業要件に必要な科目を学生が主体的に履修するための履修指導を行います。



それぞれのコースで想定される専門的な就職先・進路

機械・システム分野

機械工学コース
機械に関するものづくり・問題解決能力を備え，幅広い産業分野で重要な役割を担う人材の育成。[就職先：自動車・船舶・機械メーカー，電機メーカー，エネルギー関連メーカー，各種製造会社，電力会社など]

知能システム学コース
知能システムの知識と技術，それを活かしたものづくりを通じて社会に貢献できる人材の育成。[就職先：ファクトリ・オートメーションやロボット関連メーカー，医療機器メーカー，自動車メーカー，電機メーカーなど]

電気・情報分野

電気電子工学コース
電気・通信のシステム技術を通して，幅広い産業分野で実践力を発揮できる人材の育成。[就職先：電機・自動車・機械メーカー，電力・社会インフラ関係，IT・IoT・情報通信・ソフトウェア関連など]

コンピュータ科学コース
AI, データ科学, IoT, 組込みシステムの技術を融合的に活用して実社会の課題を解決するコンピュータシステムを開発できる人材の育成。[就職先：IT企業，総合電機メーカー，コンサルティング，情報通信業，電子情報機器製造業など]

応用情報工学コース
情報工学・通信工学に関する知識・技術に基づき，課題の発見・探求・解決を実践できる人材の育成。[就職先：総合ITメーカー，総合電機メーカー，システム・ソフトウエア開発，情報・通信関連企業など]

材料・化学分野

材料デザイン工学コース
材料工学に関する高い専門知識と技術を駆使して社会や産業の発展に貢献できる人材の育成。[就職先：金属・化成品などの素材メーカー，産業機器製造メーカー，自動車・船舶・機械メーカー，エネルギー関連会社など]

化学・生命科学コース
化学や生命科学の知識・技術を総合的に活用して，社会が抱える問題の解決策を提示できる人材の育成。[就職先：プラスチック・ゴム・繊維・ガラスなどの素材メーカー，石油・新エネルギー産業，高校教員，食品・医薬品関連企業など]

土木・環境分野

社会基盤工学コース
社会基盤を構築・整備・管理するための知識・技術を駆使して，安全，快適な社会づくりを推進できる人材の育成。[就職先：建設会社，建設・環境コンサルタント，鉄道・通信・高速道路会社，官公庁など]

社会デザインコース
持続可能な環境づくり，豊かなまちづくり，住みやすい都市デザインを実践できる人材の育成。[就職先：官公庁，建設・環境コンサルタント，製造業，不動産業など]

選抜方法とコース受入人員

一般入試は理型入試受験と文理型入試受験があり，大学入試センター試験と個別学力検査の成績により，工学科全体の合格者が決まります。文理型入試は社会デザインコースのみの募集で，合格者は社会デザインコースに配属されます。理型入試の合格者は入学時にはコース配属されません。ただし，理型入試受験の志願者は出願時に４分野に対する希望順位を記述します。合格者は，希望と入試成績に沿って，分野ごとに設定された初年次履修指導クラスにクラス分けされます。

推薦入試は，志望コースごとに募集，選抜します。

なお，１年次後学期に配属希望調査を行い２年進級時にコース配属が決定します。

学科	分野	コース	受入人員の目安	入学定員	募集人員			
					一般入試		推薦入試	
					前期日程	後期日程	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ
工学科	機械・システム分野	機械工学コース	70	500	326 [13]	88 [6]	2	12
		知能システム学コース	20				2	2
	電気・情報分野	電気電子工学コース	80				5	15
		コンピュータ科学コース	40				2	4
		応用情報工学コース	40					8
	材料・化学分野	材料デザイン工学コース	70				2	8
		化学・生命科学コース	90				3	5
	土木・環境分野	社会基盤工学コース	65				5	5
		社会デザインコース	25				3	3
合計			500	500	326	88	24	62

注）受入人員の目安は２年進級時に配属される各コースの受入人員の目安です。（入学定員ではありません。）
表中の［　］の数は「文理型入試（社会デザインコース）」の募集人員を内数で示しています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

法文学部

法文学部は，人文社会諸科学の知識を基盤とした幅広い教養と，実践的な知恵を身につけた，汎用的能力の高いグローバル人材の育成を目指します。グローバル化した現代社会においては，グローカル・マインド（glocal mind）（世界と自分が生きている地域とを有機的全体と捉え，地域の問題と世界全体の問題とを連関させてその解決策を考えようとする心の在り方）を持って，生涯にわたり学び続け，その成果を実践に活かせる人間を育成しなければなりません。このような理念・目的を達成するために，法文学部では，次のような資質や能力，意欲を持った学生を求めています。

〈求める入学者像〉

（知識・理解）

（1）高等学校で学習する国語，外国語，地理歴史，公民，数学，理科などについて，高等学校卒業相当の知識と技能を有している。

（思考・判断）

（2）物事を多面的に考察し，自分の考えをまとめることができる。

（興味・関心・意欲，態度）

（3）人間及び人間の創り出した文化や現実の社会から提起される諸問題に興味関心を持ち，それを大学における勉学を通じて追求し，勉学の成果をグローバル化した現代社会に活かしたいと考えている。

（技能・表現）

（4）所与の問題について，自分の考えを日本語でわかりやすく表現できる。

教育学部

教育とは次世代を創造する営みです。教育学部は子どもの心を深く理解し，幅広い教養と実践的指導力，現代的課題解決能力，専門性を兼ね備えた教員の養成を目指しています。そのために，学生は関係分野に関する専門的学識を修得し，子どもと多様にかかわり，そしてそれらを考察しつつ，資質能力の向上を図ります。

教育学部は，学校教育教員養成課程（初等教育コースと中等教育コース）と特別支援教育教員養成課程とからなり，教育学部の理念・目的を達成するために，次のような資質能力を有する学生を求めます。

〈求める入学者像〉

（1）入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。

（知識・理解）

① 高等学校で履修する国語，地理歴史，公民，数学，理科，外国語などについて，内容を理解し，高等学校卒業相当の知識を有している。

（知識・理解，技能）

② 教員養成カリキュラムを履修するのに必要な，教科にかかわる知識や，スポーツ，音楽，造形などの実技能力を有している。

（思考・判断・表現）

（2）物事を多面的かつ論理的に考察することができ，自分の考えを的確に表現し，伝えることができる。

（興味・関心・意欲）

（3）子どもの育ちや教育にかかわる諸問題に深い関心を持ち，教師として社会に貢献する意欲を明確に有している。

（態度）

（4）積極的に他者とかかわり，対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。

社会共創学部

社会共創学部は，様々な地域社会の持続可能な発展のために，地域の人達と協働しながら，課題解決策を企画・立案することができ，地域社会を価値創造へと導く力を備えた人材を育成します。

このため，社会共創学部では，以下のような入学者受入の方針を定め，地域の課題解決に取り組む意欲のある人材を求めます。

〈求める入学者像〉

（知識・実技）

（1）高等学校で履修する範囲の基礎学力又は専門的な知識ないし実技力を有している。

（思考・判断）

（2）目標を達成するために，多面的視点から論理的に考察し，自己の考えをまとめることができる。

（興味・関心・意欲・協働）

（3）地域社会の持続可能な発展に関心を持ち，積極的に関わろうとする意欲を有している。

（4）様々な人々とグループワークしながら，主体的に問題の発見とその解決に取り組む姿勢を有している。

（技能・表現）

（5）他者の意見を理解し，自己の考えを口頭又は文書で表現できる。

理学部

科学は，数理，物質，自然，生命を支配する原理や法則を探究する学問であり，身の回りの「何故」に対する合理的な答えを知りたいという知的好奇心が積み重なって発展してきました。理学部は，数学・数理情報，物理学，化学，生物学，地学の理学５基幹分野を基盤に，宇宙・地球・環境に関連する学際的分野に携わる先端研究・学術推進機構の研究センター群と協働して教育・研究を実施しています。理学部は，数理・物質・自然・生命にかかわる事柄に広く興味を持ち，科学を体系的に学習して理系人材として社会で活躍しようと志す入学者を受け入れ，各教育コースの特徴ある専門教育を通して汎用能力を有す理系人材として育成し，社会に送り出します。この目的のために，理学部では次のような入学者を求めます。

〈求める入学者像〉

１．高校課程修了レベルの知識・教養を広く修得しており，自律的に学習を進める準備がある。

２．高校課程の数学または理科の十分な基礎学力を有し，数理・物質・自然・生命の探究に興味を持ち，科学をさらに深く学び理解しようとする意志がある。

３．物事を論理的に考察し，自分の考えを論理的にまとめて表現することができる。

４．継続的な学習により成長し，倫理観・責任感をもって主体的に社会とかかわり貢献しようと志している。

医学部

医学部の基本理念は「患者から学び，患者に還元する教育，研究，医療」です。これは「医療人は生涯にわたって病める人の身になって病苦と取り組み，人々の健康と福祉に貢献する」という精神を含んでいます。この理念に基づき，医学部は医学･看護学の知識や技術を教育するだけでなく，人間の尊厳を重んじる豊かな人間性と幅広い教養を育み，深い洞察力と生命倫理や生命の尊厳に対する深い認識を備えた医療人の育成をめざしています。また，進歩する医学・医療を生涯にわたり学習し続ける態度を身につけるため，少人数による課題探求型の教育にも力を入れています。地域医療を含む日本の保健・医療・福祉に広く貢献できる人材の育成を目指し，一般入試に加えて，推薦入試などの様々な入試方法も採用しています。

そこで，医学部は次のような資質を有する学生を求めます。

〈求める入学者像〉

（知識・理解，思考・判断）

(1) 入学後の修学に必要な基礎学力を有している。

（興味・関心・意欲，態度）

(2) 人間が好きで，生命に対する倫理観がしっかりしている。

(3) 医学・医療に対する意欲や関心度が高く，この分野に貢献したいという目的意識と情熱を持っている。

(4) 入学後も，生涯にわたって自己啓発・自己学習・自己の健康増進を継続する意欲がある。

（技能・表現）

(5) 幅広い人間性，柔軟性と協調性を有し，周囲の人と良好な関係を保つことができる。

(6) 自分の考えや行動に責任を持ち，それを相手に明確に示すことができる。

工学部

工学部工学科は，工学・技術の分野で技術者・研究者等として国内外で活躍できる人材の育成を目指します。そのため，工学科では次のような人物を求めます。

〈求める入学者像〉

（知識・理解）

(1) 本学科の専門分野を学ぶために必要な，高等学校卒業レベルの基礎学力を有している。

（思考・判断，技能・表現）

(2) 物事を多面的に考察し，論理的にまとめ表現することができる。

(3) 自分の考えを他者にわかりやすく伝えることができる。

（興味・関心・意欲，態度）

(4) 工学の分野に興味を持ち，習得した知識・技術を地域社会あるいは国際社会に役立てたいと考えている。

（主体性・多様性・協働性）

(5) 主体的に多様な経験を得ようとする意欲を有している。

(6) 多様な他者と関わり，相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力を有している。

農学部

農学部は，生物生産技術の開発と安全・安心な食料の安定供給，生命機能の解明と生物資源の利用，生物環境の創造・修復・保全・管理・利用に関する様々な問題を解決し，自然と共生する持続可能な社会の構築に貢献できる人材を育成することを教育理念としています。この教育理念に基づき，地域社会や国際社会における食料，生命，環境に関する様々な問題の解決に熱意をもち，主体性と多様な能力をもった学生を受け入れることを，アドミッション・ポリシーとしています。

〈求める入学者像〉

（知識・理解）

1. 高等学校で履修した主要教科・科目について，教科書レベルの基礎的な知識を有している。
2. 次のいずれかに該当する。
   - A．高等学校で履修した主要教科･科目について，教科書レベルの課題を解くことができる。
   - B．農業，工業，商業などに関する専門的な知識・技術を有しているか，高等学校で選択履修した教科・科目について実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している。

（思考・判断）

ある事象に対して多面的に考察し，自分の考えをまとめることができる。

（興味・関心・意欲，態度）

地域社会や国際社会における食料，生命，環境に関する様々な問題に関心をもち，身に付けた知識をこれらの解決に役立てたいという意欲をもっている。

（技能・表現）

自分の考えを，日本語で他者にもわかりやすく表現できる。

Ⅰ 募 集 人 員

学部名	学科・課程等			入学定員（人）	合計（人）	募集人員 一般入試 前期	一般入試 後期	AO入試 大学入試センター試験を課さない（AO入試Ⅰ）	AO入試 大学入試センター試験を課す（AO入試Ⅱ）	推薦入試 大学入試センター試験を課さない（推薦入試Ⅰ）	推薦入試 大学入試センター試験を課す（推薦入試Ⅱ）	社会人入試	備考
法文学部	人文社会学科		「昼間主コース」	275	365	175	50		35	15			社会人入試はアドミッション・オフィス方式
			「夜間主コース」	90		40	20		10	10		10	
教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	幼年教育サブコース	140	160	6							
			小学校サブコース			58	10		16	10			
		中等教育コース	言語・社会教育系 国語教育専攻			14 (5)							
			言語・社会教育系 社会科教育専攻			(5)							
			言語・社会教育系 英語教育専攻			(4)							
			自然科学系 数学教育専攻			13 (5)							
			自然科学系 理科教育専攻			(5)							
			自然科学系 技術教育専攻			(3)							
			芸術・生活健康系 音楽教育専攻			13 (4)							
			芸術・生活健康系 美術教育専攻			(3)							
			芸術・生活健康系 保健体育専攻			(3)							
			芸術・生活健康系 家政教育専攻			(3)							
	特別支援教育教員養成課程			20		12			8				
社会共創学部	産業マネジメント学科			70	180	48		5	17				
	産業イノベーション学科			25		13		12					
	環境デザイン学科			35		25		10					
	地域資源マネジメント学科		農山漁村マネジメントコース	50		5		25					
			文化資源マネジメントコース			8							
			スポーツ健康マネジメントコース			12							
理学部	理学科		数学受験	160	225	42							
			物理受験			40							
			化学受験			40							
			生物受験			30							
			地学受験			8							
			A（数学）	23			13						
			B（面接）				10						
			数学・数理情報コース	42							10		
			物理学コース								5		
			化学コース								8		
			生物学コース							7			
			地学コース							12			
医学部	医学科			110	170	40	25				45		
	看護学科			60		33					24	3	
工学部	工学科		機械工学コース	500	500	326 [13]	88 [6]			2	12		
			知能システム学コース							2	2		
			電気電子工学コース							5	15		
			コンピュータ科学コース							2	4		
			応用情報工学コース								8		
			材料デザイン工学コース							2	8		
			化学・生命科学コース							3	5		
			社会基盤工学コース							5	5		
			社会デザインコース							3	3		
農学部	食料生産学科			70	170	38	7		7	18		若干人	前期日程の募集人員には，社会人入試の募集人員（若干人）を含む。
	生命機能学科			45		27	5		7	6		若干人	
	生物環境学科			55		28	6		5	16		若干人	
合計					1,770	1,094	234	52	105	118	154	13	

注１　教育学部学校教育教員養成課程中等教育コースの一般入試募集人員は，系ごとに定めており，表中の（　）の数は，各専攻の合格予定者数を示します。
注２　理学部の前期日程(数学受験，物理受験，化学受験，生物受験，地学受験）及び後期日程（A（数学），B（面接））は受験科目を選択するためのものです。入学後の所属については，62ページの４を参照してください。
注３　工学部工学科一般入試（前期日程・後期日程）は，工学科全体で募集します。また，表中の［　］の数は「文理型入試（社会デザインコース)」の募集人員を内数で示します。一般入試は理型入試受験と文理型入試受験があり，大学入試センター試験と個別学力検査の成績により，工学科全体の合格者が決まります。文理型入試は社会デザインコースのみの募集で，合格者は社会デザインコースに配属されます。理型入試の合格者は入学時にはコース配属されません。ただし，理型入試受験の志願者は出願時に４分野に対する希望順位を記述します。合格者は，希望と入試成績に沿って，分野ごとに設定された初年時履修指導クラスにクラス分けされます。
注４　工学部工学科推薦入試では，コースごとに選抜します。

Ⅱ　出　願　資　格

次の各号のいずれかに該当し，かつ，志望する学部・学科等が指定する平成31年度大学入試センター試験の教科・科目のすべてを受験した者

⑴　高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び平成31年３月卒業見込みの者

⑵　通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年３月修了見込みの者

⑶　学校教育法施行規則第150条の規定（第６号を除く。）により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年３月31日までにこれに該当する見込みの者

〔参考〕学校教育法施行規則第150条の規定内容

1　外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

2　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

3　専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

4　文部科学大臣の指定した者

5　高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

6　学校教育法第90条第２項の規定により大学に入学した者であって，当該者をその後に入学させる大学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

7　大学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，18歳に達したもの

注　学校教育法施行規則第150条第７号により出願する者については，本学において個別の入学資格審査を行うので，平成31年１月22日（火）までに必要書類を添えて申請してください。

なお，申請者は，申請の前に，下記まで問い合わせてください。（入学資格審査の詳細については，本学のホームページ（https://www.ehime-u.ac.jp/）で公表しています。）

愛媛大学教育学生支援部入試課（松山市文京町３番）

電話番号　089－927－9172，9173

Ⅲ　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目の確認等

⑴　本学では，過年度の大学入試センター試験成績の利用は，行いません。

⑵　出願にあたっては，各学部・学科等が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験していることを，「Ⅵ 入学者選抜の教科･科目及び配点等（21～52ページ）」の「1　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等」の表により確認してください。**特に「地理歴史，公民」と「理科」の基礎を付していない科目のいずれか又は両方において１科目のみが採用される場合，２科目受験者については，第１解答科目を採用しますので，第１解答科目が各学部・学科等が指定する大学入試センター試験の教科・科目であることを十分に確認してください。また，「理科」の基礎を付した科目が採用される場合，受験者が選択した２科目とも採用しますので，２科目とも各学部・学科等が指定する大学入試センター試験の教科・科目であることを十分に確認してください。**

⑶　**各学部・学科等が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験していない場合は，個別学力検査等を受験することができません。**

Ⅳ　出　願　手　続

1　志願学部の選択

前期日程の学部・学科等から１つ，後期日程の学部・学科等から１つを選んで出願してください。この場合，前期日程及び後期日程に本学の異なる学部・学科等を選ぶことも可能ですし，同じ学部の学科等を選ぶこともできます。

2　志望学科等の選択

⑴　教育学部志願者

前期日程……学校教育教員養成課程中等教育コースの「言語・社会教育系」は，国語教育専攻，社会科教育専攻，英語教育専攻の中から第２志望まで認めます。また，「自然科学系」は，数学教育専攻，理科教育専攻，技術教育専攻の中から第２志望まで認めます。

ただし，学校教育教員養成課程初等教育コース，学校教育教員養成課程中等教育コース「芸術・生活健康系」及び特別支援教育教員養成課程は，第１志望のみとし，第２志望は認めません。

⑵　社会共創学部志願者

志望学科等は第１志望のみとし，第２志望は認めません。

⑶　医学部志願者

志望学科は第１志望のみとし，第２志望は認めません。

⑷　工学部志願者

理型入試（前期日程及び後期日程）……工学科４分野に対し，希望分野は，必ず第４希望まで選択します。

文理型入試（前期日程及び後期日程）……社会デザインコース志望のみとします。

⑸　農学部志願者

前期日程……志望学科は，第３志望まで認めます。

後期日程……志望学科は，第３志望まで認めます。

３　出願方法（インターネット出願）

出願方法はインターネット出願のみです。
以下の方法により，出願手続をしてください。
①インターネット出願サイトへのユーザー登録
②出願情報の登録
③検定料の支払＊
④調査書等必要書類の郵送
これらの詳細な手続きについては，15ページから20ページを確認してください。
＊平成30年７月豪雨等により，災害救助法が適用されている地域で被災された方を対象として検定料免除の特例措置を行っております。詳細は本学ホームページをご覧ください。（https://www.ehime-u.ac.jp/post-81330/）

４　出願受付期間（前期日程及び後期日程）

出願情報の登録期間	**平成 31 年 1 月 21 日（月）～２月６日（水）　16 時**
検定料の支払期間	**平成 31 年 1 月 28 日（月）～２月６日（水）　16 時**
郵送が必要な出願書類の提出期間	**平成 31 年 1 月 28 日（月）～２月６日（水）** **〔２月６日（水）の消印有効〕** （注）郵送事情を考慮し，郵送が必要な出願書類の提出期間内に間に合うように手続きをしてください。
【注意】 インターネット出願は，出願情報の登録及び検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了にはなりません。 **インターネットで入力が完了していても，調査書等の必要書類が期間内に郵送されていない場合は出願を受理しないので，注意してください。**	

郵送が必要な出願書類は，期間内に配達されたもの及び２月７日（木）以降に配達されたもののうち，２月６日（水）以前の日本国内発信局消印があるものを受け付けます。
直接持参しても受理しないので注意してください。

５　郵送が必要な出願書類等の送付先

送　付　先	所　在　地	電　話　番　号
愛媛大学教育学生支援部入試課	〒790－8577 松山市文京町３番	089－927－9172，9173

6　出願手順，支払方法，郵送が必要な出願書類（前期日程及び後期日程）

1）出願手順

インターネット出願の流れ

- 出願前の確認・準備
- STEP1　愛媛大学入試情報から「インターネット出願」へアクセス
- STEP2　ユーザー登録
- STEP3　出願情報の入力
- STEP4　出願情報の確認
- STEP5　検定料の支払
- STEP6　インターネット出願票等の印刷・送付

出願前の確認・準備

①インターネット環境の確認

パソコンやスマートフォン，タブレット端末からインターネットを通じて出願情報の登録を行います。

一部の携帯電話では利用できない可能性があります。次の推奨環境を満たすパソコン等を用意してください。

また，自宅にインターネット環境がない場合も，学校や知人等，次の推奨環境を満たすパソコン等を利用できるよう確認してください。

【必要なインターネット環境】

パソコン	Windows：InternetExplorer 11.x Microsoft Edge GoogleChrome Firefox
	MacOS：Safari
スマートフォン タブレット	Android：5.0以上 iOS　　：10.0以上
ブラウザの設定 ：JavaScriptを有効にする。 Cookieを有効にする。 その他必要なソフトウェア条件 ：インターネット出願票等をPDFフォーマットで確認する場合は，Adobe Reader 11.0以上を推奨します。	

【注意】

・セキュリティソフトをインストールしている場合，インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては，各メーカーのサポートセンターに問合せてください。

・スマートフォン，タブレット端末を使用する場合，PDFファイルの印刷を行うために相応の知識が必要となります。

②印刷できる環境の確認

インターネット出願票等のPDFファイルを印刷するために，印刷できる環境が必要です。自宅にプリンターがない場合は，学校，コンビニエンスストア等の印刷できる環境を確認してください。

③メールアドレスの準備

出願登録の際，メールアドレスの入力が必要です。フリーメール（GmailやYahoo!メールなど）や携帯電話のメールアドレスでもかまいませんが，携帯メールの場合は，「@postanet.jp」からのメールを受け取れるように設定してください。

出願登録完了時・検定料支払い完了時に，登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

④検定料支払方法の確認

クレジットカード，コンビニエンスストア，Pay-easy（Pay-easyが利用可能な金融機関ATM及びインターネットバンキング）を利用できます。
17ページ「2）支払方法」を確認の上，支払方法を決定してください。

＊平成30年7月豪雨等により，災害救助法が適用されている地域で被災された方を対象として検定料免除の特例措置を行っています。
詳細は本学ホームページをご覧ください。（https://www.ehime-u.ac.jp/post-81330/）

⑤写真・必要書類の準備

インターネット出願では顔写真のデータ（JPEG形式，3MBまで）のアップロードが必要です。上半身，無帽，正面向きで3か月以内に撮影したものをあらかじめ準備しておいてください。カラー・白黒は問いません。また，出願サイトに写真データをアップロードした後で写真を回転し，上半身を縦4：横3のサイズに切り出すこともできます。

なお，インターネット出願では，紙にプリントされた写真は使用できません。

また，調査書等の必要書類も準備しておいてください。必要書類の詳細については，18ページの「3）郵送が必要な出願書類」で確認してください。

⑥封筒の準備

出願用［角形2号封筒（24cm×33.2cm）］及び受験票等返信用［長形3号封筒（12cm×23.5cm）］の市販の封筒が必要です。返信用封筒に貼る切手の額は，18ページの「3）郵送が必要な出願書類」で確認してください。

また，「前期日程」，「後期日程」の両方に出願する場合は，それぞれの日程用の封筒・切手を用意してください。

STEP1　愛媛大学入試情報から「インターネット出願」へアクセス

愛媛大学入試情報＞インターネット出願
https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/net_app/

※画像は全て見本であり，変更となる場合があります。

四国国立5大学インターネット出願（ログイン画面）

STEP2　ユーザー登録

「新規登録」からユーザーID（メールアドレス）を登録すると，パスワード設定用のURLを記載したメールが配信されます。パスワードを設定するとユーザー登録が完了します。あらかじめ「@postanet.jp」からのメールを受け取れるよう設定してください。

STEP3　出願情報の入力

「STEP2　ユーザー登録」で設定したユーザーID・パスワードでログインし，「愛媛大学」を選択後，画面に沿って出願先，科目選択，個人情報（写真データを含む。）等を入力してください。

入試区分選択画面

志望学科等選択画面

個人情報入力画面

写真アップロード画面

STEP4　出願情報の確認

出願情報の最終確認です。
確認画面で登録内容に間違いがないか確認してください。
これ以降は修正できません。

STEP5　検定料の支払

（平成31年1月28日（月）～平成31年2月6日（水）　16時）

支払方法を選択し，支払手続に進んでください。（詳細は17ページ「2）支払方法」を参照。）

【注意】
コンビニエンスストア及びPay-easyが利用可能な金融機関ATMでの支払は，支払方法確定後に取扱い店舗で支払手続を行う必要があります。支払手続の際に受付番号等を使用するため，表示される支払に必要な情報をメモしてください。

（例）コンビニエンスストアを選択した場合の画面

支払手続が完了しないと，「STEP6　インターネット出願票等の印刷・送付」には進めません。

支払方法の選択画面に「出願登録番号（11桁）」が表示されます。出願書類の印刷に必要ですので，必ずメモしてください。

STEP6　インターネット出願票等の印刷・送付

検定料支払後に届く「インターネット出願支払完了メール」記載のURL，もしくはインターネット出願トップページの「詳細を確認」のいずれかにアクセスして，インターネット出願票・宛名票等をダウンロードしてください。

インターネット出願票・宛名票等の確認

A4サイズで印刷してください。カラー・白黒は問いません。

出願書類の確認

必要な出願書類を確認してください。出願書類に不備があるものは受け付けません。出願書類については，18ページ「3）郵送が必要な出願書類」を確認してください。

郵送の準備

市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に「宛名票」を貼り，「宛名票」の出願書類等確認欄にチェックを入れて，「インターネット出願票」とその他の出願書類を封入してください。郵送中に「宛名票」が破損した時のために，封筒裏面に志願者の住所・氏名を記入してください。

▼角2封筒に宛名票（A4）を貼りつけてください。

「宛名票」の印刷ができない場合は，下の見本のように封筒に直接記入してください。

【宛名票が印刷できない場合の記入見本】

切手

〒790-8577

松山市文京町３番

速達・簡易書留

愛媛大学
教育学生支援部入試課 行

入試区分：前期日程
志望学部：○○学部
志望学科・課程等　○○学科
△△コース

出願書類在中

志願者　〒＊＊＊-＊＊＊＊
住所　○○県○○市○○＊-＊
氏名　□□ □□

郵送

「速達・簡易書留郵便」で送付してください。
なお，高等学校等で数人分をまとめて郵送する場合は，「宛名票」を貼った封筒に１人分ずつ入れて，表に「出願書類在中」と朱書した別封等に封入してください。

【注意】
　インターネット出願は，出願情報の登録及び検定料の支払手続を行っただけでは出願手続完了にはなりません。
　インターネットで入力が完了していても，調査書等の出願書類が期間内に郵送されていない場合は，出願を受理しないので，注意してください。

２）支払方法

検定料：17,000円（法文学部「夜間主コース」は10,000円）
別途，手数料が540円かかります。
　クレジットカード，コンビニエンスストア，Pay-easy（Pay-easyが利用可能な金融機関ATM及びインターネットバンキング）の３種類の支払方法があります（支払方法／取扱い金融機関は，次にあるものに限ります）。
　それぞれの手続等の注意事項を確認の上，支払方法を決定してください。一度選択した支払い方法は変更できませんので，注意してください。
　なお，支払済の検定料は19ページの「７　検定料の返還」の返還請求できる場合を除き，返還しません。

クレジットカード

【支払期限】
平成31年2月6日（水）16時まで

・Visa
・MasterCard
・JCB
・Amex
・Diners
これ以外のカードは利用できません。
志願者本人の名義でなくても可
支払方法は一括払のみ

コンビニエンスストア

【支払期限】
平成31年2月6日（水）16時まで
「STEP5　検定料の支払」で支払方法を確定し，以下のコンビニエンスストアで支払手続をしてください。

・セブンイレブン	レジで「インターネットショッピング代金の支払い」と伝えて手続後，現金支払
・ローソン ・ミニストップ	「Loppi」で手続後，レジで現金支払
・ファミリーマート	「Famiポート」で手続後，レジで現金支払
・デイリーヤマザキ ・ヤマザキデイリーストア	レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後，現金支払
・セイコーマート	「クラブステーション」で手続後，レジで現金支払

Pay-easy（ペイジー）

【支払期限】平成31年2月6日（水）16時まで
「STEP5　検定料の支払」で支払方法を確定し，以下の金融機関ATM又はインターネットバンキングで支払手続をしてください。

・金融機関ATM
対象金融機関*（ゆうちょ銀行等）のPay-easyロゴが付いているATMで支払うことができます。
コンビニ窓口・コンビニATMは使えません。
ATMで「税金･料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し，手続を行ってください。

・インターネットバンキング
インターネットバンキングは事前に対象金融機関*への登録が必要です。インターネットバンキングにログイン後，「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し，手続を行ってください。
志願者本人の名義でなくても可

＊対象金融機関
https://www.metaps-payment.com/service/payeasy_list.html

インターネット出願の操作方法・支払方法に関する問合せ
出願操作サポート窓口（コールセンター）
受付期間：出願期間中
受付時間：平日午前９時～午後５時（土日･祝日･年末年始を除く）
電話番号：075-223-0310（運営会社：京都電子計算株式会社）

3）郵送が必要な出願書類

下記の書類等を一括して送付してください。

書　類　等	摘　　要	提出を要する者
インターネット出願票	出願サイトからダウンロードし，A4サイズで印刷したもの 所定の箇所に平成31センター試験成績請求票を必ず貼ってください。 **〔前期日程志願者〕… 前 国公立前期日程用** **〔後期日程志願者〕… 後 国公立後期日程用** 出願サイトからは，検定料支払手続完了後，ダウンロードできるようになります。 印刷できない場合は，A4サイズの白紙に志願者の氏名を記入し，平成31センター試験成績請求票を貼ったものをインターネット出願票の替わりとしてください。	全　　員
調　査　書	所定の様式により出身学校長が作成し，厳封したもの ただし，外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの，国際バカロレア資格取得者，ドイツアビトゥア資格取得者，フランスバカロレア資格取得者，グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（ＧＣＥＡレベル資格）取得者，文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（ＷＡＳＣ*1，ＡＣＳＩ*2，ＣＩＳ*3）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者，文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む。）については，当該試験等の成績証明書（理学部志願者のみ成績証明書及び活動調書（下記参照））をもって調査書に代えることができます。 また，高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む。）のうち，高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を一部免除された者は，その免除された科目の高等学校等の成績証明書を併せて提出してください。 注　出身高等学校において指導要録が保存年限を超えた場合又は廃校・被災により，調査書（成績証明書を含む。）が発行できない場合には，その旨を記した証明書（理学部志願者のみ証明書及び活動調書（下記参照））の提出をもって，これに代えることができます。 ＊1　ＷＡＳＣ … ウエスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ ＊2　ＡＣＳＩ … アソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル ＊3　ＣＩＳ …… カウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズ	全　　員
活動調書	本学のホームページ〔入試情報>入試要項（学部）>学生募集要項ダウンロード（閲覧用）〕からダウンロードし，本人が必要事項を記入したもの。印刷できない場合は，A4サイズの白紙に活動調書の内容をすべて記入してください。	理学部志願者のうち，調査書が提出できない者
教育学部実技検査票	**〔前期日程〕** 本学のホームページ〔入試情報>入試要項（学部）>学生募集要項ダウンロード（閲覧用）〕又は出願サイトからダウンロードしA4サイズで印刷後，必要事項を記入したもの 出願サイトからは検定料支払手続完了後，ダウンロードできるようになります。 印刷できない場合は，A4サイズの白紙に実技検査票の内容をすべて記入してください。	教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース小学校サブコースを志望する者で音楽実技を選択するもの，中等教育コース芸術・生活健康系音楽教育専攻及び保健体育専攻を志望する者
入学資格認定書	本学において個別の入学資格審査により入学資格を認定された者は，調査書に代えて，本学発行の入学資格認定書の写し（理学部志願者のみ本学発行の入学資格認定書の写し及び活動調書（上記参照））を提出してください。	該当者のみ
返信用封筒（受験票送付用）	市販の長形３号封筒（12cm×23.5cm）に，出願サイトからダウンロードしA4サイズで印刷後切り抜いた宛名ラベルを貼ったもの 出願サイトからは検定料支払手続完了後，ダウンロードできるようになります。 印刷できない場合は，封筒に志願者の郵便番号，住所，氏名を直接記入してください。 372円分の郵便切手を必ず貼ってください。	医学部医学科志願者以外の者
返信用封筒（第１段階選抜結果通知送付用）	市販の長形３号封筒（12cm×23.5cm）に，出願サイトからダウンロードしA4サイズで印刷後切り抜いた宛名ラベルを貼ったもの 出願サイトからは検定料支払手続完了後，ダウンロードできるようになります。 印刷できない場合は，封筒に志願者の郵便番号，住所，氏名を直接記入してください。 682円分の郵便切手を必ず貼ってください。	医学部医学科志願者のみ

注　出願後，住所（志願者連絡先）が変わった場合は，速やかに志願学部入試係まで連絡してください。

7　検定料の返還

次に該当した場合は納入済みの検定料を返還します。

①　検定料を納入したが，出願しなかった場合

②　検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合

③　出願書類等を提出したが，出願が受理されなかった場合

④　医学部医学科志願者で，第１段階選抜に不合格となった場合

⑤　出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合

返還請求の方法

上記①又は②に該当した場合は，下記の連絡先に連絡してください。「検定料返還請求書」を送付しますので，必要事項を記入の上，郵送してください。

上記③の場合は，出願書類等返却の際に「検定料返還請求書」を同封しますので，必要事項を記入の上，下記の連絡先に郵送してください。

上記④の場合は，13,000円を返還します。返還手続については，第１段階選抜結果通知の際にお知らせします。

上記⑤の場合は，13,000円（法文学部の「夜間主コース」は，7,800円）を返還します。返還手続については，「検定料相当額返還請求書」を送付しますので，必要事項を記入の上，下記の連絡先に郵送してください。

連絡先	〒790-8577 松山市道後樋又10番13号 愛媛大学財務部財務企画課出納チーム 電話番号　089－927－9074，9077 Ｅメール　suitou@stu.ehime-u.ac.jp

8　受験票等の送付（前期日程及び後期日程）

受験票，連絡事項その他は，平成31年２月13日（水）頃発送します。

なお，受験票等が平成31年２月20日（水）までに未着の場合は，教育学生支援部入試課（14ページ参照）へ連絡してください。

9　注意事項

⑴　国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。詳細は，公立大学協会ホームページ（http://www.kodaikyo.org/nyushi）を参照のこと。）を志願する者は，「前期日程」の大学・学部等から１つ，「後期日程」の大学・学部等から１つ，「中期日程」の公立大学・学部等から１つの合計３つの大学・学部等に出願することができます。

したがって，「前期日程」の大学・学部等から２つ又は「後期日程」の大学・学部等から２つを選んで出願することはできません。

⑵　前期日程の大学に合格し，入学手続を完了した者は，「後期日程」又は「中期日程」の大学・学部等を受験しても合格者とはなりえません。

なお，国公立大学の分離・分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って，合否及び入学手続き等に関する個人情報が，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

⑶ 国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。詳細は，公立大学協会ホームページ（http://www.kodaikyo.org/nyushi）を参照のこと。）の推薦入試に合格した者は，本学の前期・後期日程試験を受験しても，合格者とはなりえません。ただし，特別の事情があり，推薦した学校長から，平成31年２月19日(火)までに「推薦入学辞退願」を提出し，当該大学・学部等の許可を得た場合は，この限りではありません。

⑷ 国公立大学のＡＯ入試に合格し，入学手続を完了した者は，本学の前期・後期日程試験を受験しても合格者とはなりえません。

ＡＯ入試の合格者は，平成31年２月19日（火）までに「入学辞退届」を提出しない場合は，前期・後期日程試験の合格者とはなりえません。

⑸ 出願書類（インターネット出願の入力情報も含む。以下同じ。）受理後は，いかなる理由があっても出願書類の記載内容の変更は認めません。また，出願書類は返還しません。

⑹ 出願書類に虚偽の記載があった者は，入学許可後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

⑺ 愛媛大学受験票及び大学入試センター試験受験票は，個別学力検査等受験，入学手続及び入学試験個人成績等開示請求の際必要ですので，紛失したり，汚損したりすることのないように大切に保管しておいてください。

⑻ **各学部・学科等が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験していない場合は，個別学力検査等を受験することができませんので，自分が受験した教科・科目と志願する学部・学科等が課しているセンター試験の教科・科目との照合を必ず行ってください。**

⑼ **各学部・学科等が課している個別学力検査等の教科・科目等を１つでも受験しなかった場合は，合格者選考の対象となりません。**

⑽ 本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学（提供大学）の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。

入試過去問題を使用する際は，そのまま使用することも，一部改変することもあります。また，使用した過去問題については，入試終了後，ホームページで公表します。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については，次のURLにて公表しております。

http://www.nyushikakomon.jp/

Ⅴ　入学者選抜方法

⑴ 入学者の選抜は，大学入試センター試験及び本学が実施する個別学力検査等の結果並びに調査書の内容により，合否判定基準に基づき判定します。

⑵ 医学部医学科においては，入学志願者の募集人員に対する倍率が前期日程において約６倍を上回った場合，後期日程において約20倍を上回った場合，大学入試センター試験の成績及び調査書の内容により，第１段階選抜を行い，その合格者に対してのみ個別学力検査等を行います。

第１段階選抜の結果については，前期日程・後期日程ともに平成31年２月13日（水）頃に「速達・簡易書留郵便」で発送します。

第１段階選抜合格者には，選抜結果通知書，愛媛大学受験票及び連絡事項を送付します。不合格者には，選抜結果通知書及び検定料返還についての書類等を送付します。

Ⅵ　入学者選抜の教科・科目及び配点等

法文学部

1　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

日程	学科等	受験を要する教科・科目等 教科・科目の採用方法							本人確認欄
前期日程	人文社会学科「昼間主コース」「夜間主コース」	5又は6教科7科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	2科目選択				
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」,「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1又は2科目選択			2教科3科目選択（＊1）	
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はB又はC又はD		
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1	B			
				「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	C			
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1				
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「数学」2科目及び「理科（パターンC）」の計4科目を受験している場合は，高得点順に成績を採用する。（＊1）（＊2） ◆「数学」2科目及び「理科（パターンD）」の計4科目を受験している場合は，次のとおり成績を採用する。 第1に「数学」の2科目のうち高得点1科目と「理科」の第1解答科目を採用する。 第2に，第1で採用されていない「数学」の科目と「理科」の第2解答科目のうち高得点1科目を採用する。 ◇「理科」において，同一名称を含む科目の選択は認めない。 （注1，注2参照）							
後期日程	人文社会学科「昼間主コース」「夜間主コース」	3教科3科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」				1科目選択（＊1）	
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」,「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）					
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はB		
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1	B			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」,「数学」,「理科」において計2科目以上を受験している場合は,「地理歴史，公民」の第1解答科目,「数学」,「理科」の基礎を付した科目,「理科」の基礎を付していない科目（2科目を受験している場合は，第1解答科目）のうち高得点1科目を採用する。（＊2） （注1参照）							

（＊1）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目を他の教科・科目の1科目分とみなします。
（＊2）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目の合計の得点とします。

注1　◆は，学部・学科等が指定する教科・科目の範囲内で受験を要する科目数以上を受験している場合の，科目の採用方法を示します。

注2　◇「理科」における同一名称を含む科目とは,「物理基礎」と「物理」,「化学基礎」と「化学」,「生物基礎」と「生物」,「地学基礎」と「地学」をいいます。

注3　大学入試センター試験の「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校の「普通科」及び「理数科」の卒業（見込み）者以外の者に限ります。

注4　大学入試センター試験の「英語」はリスニングを含みます。「英語」を選択する者（リスニングを免除された者を除く。）は，筆記とリスニングの両方を必ず受験してください。筆記又はリスニングのいずれかしか受験していない場合には,「英語」を受験しなかったものとして取り扱います。

大学入試センター試験の理科の選択方法については，次のように表記しています。
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目を選択→A
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→B
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→C
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目を選択→D

2　個別学力検査等の教科・科目等

日程	学　科　等	教　科	科　目　等	試験時間
前期日程	人文社会学科「昼間主コース」	国　語	国語総合・現代文B・古典B	100分
		外国語	コミュニケーション英語Ⅰ･コミュニケーション英語Ⅱ･コミュニケーション英語Ⅲ	100分
	人文社会学科「夜間主コース」	国　語	国語総合・現代文B・古典B	100分
後期日程	人文社会学科「昼間主コース」	小論文		120分
	人文社会学科「夜間主コース」			

3　大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

日程：大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

前期日程

学科等＼試験・教科等	大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 国語	外国語	計
人文社会学科「昼間主コース」	200	100	100	(50)	(50)	(50)	(50)又は(100)	200	750	250	250	500
人文社会学科「夜間主コース」	200	100	100	(50)	(50)	(50)	(50)又は(100)	200	750	250	－	250

後期日程

学科等＼試験・教科等	大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 小論文	計
人文社会学科「昼間主コース」	200	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	200	500	200	200
人文社会学科「夜間主コース」	200	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	200	500	200	200

注１　（　　）は，選択科目の配点を示します。

注２　「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，２科目を他の教科・科目の１科目分とみなし，２科目の合計の得点とします。

注３　大学入試センター試験の「英語」の配点は，下記のとおりとします。

筆記	リスニング	計	リスニングを免除された者
160点	40点	200点	筆記を200点とする。

注４　大学入試センター試験の数学と理科の配点等については，次のようにグループ分けしています。

「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」→ 数学①

「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」→ 数学②

「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」→ 理科①

「物理」,「化学」,「生物」,「地学」→ 理科②

4　個別学力検査等の採点・評価基準及び正解・解答例又は出題意図の開示時期

日程	学科等	教科等	採点・評価基準（一般的基準）	正解・解答例又は出題意図の開示時期
前期日程	人文社会学科「昼間主コース」「夜間主コース」	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
		国語	高等学校学習指導要領（国語）に示された内容に基づき，人間活動の基盤となる言語による思考・認識の能力を評価する。 具体的には，近代以降の文章や古典の文章をもとに，文字力・語彙力・文法力など言語にかかわる力，思考力・想像力・認識力など読解力にかかわる力，さらに，それらの力の表出を通して捉えられる表現する力などを総合的に評価する。	平成31年3月6日(水) 午前10時
	人文社会学科「昼間主コース」	外国語	「英語」の出題範囲はコミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲであるので，その範囲内での総合的基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 基礎学力とは，幅広い英語読解力と豊かな英語表現力を言う。従って，本学部の英語試験は，センター試験ではカバーできない，総合的な読解力と表現力の達成度を採点・評価基準とする。	平成31年3月6日(水) 午前10時
後期日程	人文社会学科「昼間主コース」「夜間主コース」	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
		小論文	以下の諸点を評価の目安とする。 1．題意を十分把握していること。 2．具体的な考察がなされていること。 3．論理的な考察がなされ，論理の逸脱，飛躍がないこと。 4．構想力が優れていること。 5．表現力が優れていること。 6．発想がユニークであること。 7．誤字・脱字のないこと。	平成31年3月22日(金) 午前10時

5　合否判定基準

〔○印が当該事項に該当することを示す。〕

日程	事項／学科等	合否判定基準		
		総合点で合否を判定する。	原則として総合点で合否を判定するが，ある科目の成績が水準以下の場合は，総合点の如何にかかわらず不合格となることがある。	同点者の順位決定基準
前期日程・後期日程	人文社会学科「昼間主コース」「夜間主コース」	○		同点者は，同順位とする。

教育学部

1　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

日程	課程等	受験を要する教科・科目等 教科・科目の採用方法							本人確認欄
前期日程	学校教育教員養成課程 初等教育コース 幼年教育サブコース 小学校サブコース 中等教育コース 言語・社会教育系 国語教育専攻 社会科教育専攻 英語教育専攻 自然科学系 数学教育専攻 理科教育専攻 技術教育専攻 芸術・生活健康系 音楽教育専攻 美術教育専攻 保健体育専攻 家政教育専攻	5又は6教科7科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須				
				「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1又は2科目選択			2教科3科目又は3教科3科目選択（＊1）	
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はC又はD		
				「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	C			
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1				
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」において2科目及び「理科」において基礎を付した科目と基礎を付していない科目を受験している場合は，次のとおり成績を採用する。（＊2） 第1に「地理歴史，公民」の第1解答科目と「理科」の基礎を付した科目を採用する。 第2に「地理歴史，公民」の第2解答科目と「理科」の基礎を付していない科目のうち高得点1科目を採用する。 ◆「地理歴史，公民」において2科目及び「理科」において基礎を付していない科目を2科目受験している場合は，「地理歴史，公民」の第1解答科目と「理科」の基礎を付していない科目2科目を採用する。 ◇「理科」において，同一名称を含む科目の選択は認めない。 （注1，注2参照）							
	特別支援教育教員養成課程	5教科6科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須				
				「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択				
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はB	1科目選択（＊1）	
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1	B			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」において2科目受験している場合は，第1解答科目を採用する。 ◆「理科」において，基礎を付した科目と基礎を付していない科目を受験している場合は，高得点1科目を採用する。（＊2） 「理科」において，基礎を付していない科目を2科目受験している場合は，第1解答科目を採用する。 （注1参照）							
後期日程	学校教育教員養成課程 初等教育コース 小学校サブコース	5又は6教科7科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須				
				「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1又は2科目選択			2教科3科目又は3教科3科目選択（＊1）	
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はC又はD		
				「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	C			
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1				
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」において2科目及び「理科」において基礎を付した科目と基礎を付していない科目を受験している場合は，次のとおり成績を採用する。（＊2） 第1に「地理歴史，公民」の第1解答科目と「理科」の基礎を付した科目を採用する。 第2に「地理歴史，公民」の第2解答科目と「理科」の基礎を付していない科目のうち高得点1科目を採用する。 ◆「地理歴史，公民」において2科目及び「理科」において基礎を付していない科目を2科目受験している場合は，「地理歴史，公民」の第1解答科目と「理科」の基礎を付していない科目2科目を採用する。 ◇「理科」において，同一名称を含む科目の選択は認めない。 （注1，注2参照）							

（＊1）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目を他の教科・科目の1科目分とみなします。
（＊2）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目の合計の得点とします。

教育学部

注１　◆は，学部・学科等が指定する教科・科目の範囲内で受験を要する科目数以上を受験している場合の，科目の採用方法を示します。

注２　◇「理科」における同一名称を含む科目とは，「物理基礎」と「物理」，「化学基礎」と「化学」，「生物基礎」と「生物」，「地学基礎」と「地学」をいいます。

注３　大学入試センター試験の「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校の「普通科」及び「理数科」の卒業（見込み）者以外の者に限ります。

注４　大学入試センター試験の「英語」はリスニングを含みます。「英語」を選択する者（リスニングを免除された者を除く。）は，筆記とリスニングの両方を必ず受験してください。筆記又はリスニングのいずれかしか受験していない場合には，「英語」を受験しなかったものとして取り扱います。

大学入試センター試験の理科の選択方法については，次のように表記しています。

「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」から２科目を選択→A

「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から1科目を選択→B

「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」から2科目及び「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から1科目を選択→C

「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から２科目を選択→D

2　個別学力検査等の教科・科目等

日程	課程等				教科	科目等	試験時間	備考
前期日程	学校教育教員養成課程	初等教育コース	幼年教育サブコース		国語	国語総合・現代文B・古典B	100分	
					数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B　（注１参照）		
					理科	物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物，地学基礎・地学から１科目選択（注３～注６参照）		
					〔国語，数学，理科から１教科選択〕			
					小論文		90分	
			小学校サブコース		国語	国語総合・現代文B・古典B	100分	
					数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B　（注１参照）		
					理科	物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物，地学基礎・地学から１科目選択（注３～注６参照）		
					実技検査	音楽実技，美術実技，体育実技から１つ選択		実技検査内容については27ページを参照してください。
					〔国語，数学，理科，実技検査から１教科選択〕			
					小論文		90分	
		中等教育コース	言語・社会教育系	国語教育専攻 社会科教育専攻 英語教育専攻	国語	国語総合・現代文B・古典B	100分	
					外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ		
					〔国語，外国語から１教科選択〕			
					小論文		90分	
			自然科学系	数学教育専攻 理科教育専攻 技術教育専攻	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（注２参照）	100分	
					理科	物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物，地学基礎・地学から１科目選択（注３～注６参照）		
					〔数学，理科から１教科選択〕			
					小論文		90分	
			芸術・生活健康系	音楽教育専攻	実技検査（音楽実技）			実技検査内容については28ページを参照してください。
					小論文		90分	
				美術教育専攻	実技検査（美術実技）			実技検査内容については28ページを参照してください。
					小論文		90分	
				保健体育専攻	実技検査（体育実技）			実技検査内容については28ページを参照してください。
					小論文		90分	
				家政教育専攻	国語	国語総合・現代文B・古典B	100分	
					数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B　（注１参照）		
					〔国語，数学から１教科選択〕			
					小論文		90分	
	特別支援教育教員養成課程				国語	国語総合・現代文B・古典B	100分	
					数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B　（注１参照）		
					〔国語，数学から１教科選択〕			
					小論文		90分	
後期日程	学校教育教員養成課程	初等教育コース	小学校サブコース		面接（口頭試問を含む。）			

注１　学校教育教員養成課程　中等教育コース　自然科学系以外に課す数学のうち，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Aは全範囲から出題します。数学Bについては，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。
注２　学校教育教員養成課程　中等教育コース　自然科学系に課す数学のうち，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aは全範囲から出題します。数学Bは，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。
注３　理科の「物理基礎」，「物理」は，全範囲から出題します。
注４　理科の「化学基礎」，「化学」は，全範囲から出題します。
注５　理科の「生物基礎」，「生物」は，全範囲から出題します。
注６　理科の「地学基礎」，「地学」は，全範囲から出題します。

実技検査内容

学校教育教員養成課程　初等教育コース　小学校サブコース
音楽実技を選択した者

検　査　内　容
1　音楽に関する基礎検査 新曲視唱・視奏と簡単な聴音による検査を行い，あわせて楽典の内容を含む口述試験を行う。 **2　選択実技** 下記の①～③の中から１つ選択する。 ①　任意の独唱曲（日本の伝統的な歌唱による曲を含む。）を原語及び暗譜で演奏する。アリアの場合は原調で歌うこととする。また，歌曲，アリアはピアノ伴奏とし，願書に添えて伴奏譜を提出する。 ②　任意の独奏曲（箏，三味線，尺八等の日本の伝統的な楽器のための曲を含む。）を暗譜で演奏する。ピアノ以外の独奏曲は，無伴奏で演奏する。なお，ピアノ以外の楽器を使用する場合は各自で準備する。ただし，試験室に受験者本人が一人で持ち込める楽器に限る。 ③　小学校・中学校の音楽の教科書や教材曲集等に掲載されている任意の歌唱教材（合唱曲を含む。）を弾き歌いで演奏する。楽譜をみてもよい。合唱曲は任意のパートもしくは主旋律を歌う。

注１　選択実技の任意の独唱曲及び独奏曲は自作曲も可とする。ただし，弾き歌い，又は無伴奏で演奏することとし，願書に添えて楽譜を提出する。
注２　受験者は上履きを持参すること。

学校教育教員養成課程　初等教育コース　小学校サブコース
美術実技を選択した者

検　査　内　容
小学校図画工作科の授業で児童に示す事例作品の制作

注１　「Ａ表現」の絵，立体，工作の中から出題する。
注２　必要な材料，用具は本学で準備する。

学校教育教員養成課程　初等教育コース　小学校サブコース
体育実技を選択した者

検　査　内　容
基礎実技 器械運動，陸上運動，ボール運動の３領域

注　受験者は，次のものを持参すること。
・運動に適する服装　　・屋内用シューズ（＊実技検査は体育館で実施する。）

学校教育教員養成課程　中等教育コース　音楽教育専攻

検　査　内　容
1　音楽に関する基礎検査 新曲視唱・視奏，聴音，創作による検査を行い，あわせて，楽典の内容を含む口述試験を行う。 **2　ピアノ** 任意のピアノ曲を暗譜で演奏する。 **3　弾き歌い** 中学校・高等学校の音楽の教科書や教材曲集等に掲載されている任意の歌唱教材（合唱曲を含む。）を弾き歌いで演奏する。楽譜をみてもよい。合唱曲は任意のパートもしくは主旋律を歌う。 **4　選択実技** 下記の①②のどちらかを選択する。 ①　任意の独唱曲（日本の伝統的な歌唱による曲を含む。）を原語及び暗譜で演奏する。アリアの場合は原調で歌うこととする。また，歌曲，アリアはピアノ伴奏とし，願書に添えて伴奏譜を提出する。 ②　任意の独奏曲（箏，三味線，尺八等の日本の伝統的な楽器のための曲を含む。）を暗譜で演奏する。ピアノの独奏曲は，**2**と異なる曲とする。ピアノ以外の独奏曲は，無伴奏で演奏する。なお，ピアノ以外の楽器を使用する場合は各自で準備する。ただし，試験室に受験者本人が一人で持ち込める楽器に限る。

注１　選択実技の任意の独唱曲及び独奏曲は自作曲も可とする。ただし，弾き歌い，又は無伴奏で演奏することとし，願書に添えて楽譜を提出する。
注２　上記の試験は，入学後における研究分野と関連するものではなく，卒業研究分野は，演奏（声楽・ピアノ・管打楽器），作品発表，論文の中から選択することとする。
注３　受験者は上履きを持参すること。

学校教育教員養成課程　中等教育コース　美術教育専攻

検　査　内　容
鉛筆による静物デッサン

注１　描画材料（鉛筆，消しゴム他）は，各自持参すること。
注２　カルトン，画用紙（四つ切りサイズを使用する。）は，本学で準備する。

学校教育教員養成課程　中等教育コース　保健体育専攻

検　査　内　容
1　共通実技 体つくり運動 **2　選択実技** A）陸上競技，器械運動から１種目を選択 B）バスケットボール，サッカー，バレーボールから１種目を選択

注　受験者は，次のものを持参すること。
・運動に適する服装　　・屋内用シューズ（＊実技検査は体育館で実施する。）

3　大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

前期日程

課程等			試験 / 教科等	大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 国語	数学	理科	外国語	小論文	実技	計
学校教育教員養成課程	初等教育コース		幼年教育サブコース	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	(200)	(200)	(200)	－	200	－	400
学校教育教員養成課程	初等教育コース		小学校サブコース	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	(200)	(200)	(200)	－	200	(200)	400
学校教育教員養成課程	中等教育コース	言語・社会教育系	国語教育専攻	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	(200)	－	－	(200)	100	－	300
学校教育教員養成課程	中等教育コース	言語・社会教育系	社会科教育専攻	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	(200)	－	－	(200)	100	－	300
学校教育教員養成課程	中等教育コース	言語・社会教育系	英語教育専攻	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	(200)	－	－	(200)	100	－	300
学校教育教員養成課程	中等教育コース	自然科学系	数学教育専攻	150	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	150	800	－	(300)	(300)	－	100	－	400
学校教育教員養成課程	中等教育コース	自然科学系	理科教育専攻	150	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	150	800	－	(300)	(300)	－	100	－	400
学校教育教員養成課程	中等教育コース	自然科学系	技術教育専攻	150	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	150	800	－	(300)	(300)	－	100	－	400
学校教育教員養成課程	中等教育コース	芸術・生活健康系	音楽教育専攻	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	－	－	－	－	100	500	600
学校教育教員養成課程	中等教育コース	芸術・生活健康系	美術教育専攻	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	－	－	－	－	100	500	600
学校教育教員養成課程	中等教育コース	芸術・生活健康系	保健体育専攻	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	－	－	－	－	100	500	600
学校教育教員養成課程	中等教育コース	芸術・生活健康系	家政教育専攻	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	(200)	(200)	－	－	100	－	300
特別支援教育教員養成課程				200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)	200	800	(200)	(200)	－	－	200	－	400

後期日程

課程等			試験 / 教科等	大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 面接	計
学校教育教員養成課程	初等教育コース		小学校サブコース	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	200	200

注１　（　）は，選択科目の配点を示します。
注２　「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，２科目を他の教科･科目の１科目分とみなし，２科目の合計の得点とします。
注３　大学入試センター試験の「英語」の配点は，下記のとおりとします。

英語の配点	筆記	リスニング	計	リスニングを免除された者
150点としている場合	120点	30点	150点	筆記を150点とする。
200点としている場合	160点	40点	200点	筆記を200点とする。

注４　大学入試センター試験の数学と理科の配点等については，次のようにグループ分けしています。
「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学Ａ」→ 数学①
「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学Ｂ」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」→ 数学②
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」→ 理科①
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」→ 理科②

4　個別学力検査等の採点・評価基準及び正解・解答例又は出題意図の開示時期

日程	課　程　等	教科等	採　点・評　価　基　準（一般的基準）	正解･解答例又は出題意図の開示時期
前期日程	全課程共通	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
		小論文	学校教育に関する諸問題への関心，教員として社会に貢献する意欲，思考力・判断力・表現力などを総合的に評価する。	平成31年3月6日(水) 午前10時
	学校教育教員養成課程 初等教育コース　幼年教育サブコース 小学校サブコース 中等教育コース 言語・社会教育系　国語教育専攻 社会科教育専攻 英語教育専攻 芸術・生活健康系　家政教育専攻 特別支援教育教員養成課程	国語	高等学校学習指導要領（国語）に示された内容に基づき，人間活動の基盤となる言語による思考・認識の能力を評価する。 具体的には，近代以降の文章や古典の文章をもとに，文字力・語彙力・文法力など言語にかかわる力，思考力・想像力・認識力など読解力にかかわる力，さらに，それらの力の表出を通して捉えられる表現する力などを総合的に評価する。	平成31年3月6日(水) 午前10時
	学校教育教員養成課程 中等教育コース 言語・社会教育系　国語教育専攻 社会科教育専攻 英語教育専攻	外国語	外国語（英語）での読解に関する問題，外国語（英語）での表現に関する問題を通して，思考力・判断力・表現力及び外国語（英語）コミュニケーション能力を総合的に評価する。	
	学校教育教員養成課程 初等教育コース　幼年教育サブコース 小学校サブコース 中等教育コース 自然科学系　数学教育専攻 理科教育専攻 技術教育専攻 芸術・生活健康系　家政教育専攻 特別支援教育教員養成課程	数学	学校教育教員養成課程　中等教育コース　自然科学系を除く課程・コースは，数学Ⅰ・数学Ⅱ，数学A・数学B，また，学校教育教員養成課程　中等教育コース　自然科学系は，前記に加えて数学Ⅲの理解度が採点・評価の対象となる。 数学の基礎をなす諸概念を的確に把握し，応用することができるか問うとともに，広く数学についての理解力，論理的思考力，計算力，記述力を総合的に評価する。	
	学校教育教員養成課程 初等教育コース　幼年教育サブコース 小学校サブコース 中等教育コース 自然科学系　数学教育専攻 理科教育専攻 技術教育専攻	物理	物理基礎･物理の基礎学力の達成度が採点･評価の対象となる。 自然現象，実験や観測などにおける物理現象，物理法則の理解度を問う出題を通じて，物理学に対する理解力，論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
		化学	化学基礎･化学の基礎学力の達成度が採点･評価の対象となる。 観察や実験に基づいて化学的な諸現象を理解する力，化学の基礎的な諸法則の理解度及び諸法則を基に正しい結論を導く力を問うとともに，化学に対する論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
		生物	生物基礎･生物の基礎学力の達成度が採点･評価の対象となる。 生物や生物現象の特徴は，多くの要因が関与していて複雑であり，しかも，それらが有機的関連を持っていることである。このような生物の仕組みや働きについての基本的概念や原理・法則が理解できているかを問うとともに，それらを分析的並びに総合的に考察する能力が養われているかを評価する。	
		地学	地学基礎･地学の基礎学力の達成度が採点･評価の対象となる。 地学全般にわたる基礎知識，地球環境や身近な自然に対する観察力，自然現象から本質的な情報を取り出し考察する能力等を重要視するとともに，理解力，論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
	学校教育教員養成課程 初等教育コース 小学校サブコース	音楽実技	小学校の音楽科における表現及び鑑賞などの活動を指導する上で求められる基礎的な音楽理論の理解度と音楽性（表現力，創造力）を総合的に評価する。	
		美術実技	「表現」及び「鑑賞」についての幅広い活動に関する美術の技能について評価する。なかでも小学校の教員を目指す上で求められる基礎的な造形的表現力について，児童に示す事例作品の制作を通してその妥当性を評価する。	
		体育実技	各種の運動における合理的な実践にむけた体育の技能について評価する。なかでも，小学校の教員を目指す上で求められる運動に関する基礎的な知識・技能とそれらを活用した思考力・判断力・表現力などを評価する。	

教育学部

日程	課　程　等	教科等	採　点・評　価　基　準（一般的基準）	正解･解答例又は出題意図の開示時期
前期日程	学校教育教員養成課程 中等教育コース 芸術・生活健康系 音楽教育専攻	音楽実技	中学校・高等学校の音楽科における表現及び鑑賞などの幅広い活動を指導する上で求められる音楽理論の理解度と音楽性（表現力，創造力）を総合的に評価する。	
	学校教育教員養成課程 中等教育コース 芸術・生活健康系 美術教育専攻	美術実技	「表現」及び「鑑賞」についての幅広い活動に関する美術の技能について評価する。なかでも中学校および高等学校の教員を目指す上で求められる造形的表現力について，その基礎的な技能と造形的思考力を総合的に判断する。	
	学校教育教員養成課程 中等教育コース 芸術・生活健康系 保健体育専攻	体育実技	各種の運動における合理的な実践にむけた保健体育の技能について評価する。なかでも，中学校および高等学校の教員を目指す上で求められる運動に関する知識・技能とそれらを活用した思考力・判断力・表現力などを評価する。	
後期日程	学校教育教員養成課程 初等教育コース 小学校サブコース	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
		面接	初等教育についての関心，小学校教員として社会へ貢献する意欲，思考力，判断力，表現力を総合的に評価する。	

5　合否判定基準

〔○印が当該事項に該当することを示す。〕

日程	事項／課程等	合否判定基準：総合点で合否を判定する。	合否判定基準：原則として総合点で合否を判定するが，ある科目の成績が水準以下の場合は，総合点の如何にかかわらず不合格となることがある。	同点者及び第２志望の順位決定基準
前期日程	学校教育教員養成課程 中等教育コース 言語・社会教育系 自然科学系　以外	○		同点者は，同順位とする。
	学校教育教員養成課程 中等教育コース 言語・社会教育系 自然科学系	○		各専攻において，第１志望者のみで総合点により順位を付ける。 なお，第１志望者が合格予定者数に満たない専攻があった場合，当該専攻を第２志望とした者の総合点により順位を付ける。 ①同点者は，小論文の得点により順位を付ける。 ②①によっても同順位者がいる場合は，大学入試センター試験の総得点により順位を付ける。 ③②によっても同順位者がいる場合は，同順位とする。 注　第１志望専攻で合格となった場合は，第２志望専攻では合格とならない。
後期日程	学校教育教員養成課程 初等教育コース 小学校サブコース	○		①同点者は，大学入試センター試験の総得点により順位を付ける。 ②大学入試センター試験の総得点が同点の場合は，同順位とする。

社会共創学部

1　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

日程	学科等	受験を要する教科・科目等 教科・科目の採用方法							本人確認欄
前期日程	産業マネジメント学科	5又は6教科7科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1又は2科目選択			3教科5科目又は4教科5科目選択（＊1）	
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」,「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1又は2科目選択				
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はB又はC又はD		
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1	B			
				「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	C			
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1				
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」,「数学」及び「理科（パターンC）」において，計6科目を受験している場合は，次のとおり成績を採用する。（＊1）（＊2） 第1に「地理歴史，公民」の第1解答科目を採用する。 第2に「地理歴史，公民」の第2解答科目，「数学」及び「理科」のうち高得点4科目を採用する。 ◆「地理歴史，公民」,「数学」及び「理科（パターンD）」において，計6科目を受験している場合は，次のとおり成績を採用する。 第1に「地理歴史，公民」の第1解答科目と「理科」の第1解答科目を採用する。 第2に「地理歴史，公民」の第2解答科目，「数学」及び「理科」の第2解答科目のうち高得点3科目を採用する。 ◇「理科」において，同一名称を含む科目の選択は認めない。（注1，注2参照）							
	産業イノベーション学科 環境デザイン学科 地域資源マネジメント学科 文化資源マネジメントコース	5教科5科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択				
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」,「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択				
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はB	1科目選択（＊1）	
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1	B			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 「数学」において2科目を受験している場合は，高得点の科目を採用する。 「理科」において，基礎を付した科目と基礎を付していない科目を受験している場合は，高得点1科目を採用する。（＊2） 「理科」において，基礎を付していない科目を2科目受験している場合は，第1解答科目を採用する。（注1参照）							
	地域資源マネジメント学科 農山漁村マネジメントコース スポーツ健康マネジメントコース	3教科3科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択（＊1）				
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」,「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）					
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はB		
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1	B			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」,「数学」,「理科」において計2科目以上を受験している場合は，「地理歴史，公民」の第1解答科目，「数学」,「理科」の基礎を付した科目，「理科」の基礎を付していない科目（2科目を受験している場合は，第1解答科目）のうち高得点1科目を採用する。（＊2）（注1参照）							

（＊1）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目を他の教科・科目の1科目分とみなします。
（＊2）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目の合計の得点とします。

注1　◆は，学部・学科等が指定する教科・科目の範囲内で受験を要する科目数以上を受験している場合の，科目の採用方法を示します。
注2　◇「理科」における同一名称を含む科目とは，「物理基礎」と「物理」,「化学基礎」と「化学」,「生物基礎」と「生物」,「地学基礎」と「地学」をいいます。
注3　大学入試センター試験の「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校の「普通科」及び「理数科」の卒業（見込み）者以外の者に限ります。
注4　大学入試センター試験の「英語」はリスニングを含みます。「英語」を選択する者（リスニングを免除された者を除く。）は，筆記とリスニングの両方を必ず受験してください。筆記又はリスニングのいずれかしか受験していない場合には,「英語」を受験しなかったものとして取り扱います。

大学入試センター試験の理科の選択方法については，次のように表記しています。
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目を選択→A
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→B
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→C
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目を選択→D

2　個別学力検査等の教科・科目等

日程	学科等		教科	科目等	試験時間
前期日程	産業マネジメント学科		総合問題		90分
	産業イノベーション学科		面接		
	環境デザイン学科		外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ	100分
			面接		
	地域資源マネジメント学科	農山漁村マネジメントコース	面接		
			グループディスカッション		
		文化資源マネジメントコース	面接		
			グループディスカッション		
		スポーツ健康マネジメントコース	実技検査（体育実技）		
			面接		

実技検査内容

地域資源マネジメント学科　スポーツ健康マネジメントコース

検査内容
基礎的運動能力テスト 　新体力テスト（12～19歳対象）のテスト項目（９種類）の中から，当日指定された１つ以上のテスト項目の測定を実施する。 　新体力テスト項目は，握力，上体起こし，長座体前屈，反復横とび，持久走，20mシャトルラン，50m走，立ち幅跳び，ハンドボール投げである。 〈参考資料：新体力テスト実施要項（12～19歳対象）〉 http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/stamina/05030101/002.pdf ＊なお，本実技検査での各テスト項目の測定方法は，新体力テスト実施要項で記載されている方法と大きく異ならない範囲で変更されることがある。以下にその例を２つ示す。 〈長座体前屈での例〉 　実施要項：２回実施してよい方の記録をとる。→　本実技検査：１回のみの実施とする。 〈持久走（1500m/1000m走）での例〉 　実施要項：トラックを使用して行う。→　本実技検査：体育館での折り返し走とする。

注　受験者は，次のものを持参してください。　・運動に適する服装　・屋内用シューズ（＊実技検査は体育館で実施します。）

3　大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

日程	学科等		大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 外国語	総合問題	実技	面接	グループディスカッション	計
前期日程	産業マネジメント学科		200	(△)	(△)	(△)	(△)	(△)	(△)	200	700	－	300	－	－	－	300
	産業イノベーション学科		100	(100)	(100)	(150)	(150)	(150)	(150)	200	700	－	－	－	300	－	300
	環境デザイン学科		100	(100)	(100)	(200)	(200)	(200)	(200)	100	700	200	－	－	100	－	300
	地域資源マネジメント学科	農山漁村マネジメントコース	150	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	150	500	－	－	－	300	200	500
		文化資源マネジメントコース	200	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	200	700	－	－	－	150	150	300
		スポーツ健康マネジメントコース	150	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	150	500	－	－	300	200	－	500

注１　（　）は，選択科目の配点を示します。
注２　△は，最高得点の科目の配点を100点とし，その他の4科目の配点は50点とします。
注３　「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，２科目を他の教科・科目の１科目分とみなし，２科目の合計の得点とします。
注４　大学入試センター試験の「英語」の配点は，下記のとおりとします。

英語の配点	筆記	リスニング	計	リスニングを免除された者
100点としている場合	80点	20点	100点	筆記を100点とする。
150点としている場合	120点	30点	150点	筆記を150点とする。
200点としている場合	160点	40点	200点	筆記を200点とする。

注５　大学入試センター試験の数学と理科の配点等については，次のようにグループ分けしています。
「数学Ⅰ」，「数学Ⅰ・数学Ａ」→ 数学①
「数学Ⅱ」，「数学Ⅱ・数学Ｂ」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」→ 数学②
「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」→ 理科①
「物理」，「化学」，「生物」，「地学」→ 理科②

4　個別学力検査等の採点・評価基準及び正解・解答例又は出題意図の開示時期

日程	学科等		教科等	採点・評価基準（一般的基準）	正解・解答例又は出題意図の開示時期
前期日程	全学科共通		調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
	産業マネジメント学科		総合問題	図表及び英語で記述された文章などの資料に対して日本語で記述・論述することで，経済・経営・社会・グローバリゼーションの課題に対する「知識」「思考・判断」「興味・関心・意欲」「技能・表現」について総合的に評価する。	平成31年3月6日(水) 午前10時
	産業イノベーション学科		面接	これまでの活動（部活動，ボランティア活動，生徒会，学校行事，課題研究，資格取得，留学など），志望理由，学習意欲，目的意識などの質問に対する応答及び面接時の態度から，本学科において学ぶために必要な「思考・判断」「興味・関心・意欲・協働」「技能・表現」について総合的に評価する。特に，水産業，紙産業又はものづくりへの関心や意欲について評価する。	
	環境デザイン学科		外国語	「英語」の出題範囲は，コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲであるので，その範囲内での総合的基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 基礎学力とは，幅広い英語読解力と豊かな英語表現力を言う。従って，本学科の英語試験は，センター試験ではカバーできない，総合的な読解力と表現力の達成度を採点・評価基準とする。	平成31年3月6日(水) 午前10時
			面接	これまでの活動（部活動，ボランティア活動，生徒会，学校行事，課題研究，資格取得，留学など），志望理由，学習意欲，目的意識，自然環境や社会環境に対する関心や課題意識などの質問に対する応答及び面接時の態度から，本学科において学ぶために必要な「知識」「思考・判断」「興味・関心・意欲・協働」「技能・表現」について総合的に評価する。	
	地域資源マネジメント学科	農山漁村マネジメントコース	面接	これまでの活動（部活動，ボランティア活動，生徒会，学校行事，課題研究，資格取得，留学など），志望理由，学習意欲，目的意識，農山漁村及び農林漁業の現状と将来性に関連する質問に対する応答及び面接時の態度から，本コースにおいて学ぶために必要な「知識」「思考・判断」「興味・関心・意欲・協働」「技能・表現」について総合的に評価する。	
			グループディスカッション	農山漁村や農林漁業に関する課題を提示し，その課題についての論点整理作業，議論，議論中の態度から，本コースにおいて学ぶために必要な「知識」「思考・判断」「興味・関心・意欲・協働」「技能・表現」について総合的に評価する。	
		文化資源マネジメントコース	面接	これまでの活動（部活動，ボランティア活動，生徒会，学校行事，課題研究，資格取得，留学など），志望理由，学習意欲，目的意識，地域文化（例えば，景観，遺産，芸能，食など）に関連する質問に対する応答及び面接時の態度から，本コースにおいて学ぶために必要な「知識」「思考・判断」「興味・関心・意欲・協働」「技能・表現」について総合的に評価する。	
			グループディスカッション	地域文化に関する指定した課題を提示し，その課題についての議論や議論中の態度から，本コースにおいて学ぶために必要な「知識」「思考・判断」「興味・関心・意欲・協働」「技能・表現」について総合的に評価する。	
		スポーツ健康マネジメントコース	体育実技	体育実技では，「基礎的運動能力」を文部科学省の新体力テストのテスト項目を用いて測定し，評価する。	
			面接	これまでの活動（部活動，ボランティア活動，生徒会，学校行事，課題研究，資格取得，留学など），志望理由，学習意欲，目的意識，地域におけるスポーツ・健康づくりとスポーツによる地域活性化に関する考え，将来の進路に関連する質問に対する応答及び面接時の態度から，本コースにおいて学ぶために必要な「知識」「思考・判断」「興味・関心・意欲・協働」及び話し方などの「技能・表現」について総合的に評価する。	

社会共創学部

5　合否判定基準

〔○印が当該事項に該当することを示す。〕

日程	事項 / 学科等	合否判定基準		
		総合点で合否を判定する。	原則として総合点で合否を判定するが，ある科目の成績が水準以下の場合は，総合点の如何にかかわらず不合格となることがある。	同点者の順位決定基準
前期日程	全学科	○		同点者は，同順位とする。

理学部

1　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

日程	学科等		受験を要する教科・科目等 教科・科目の採用方法						本人確認欄
前期日程	理学科	数学受験 物理受験 化学受験 生物受験 地学受験	5教科7科目	国語	「国語」	必須			
				地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択			
				公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」				
				数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須			
					「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注2参照）	1科目選択			
				理科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D	2科目選択	
				外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注3参照）	1科目選択			
			◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。（注1参照）						
後期日程	理学科	A（数学） B（面接）	5教科7科目	国語	「国語」	必須			
				地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択			
				公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」				
				数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須			
					「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注2参照）	1科目選択			
				理科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D	2科目選択	
				外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注3参照）	1科目選択			
			◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。（注1参照）						

注1　◆は，学部・学科等が指定する教科・科目の範囲内で受験を要する科目数以上を受験している場合の，科目の採用方法を示します。

注2　大学入試センター試験の「簿記･会計」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校の「普通科」及び「理数科」の卒業（見込み）者以外の者に限ります。

注3　大学入試センター試験の「英語」はリスニングを含みます。「英語」を選択する者（リスニングを免除された者を除く。）は，筆記とリスニングの両方を必ず受験してください。筆記又はリスニングのいずれかしか受験していない場合には，「英語」を受験しなかったものとして取り扱います。

大学入試センター試験の理科の選択方法については，次のように表記しています。

「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目を選択→A

「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→B

「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→C

「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目を選択→D

2　個別学力検査等の教科・科目等

日程	学科等		教科	科目等	試験時間
前期日程	理学科	数学受験	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（注１参照）	120分
		物理受験	理科	物理基礎・物理（注２参照）	100分
		化学受験	理科	化学基礎・化学（注３参照）	100分
		生物受験	理科	生物基礎・生物（注４参照）	100分
		地学受験	理科	地学基礎・地学（注５参照）	100分
後期日程	理学科	A（数学）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（注１参照）		120分
		B（面接）	面接（口頭試問を含む。）		

注１　数学のうち，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aは全範囲から出題します。
　　数学Bについては，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。
注２　理科の「物理基礎」，「物理」は，全範囲から出題します。
注３　理科の「化学基礎」，「化学」は，全範囲から出題します。
注４　理科の「生物基礎」，「生物」は，全範囲から出題します。
注５　理科の「地学基礎」，「地学」は，全範囲から出題します。

3　大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

日程：大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

前期日程

学科等＼試験		大学入試センター試験									個別学力検査等			
		国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	数学	理科	調査書等	計
理学科	数学受験	100	(50)	(50)	75	75	－	200	200	700	300	－	100	400
	物理受験	100	(50)	(50)	100	100	－	150	200	700	－	300	100	400
	化学受験	100	(50)	(50)	100	100	－	150	200	700	－	300	100	400
	生物受験	100	(50)	(50)	100	100	－	150	200	700	－	300	100	400
	地学受験	100	(50)	(50)	100	100	－	150	200	700	－	300	100	400

後期日程

学科等＼試験		大学入試センター試験									個別学力検査等			
		国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	数学	面接	調査書等	計
理学科	A（数学）	100	(50)	(50)	100	100	－	200	150	700	300	－	100	400
	B（面接）	100	(50)	(50)	100	100	－	200	150	700	－	300	100	400

注１　（　）は，選択科目の配点を示します。
注２　大学入試センター試験の「英語」の配点は，下記のとおりとします。

英語の配点	筆記	リスニング	計	リスニングを免除された者
150点としている場合	120点	30点	150点	筆記を150点とする。
200点としている場合	160点	40点	200点	筆記を200点とする。

注３　大学入試センター試験の数学と理科の配点等については，次のようにグループ分けしています。
「数学Ⅰ」，「数学Ⅰ・数学A」→ 数学①
「数学Ⅱ」，「数学Ⅱ・数学B」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」→ 数学②
「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」→ 理科①
「物理」，「化学」，「生物」，「地学」→ 理科②
注４　「調査書」を提出できない場合は，活動調書を評価します。

4　個別学力検査等の採点・評価基準及び正解・解答例又は出題意図の開示時期

日程	学科等		教科等	採点・評価基準（一般的基準）	正解・解答例又は出題意図の開示時期
前期日程	理学科	理学科共通	調査書	「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」「総合的な学習の時間の内容・評価」等に記載される活動経験やその成果等を踏まえ，「勉学や諸活動に対する意欲」，「主体性や協働性などの態度」等を評価する。 活動調書の採点・評価基準は，調査書に準ずる。	
		数学受験	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ及び数学A・数学Bの理解度が採点・評価の対象となる。 数学の基礎をなす諸概念を的確に把握し，応用することができるかを問うとともに，広く数学についての理解力，論理的思考力，計算力，記述力を総合的に評価する。	平成31年3月6日㈬ 午前10時
		物理受験	物理	物理基礎・物理の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 自然現象，実験や観測などにおける物理現象，物理法則の理解度を問う出題を通じて，物理学に対する理解力，論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
		化学受験	化学	化学基礎・化学の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 観察や実験に基づいて化学的な諸現象を理解する力，化学の基礎的な諸法則の理解度及び諸法則を基に正しい結論を導く力を問うとともに，化学に対する論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
		生物受験	生物	生物基礎・生物の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 生物や生物現象の特徴は，多くの要因が関与していて複雑であり，しかも，それらが有機的関連を持っていることである。このような生物の仕組みや働きについての基本的概念や原理・法則が理解できているかを問うとともに，それらを分析的並びに総合的に考察する能力が養われているかを評価する。	
		地学受験	地学	地学基礎・地学の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 地学全般にわたる基礎知識，地球環境や身近な自然に対する観察力，自然現象から本質的な情報を取り出し考察する能力等を重要視するとともに，理解力，論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
後期日程	理学科	理学科共通	調査書	「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」「総合的な学習の時間の内容・評価」等に記載される活動経験やその成果等を踏まえ，「勉学や諸活動に対する意欲」，「主体性や協働性などの態度」等を評価する。 活動調書の採点・評価基準は，調査書に準ずる。	
		A（数学）	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ及び数学A・数学Bの理解度が採点・評価の対象となる。 数学の基礎をなす諸概念を的確に把握し，応用することができるかを問うとともに，広く数学についての理解力，論理的思考力，計算力，記述力を総合的に評価する。	平成31年3月22日㈮ 午前10時
		B（面接）	面接	目的意識，勉学意欲，基礎的知識，理解力，表現力などについて総合的に評価する。	

5　合否判定基準〔○印が当該事項に該当することを示す。〕

日程	事項／学科	合否判定基準		
		総合点で合否を判定する。	原則として総合点で合否を判定するが，ある科目の成績が水準以下の場合は，総合点の如何にかかわらず不合格となることがある。	同点者の順位決定基準
前期日程・後期日程	理学科	○		同点者は，同順位とする。

医学部

1　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

日程	学科	受験を要する教科・科目等 教科・科目の採用方法							本人確認欄
前期日程	医学科	5教科7科目	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史B」,「日本史B」,「地理B」	1科目選択				
			公民	「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」	1科目選択				
				「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注2参照）	1科目選択				
			理科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D	2科目選択		
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注3参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 なお，「地理歴史，公民」の第1解答科目が指定された科目でない場合は，個別学力検査等を受験することができない。（注1参照）							
	看護学科	5教科5科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択				
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」,「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注2参照）	1科目選択				
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はB	1科目選択（＊1）	
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1	B			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注3参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 「数学」において2科目を受験している場合は，高得点1科目を採用する。 「理科」において，基礎を付した科目と基礎を付していない科目両方を受験している場合は，高得点の科目を採用する。（＊2） 「理科」において，基礎を付していない科目を2科目受験している場合は，第1解答科目を採用する。（注1参照）							
後期日程	医学科	5教科7科目	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史B」,「日本史B」,「地理B」	1科目選択				
			公民	「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」	1科目選択				
				「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注2参照）	1科目選択				
			理科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D	2科目選択		
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注3参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 なお，「地理歴史，公民」の第1解答科目が指定された科目でない場合は，個別学力検査等を受験することができない。（注1参照）							

（＊1）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目を他の教科・科目の1科目分とみなします。
（＊2）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目の合計の得点とします。

注1　◆は，学部・学科等が指定する教科・科目の範囲内で受験を要する科目数以上を受験している場合の，科目の採用方法を示します。

注2　大学入試センター試験の「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校の「普通科」及び「理数科」の卒業（見込み）者以外の者に限ります。

注3　大学入試センター試験の「英語」はリスニングを含みます。「英語」を選択する者（リスニングを免除された者を除く。）は，筆記とリスニングの両方を必ず受験してください。筆記又はリスニングのいずれかしか受験していない場合には，「英語」を受験しなかったものとして取り扱います。

大学入試センター試験の理科の選択方法については，次のように表記しています。
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目を選択→A
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→B
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→C
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目を選択→D

２　個別学力検査等の教科・科目等

日程	学科	教科	科目等	試験時間	備考
前期日程	医学科	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（注１参照）	120分	
		理科	物理基礎・物理，化学基礎・化学（注２，注３参照）	100分	
		外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ	120分	
		面接			
	看護学科	小論文		60分	
		面接			
		グループディスカッション			
後期日程	医学科	総合問題		120分	
		面接			

注１　数学のうち，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aは全範囲から出題します。
　　数学Bについては，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。
注２　理科の「物理基礎」，「物理」は，全範囲から出題します。
注３　理科の「化学基礎」，「化学」は，全範囲から出題します。

３　大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

前期日程

学科＼試験教科等	大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 数学	理科	外国語	小論文	面接	グループディスカッション	計
医学科	200	(50)	(50)	50	50	－	100	100	550	200	200	200	－	100	－	700
看護学科	200	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	200	700	－	－	－	100	200		300

後期日程

学科＼試験教科等	大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 総合問題	面接	計
医学科	200	(100)	(100)	100	100	－	200	200	900	200	100	300

注１　（　）は，選択科目の配点を示します。
注２　看護学科の「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，２科目を他の教科・科目の１科目分とみなし，２科目の合計の得点とします。
注３　看護学科の面接・グループディスカッションの配点は合計の得点とします。
注４　大学入試センター試験の「英語」の配点は，下記のとおりとします。

英語の配点	筆記	リスニング	計	リスニングを免除された者
100点としている場合	90点	10点	100点	筆記を100点とする。
200点としている場合	180点	20点	200点	筆記を200点とする。

注５　大学入試センター試験の数学と理科の配点等については，次のようにグループ分けしています。
「数学Ⅰ」，「数学Ⅰ・数学A」→ 数学①
「数学Ⅱ」，「数学Ⅱ・数学B」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」→ 数学②
「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」→ 理科①
「物理」，「化学」，「生物」，「地学」→ 理科②

4　個別学力検査等の採点・評価基準及び正解・解答例又は出題意図の開示時期

日程	学科	教科等	採点・評価基準（一般的基準）	正解・解答例又は出題意図の開示時期
前期日程	全学科共通	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
	医学科	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ及び数学A・数学Bの理解度が採点・評価の対象となる。 数学の基礎をなす諸概念を的確に把握し，応用することができるかを問うとともに，広く数学についての理解力，論理的思考力，計算力，記述力を総合的に評価する。	平成31年3月6日(水) 午前10時
		物理	物理基礎・物理の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 自然現象，実験や観測などにおける物理現象，物理法則の理解度を問う出題を通じて，物理学に対する理解力，論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
		化学	化学基礎・化学の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 観察や実験に基づいて化学的な諸現象を理解する力，化学の基礎的な諸法則の理解度及び諸法則を基に正しい結論を導く力を問うとともに，化学に対する論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
		外国語	「英語」の出題範囲は，コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰであるので，その範囲内での総合的基礎学力の達成度を採点・評価する。	
		面接	面接時の態度や質問に対する応答を通して，医学を学ぼうとする目的意識や勉学意欲，自己認識，協調性，社会性などを総合的に判断して採点・評価する。	
	看護学科	小論文	文章の理解力と，文章の内容をもとにして自分の考えをまとめ表現する能力などを総合的に採点・評価する。	平成31年3月6日(水) 午前10時
		面接	面接時の態度や質問に対する応答を通して，看護学を学ぼうとする目的意識や勉学意欲，自己認識，協調性，社会性などを総合的に判断して採点・評価する。	
		グループディスカッション	議論や議論中の態度から，個人面接の評価項目に加え，対人関係能力，状況判断能力などを総合的に判断して採点・評価する。	
後期日程	医学科	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
		総合問題	論文・文章の内容を的確に把握した上で，論述，解答させることにより，読解力，論述力，記述力を評価する。内容面では，医療の社会性に対する認識，科学論文に対する理解力，推理力などを評価する。	平成31年3月22日(金) 午前10時
		面接	面接時の態度や質問に対する応答を通して，医学を学ぼうとする目的意識や勉学意欲，自己認識，協調性，社会性などを総合的に判断して採点・評価する。	

5　合否判定基準

〔○印が当該事項に該当することを示す。〕

日程	事項／学科	合否判定基準		
		総合点で合否を判定する。	原則として総合点で合否を判定するが，ある科目の成績が水準以下の場合は，総合点の如何にかかわらず不合格となることがある。	同点者の順位決定基準
前期日程	医学科		○注１	①同点者は，面接の得点により順位を付ける。 ②面接の得点が同点の場合は，個別学力検査の得点により順位を付ける。 ③個別学力検査の得点が同点の場合は，調査書の「全体の評定平均値」が高い順とする。 ④調査書の「全体の評定平均値」が同じ場合，あるいは調査書が発行されないことにより，③で順位が付けられない場合は，大学入試センター試験の「外国語」の得点により順位を付ける。
	看護学科		○注２	①同点者は，面接・グループディスカッションの得点により順位を付ける。 ②面接・グループディスカッションの得点が同点の場合は，調査書の「全体の評定平均値」が高い順とする。 ただし，調査書が発行されないことにより，②で順位が付けられない場合は，同順位とする。
後期日程	医学科		○注１	①同点者は，面接の得点により順位を付ける。 ②面接の得点が同点の場合は，総合問題の得点により順位を付ける。 ③総合問題の得点が同点の場合は，調査書の「全体の評定平均値」が高い順とする。 ④調査書の「全体の評定平均値」が同じ場合，あるいは調査書が発行されないことにより，③で順位が付けられない場合は，大学入試センター試験の「数学及び理科」の合計得点により順位を付ける。

注１　面接の結果，不適格と判定した場合は，大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とする。
注２　面接・グループディスカッションの評価が著しく低い場合は，総合点の順位にかかわらず合否を検討することがある。

工学部

1　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

日程	学科等		受験を要する教科・科目等 教科・科目の採用方法								本人確認欄
前期日程	工学科	理型入試 （社会デザインコースを除く）	5教科7科目（＊1）	国語	「国語」	必須					
				地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択					
				公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」						
				数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」	1科目選択					
					「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択					
				理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	C	C又はD	2科目選択（＊1）		
					「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1					
					「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D				
				外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択					
			◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 ◇「理科」において，同一名称を含む科目の選択は認めない。 （注1，注2参照）								
	工学科	文理型入試 （社会デザインコース）	5教科6科目（＊1）	国語	「国語」	必須					
				地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択					
				公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」						
				数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」	1科目選択					
					「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択					
				理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はB	1科目選択（＊1）		
					「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1	B				
				外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択					
			◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 「理科」において，基礎を付した科目と基礎を付していない科目両方を受験している場合は，高得点の科目を採用する。（＊2） 「理科」において，基礎を付していない科目を2科目受験している場合は，第1解答科目を採用する。 （注1参照）								

日程	学科等		受験を要する教科・科目等 教科・科目の採用方法							本人確認欄
後期日程	工学科	理型入試 （社会デザインコースを除く）	5教科7科目 （＊1）	国語	「国語」	必須				
				地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択				
				公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
				数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」	1科目選択				
					「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択				
				理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	C	C又はD	2科目選択（＊1）	
					「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1				
					「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D			
					※ただし，理科は「物理」又は「物理基礎」を含めること					
				外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
			◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 ◇「理科」において，同一名称を含む科目の選択は認めない。 （注1，注2参照）							
	工学科	文理型入試 （社会デザインコース）	5教科6科目 （＊1）	国語	「国語」	必須				
				地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択				
				公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
				数学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」	1科目選択				
					「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択				
				理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	A	A又はB	1科目選択（＊1）	
					「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1	B			
				外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
			◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 「理科」において，基礎を付した科目と基礎を付していない科目両方を受験している場合は，高得点の科目を採用する。（＊2） 「理科」において，基礎を付していない科目を2科目受験している場合は，第1解答科目を採用する。 （注1参照）							

（＊1）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目を他の教科・科目の1科目分とみなします。
（＊2）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目の合計の得点とします。

注1　◆は，学部・学科等が指定する教科・科目の範囲内で受験を要する科目数以上を受験している場合の，科目の採用方法を示します。
注2　◇「理科」における同一名称を含む科目とは，「物理基礎」と「物理」,「化学基礎」と「化学」,「生物基礎」と「生物」,「地学基礎」と「地学」をいいます。
注3　大学入試センター試験の「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校の「普通科」及び「理数科」の卒業（見込み）者以外の者に限ります。
注4　大学入試センター試験の「英語」はリスニングを含みます。「英語」を選択する者（リスニングを免除された者を除く。）は，筆記とリスニングの両方を必ず受験してください。筆記又はリスニングのいずれかしか受験していない場合には，「英語」を受験しなかったものとして取り扱います。

大学入試センター試験の理科の選択方法については，次のように表記しています。
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目を選択→A
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→B
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→C
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目を選択→D

２　個別学力検査等の教科・科目等

日程	学科等		教科	科目等	試験時間
前期日程	工学科	理型入試（社会デザインコースを除く）	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（注１参照）	120分
			理科	物理基礎・物理，化学基礎・化学から１科目選択（注２，注３参照）	100分
		文理型入試（社会デザインコース）	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（注４参照）	100分
			外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ	100分
後期日程	工学科	理型入試（社会デザインコースを除く）	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（注１参照）	120分
		文理型入試（社会デザインコース）	小論文		90分

注１　数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aは全範囲から出題します。数学Bは，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。
注２　理科の「物理基礎」，「物理」は，全範囲から出題します。
注３　理科の「化学基礎」，「化学」は，全範囲から出題します。
注４　数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Aは全範囲から出題します。数学Bについては，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。

（＊）理科の受験科目（物理基礎・物理，化学基礎・化学）間で顕著な平均点差が生じた場合には，得点の調整を行うことがあります。

3　大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

日程：大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

前期日程

学科等 ＼ 教科等 ＼ 試験		大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 数学	理科	外国語	計
工学科	理型入試（社会デザインコースを除く）	100	(50)	(50)	75	75	(75)	(75)又は(150)	150	600	200	200	－	400
工学科	文理型入試（社会デザインコース）	150	(150)	(150)	75	75	(150)	(150)	150	750	200	－	200	400

後期日程

学科等 ＼ 教科等 ＼ 試験		大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 数学	小論文	計
工学科	理型入試（社会デザインコースを除く）	100	(50)	(50)	75	75	(100)	(100)又は(200)	200	700	300	－	300
工学科	文理型入試（社会デザインコース）	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)	300	900	－	100	100

注１　（　）は，選択科目の配点を示します。
注２　「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，２科目を他の教科・科目の１科目分とみなし，２科目の合計の得点とします。
注３　大学入試センター試験の「英語」の配点は，下記のとおりとします。

英語の配点	筆記	リスニング	計	リスニングを免除された者
150点としている場合	120点	30点	150点	筆記を150点とする。
200点としている場合	160点	40点	200点	筆記を200点とする。
300点としている場合	240点	60点	300点	筆記を300点とする。

注４　大学入試センター試験の数学と理科の配点等については，次のようにグループ分けしています。
「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学Ａ」→ 数学①
「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学Ｂ」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」→ 数学②
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」→ 理科①
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」→ 理科②

4　個別学力検査等の採点・評価基準及び正解・解答例又は出題意図の開示時期

日程	学科等		教科等	採点・評価基準（一般的基準）	正解・解答例又は出題意図の開示時期
前期日程	工学科	理型・文理型共通	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
			数学	文理型入試（社会デザインコース）は，数学Ⅰ・数学Ⅱ及び数学A・数学B，理型入試（社会デザインコース以外）は数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ及び数学A・数学Bの理解度が採点・評価の対象となる。 数学の基礎をなす諸概念を的確に把握し，応用することができるかを問うとともに，広く数学についての理解力，論理的思考力，計算力，記述力を総合的に評価する。	平成31年3月6日㈬ 午前10時
		理型入試（社会デザインコースを除く）	物理	物理基礎・物理の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 自然現象，実験や観測などにおける物理現象，物理法則の理解度を問う出題を通じて，物理学に対する理解力，論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
			化学	化学基礎・化学の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 観察や実験に基づいて化学的な諸現象を理解する力，化学の基礎的な諸法則の理解度及び諸法則を基に正しい結論を導く力を問うとともに，化学に対する論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
		文理型入試（社会デザインコース）	外国語	「英語」の出題範囲は，コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲであるので，その範囲内での総合的基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 基礎学力とは，幅広い英語読解力と豊かな英語表現力を言う。従って，本学部の英語試験は，センター試験ではカバーできない，総合的な読解力と表現力の達成度を採点・評価基準とする。	
後期日程	工学科	理型・文理型共通	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
		理型入試（社会デザインコースを除く）	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ及び数学A・数学Bの理解度が採点・評価の対象となる。 数学の基礎をなす諸概念を的確に把握し，応用することができるかを問うとともに，広く数学についての理解力，論理的思考力，計算力，記述力を総合的に評価する。	平成31年3月22日㈮ 午前10時
		文理型入試（社会デザインコース）	小論文	題意の理解力，考察力，論理的思考能力，記述力などについて総合的に評価する。	

5　合否判定基準

〔○印が当該事項に該当することを示す。〕

日程	学科等 ＼ 事項		合否判定基準		
			総合点で合否を判定する。	原則として総合点で合否を判定するが，ある科目の成績が水準以下の場合は，総合点の如何にかかわらず不合格となることがある。	同点者の順位決定基準
前期日程	工学科	理型入試（社会デザインコースを除く）	○注		同点者は，同順位とする。
		文理型入試（社会デザインコース）	○		同点者は，同順位とする。
後期日程	工学科	理型入試（社会デザインコースを除く）	○注		①総合点が同点の場合は，個別学力検査の数学の得点により順位を付ける。 ②個別学力検査の数学の得点が同点の場合は，同順位とする。
		文理型入試（社会デザインコース）	○		同点者は，同順位とする。

注　出願時に選択した希望分野の順位は，合否に関係しない。

農学部

1　大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

日程	学科	受験を要する教科・科目等 教科・科目の採用方法							本人確認欄
前期日程	食料生産学科 生命機能学科 生物環境学科	5教科7科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択				
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須				
				「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択				
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	C	C又はD	2科目選択（＊1）	
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1				
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 ◇「理科」において，同一名称を含む科目の選択は認めない。 （注1，注2参照）							
後期日程	食料生産学科 生命機能学科 生物環境学科	5教科7科目（＊1）	国語	「国語」	必須				
			地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」,「日本史B」,「地理A」,「地理B」	1科目選択				
			公民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」,「倫理，政治・経済」					
			数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須				
				「数学Ⅱ」,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」（注3参照）	1科目選択				
			理科	「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2	C	C又はD	2科目選択（＊1）	
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1				
				「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から2	D			
			外国語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」（注4参照）	1科目選択				
		◆「地理歴史，公民」において2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 ◇「理科」において，同一名称を含む科目の選択は認めない。 （注1，注2参照）							

（＊1）「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，2科目を他の教科・科目の1科目分とみなします。

注1　◆は，学部・学科等が指定する教科・科目の範囲内で受験を要する科目数以上を受験している場合の，科目の採用方法を示します。
注2　◇「理科」における同一名称を含む科目とは，「物理基礎」と「物理」,「化学基礎」と「化学」,「生物基礎」と「生物」,「地学基礎」と「地学」をいいます。
注3　大学入試センター試験の「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校の「普通科」及び「理数科」の卒業（見込み）者以外の者に限ります。
注4　大学入試センター試験の「英語」はリスニングを含みます。「英語」を選択する者（リスニングを免除された者を除く。）は，筆記とリスニングの両方を必ず受験してください。筆記又はリスニングのいずれかしか受験していない場合には，「英語」を受験しなかったものとして取り扱います。

大学入試センター試験の理科の選択方法については，次のように表記しています。
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目を選択→A
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→B
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から2科目及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目を選択→C
「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目を選択→D

２　個別学力検査等の教科・科目等

日程	学科	教科	科目等	試験時間
前期日程	食料生産学科 生命機能学科 生物環境学科	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ａ・数学Ｂ （注１参照）	100分
		理科	物理基礎・物理，化学基礎・化学， 生物基礎・生物，地学基礎・地学から１科目選択 （注２～注５参照）	100分
後期日程	食料生産学科	面接（口頭試問を含む。）		
	生命機能学科			
	生物環境学科			

注１　数学のうち，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ａは全範囲から出題します。
　　数学Ｂについては，「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。
注２　理科の「物理基礎」，「物理」は，全範囲から出題します。
注３　理科の「化学基礎」，「化学」は，全範囲から出題します。
注４　理科の「生物基礎」，「生物」は，全範囲から出題します。
注５　理科の「地学基礎」，「地学」は，全範囲から出題します。

３　大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

前期日程

学科＼試験教科等	大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 数学	理科	計
食料生産学科	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	200	200	400
生命機能学科	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	200	200	400
生物環境学科	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	200	200	400

後期日程

学科＼試験教科等	大学入試センター試験 国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	計	個別学力検査等 面接	計
食料生産学科	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	200	200
生命機能学科	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	200	200
生物環境学科	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)又は(200)	200	900	200	200

注１　（　）は，選択科目の配点を示します。
注２　「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は，２科目を他の教科・科目の１科目分とみなし，２科目の合計の得点とします。
注３　大学入試センター試験の「英語」の配点は，下記のとおりとします。

筆記	リスニング	計	リスニングを免除された者
160点	40点	200点	筆記を200点とする。

注４　大学入試センター試験の数学と理科の配点等については，次のようにグループ分けしています。
「数学Ⅰ」，「数学Ⅰ・数学Ａ」→ 数学①
「数学Ⅱ」，「数学Ⅱ・数学Ｂ」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」→ 数学②
「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」→ 理科①
「物理」，「化学」，「生物」，「地学」→ 理科②

4　個別学力検査等の採点・評価基準及び正解・解答例又は出題意図の開示時期

日程	学　科	教科等	採点・評価基準（一般的基準）	正解・解答例又は出題意図の開示時期
前期日程	全学科共通	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
		数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ及び数学A・数学Bの理解度が採点・評価の対象となる。 数学の基礎をなす諸概念を的確に把握し，応用することができるかを問うとともに，広く数学についての理解力，論理的思考力，計算力，記述力を総合的に評価する。	平成31年3月6日(水) 午前10時
		物理	物理基礎・物理の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 自然現象，実験や観測などにおける物理現象，物理法則の理解度を問う出題を通じて，物理学に対する理解力，論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
		化学	化学基礎・化学の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 観察や実験に基づいて化学的な諸現象を理解する力，化学の基礎的な諸法則の理解度及び諸法則を基に正しい結論を導く力を問うとともに，化学に対する論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
		生物	生物基礎・生物の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 生物や生物現象の特徴は，多くの要因が関与していて複雑であり，しかも，それらが有機的関連を持っていることである。このような生物の仕組みや働きについての基本的概念や原理・法則が理解できているかを問うとともに，それらを分析的並びに総合的に考察する能力が養われているかを評価する。	
		地学	地学基礎・地学の基礎学力の達成度が採点・評価の対象となる。 地学全般にわたる基礎知識，地球環境や身近な自然に対する観察力，自然現象から本質的な情報を取り出し考察する能力等を重要視するとともに，理解力，論理的思考力，推理力，記述力を総合的に評価する。	
後期日程	全学科共通	調査書	学習成績，特別活動の記録等の記載内容に基づき総合的に評価する。	
		面接	食料生産，生命機能又は生物環境に関連する分野で関心をもっている問題への解決意欲，自己表現力及び一般的な基礎知識について評価する。	

5　合否判定基準

〔○印が当該事項に該当することを示す。〕

日程	事項／学科	合否判定基準		
		総合点で合否を判定する。	原則として総合点で合否を判定するが，ある科目の成績が水準以下の場合は，総合点の如何にかかわらず不合格となることがある。	同点者及び第２志望，第３志望の順位決定基準
前期日程	全学科	○		学科ごとに，第１志望の受験者，第２志望の受験者，第３志望の受験者を合わせ，総合点の高い受験者から順位を付ける。 ①同順位者がいる場合は，次の得点を比較して順位を付ける。 １）数学と理科（大学入試センター試験及び個別学力検査）の得点の和 ２）１)が同点の場合は，外国語（大学入試センター試験）の得点 ②①によっても同順位者がいる場合は，同順位とする。 注　第１志望学科で合格となった場合，当該受験者は，第２志望学科，第３志望学科では合格とならない。また，第２志望学科で合格となった場合，当該受験者は，第３志望学科では合格とならない。
後期日程	全学科	○		学科ごとに，第１志望の受験者，第２志望の受験者，第３志望の受験者を合わせ，総合点の高い受験者から順位を付ける。 ①同順位者がいる場合は，次の得点を比較して順位を付ける。 １）数学と理科（大学入試センター試験）の得点の和 ２）１）が同点の場合は，外国語（大学入試センター試験）の得点 ②①によっても同順位者がいる場合は，同順位とする。 注　第１志望学科で合格となった場合，当該受験者は，第２志望学科，第３志望学科では合格とならない。また，第２志望学科で合格となった場合，当該受験者は，第３志望学科では合格とならない。

Ⅶ　個別学力検査等の実施日時及び試験場

1　日時等

日程	学部	学科・課程等				個別学力検査等の日時			
						2月25日（月）			2月26日（火）
前期日程	法文学部	人文社会学科「昼間主コース」				外国語 9：00～10：40	国語 11：30～13：10		
		人文社会学科「夜間主コース」					国語 11：30～13：10		
	教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	幼年教育サブコース		理科 9：00～10：40	国語 数学 11：30～13：10	小論文 14：00～ 15：30	
				小学校サブコース		理科 9：00～10：40	国語 数学 11：30～13：10		
						実技検査（音楽実技） 9：00～13：10（注１）			
						実技検査（美術実技） 9：00～10：40			
						実技検査（体育実技） 9：00～13：00			
			中等教育コース	言語・社会教育系	国語教育専攻	外国語 9：00～10：40	国語 11：30～13：10		
					社会科教育専攻				
					英語教育専攻				
				自然科学系	数学教育専攻	理科 9：00～10：40	数学 11：30～13：10		
					理科教育専攻				
					技術教育専攻				
				芸術・生活健康系	音楽教育専攻	実技検査（音楽実技） 9：00～13：10（注１）			
					美術教育専攻	実技検査（美術実技） 9：00～12：00			
					保健体育専攻	実技検査（体育実技） 9：00～13：00			
					家政教育専攻		国語 数学 11：30～13：10		
		特別支援教育教員養成課程					国語 数学 11：30～13：10		
	社会共創学部	産業マネジメント学科				総合問題 9：00～10：30			
		産業イノベーション学科				面接 9：00～			
		環境デザイン学科				外国語 9：00～10：40	面接 12：00～		
		地域資源マネジメント学科		農山漁村マネジメントコース		面接 9：00～	グループディスカッション 面接終了後～		
				文化資源マネジメントコース		面接 9：00～	グループディスカッション 面接終了後～		
				スポーツ健康マネジメントコース		実技検査（体育実技） 9：00～	面接 実技検査終了後～		

<table>
<tr><th rowspan="2">日程</th><th rowspan="2">学部</th><th rowspan="2" colspan="2">学科・課程等</th><th colspan="4">個別学力検査等の日時</th></tr>
<tr><th colspan="3">2月25日（月）</th><th>2月26日（火）</th></tr>
<tr><td rowspan="8">前期日程</td><td rowspan="2">理学部</td><td rowspan="2">理学科</td><td>数学受験</td><td colspan="2"></td><td>数学 11：30～13：30</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>物理受験
化学受験
生物受験
地学受験</td><td colspan="2">理科 9：00～10：40</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">医学部</td><td colspan="2">医学科</td><td>理科 9：00～10：40</td><td>数学 11：30～13：30</td><td>外国語 14：10～16：10</td><td>面接9:00～(注2)</td></tr>
<tr><td colspan="2">看護学科</td><td colspan="2">小論文 10：00～11：00</td><td>面接・グループディスカッション
12：30～（注２）</td><td>面接・グループディスカッション
9：00～(注2)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">工学部</td><td rowspan="2">工学科</td><td>理型入試
(社会デザインコースを除く)</td><td colspan="2">理科 9：00～10：40</td><td>数学 11：30～13：30</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>文理型入試
(社会デザインコース)</td><td colspan="2">外国語 9：00～10：40</td><td>数学 11：30～13：10</td></tr>
<tr><td rowspan="3">農学部</td><td colspan="2">食料生産学科</td><td colspan="2" rowspan="3">理科 9：00～10：40</td><td rowspan="3">数学 11：30～13：10</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">生命機能学科</td></tr>
<tr><td colspan="2">生物環境学科</td></tr>
</table>

注１　教育学部学校教育教員養成課程の実技検査（音楽実技）は，志願者数によっては２月25日(月)及び26日(火)の両日にわたって実施することがあります。詳細については，受験票送付時にお知らせします。

注２　医学部医学科の面接及び看護学科の面接・グループディスカッションの日時の詳細については，受験票送付時にお知らせします。

<table>
<tr><th rowspan="2">日程</th><th rowspan="2">学部</th><th rowspan="2" colspan="3">学科・課程等</th><th colspan="3">個別学力検査等の日時</th></tr>
<tr><th colspan="2">3月12日(火)</th><th>3月13日(水)</th></tr>
<tr><td rowspan="10">後期日程</td><td rowspan="2">法文学部</td><td colspan="3">人文社会学科「昼間主コース」</td><td colspan="2" rowspan="2">小論文　9：00～11：00</td><td rowspan="9"></td></tr>
<tr><td colspan="3">人文社会学科「夜間主コース」</td></tr>
<tr><td>教育学部</td><td>学校教育教員養成課程</td><td>初等教育コース</td><td>小学校サブコース</td><td colspan="2">面　接　9：00～</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理学部</td><td rowspan="2">理学科</td><td colspan="2">A（数　学）</td><td colspan="2">数　学　9：00～11：00</td></tr>
<tr><td colspan="2">B（面　接）</td><td colspan="2">面　接　9：00～</td></tr>
<tr><td>医学部</td><td colspan="3">医　学　科</td><td>総合問題　9：00～11：00</td><td>面　接　13：00～（注）</td><td>面接9：00～（注）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">工学部</td><td rowspan="2">工学科</td><td colspan="2">理型入試（社会デザインコースを除く）</td><td colspan="2">数　学　9：00～11：00</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">文理型入試（社会デザインコース）</td><td colspan="2">小論文　9：00～10：30</td></tr>
<tr><td rowspan="3">農学部</td><td colspan="3">食料生産学科</td><td colspan="2" rowspan="3">面　接　9：00～</td></tr>
<tr><td colspan="3">生命機能学科</td></tr>
<tr><td colspan="3">生物環境学科</td></tr>
</table>

注　医学部医学科の面接日時の詳細については，受験票送付時にお知らせします。

2　試験場

志願学部	試験場	所在地
法文学部	共通講義棟A	松山市文京町３番
教育学部	教育学部	松山市文京町３番
社会共創学部	共通講義棟B	松山市文京町３番
理学部	理学部	松山市文京町２番５号
医学部	医学部	東温市志津川
工学部	共通講義棟C・工学部本館・４号館	松山市文京町３番
農学部	農学部	松山市樽味３丁目５番７号

注１　試験場は予定であり，変更になる可能性があります。試験場については，受験票送付の際又は送付後に通知します。
注２　試験場への経路は，74ページを参照してください。

Ⅷ　合格者発表

⑴　合格者発表の日時

〈前期日程〉　平成31年３月６日（水）午前10時

〈後期日程〉　平成31年３月22日（金）午前10時

⑵　合格者発表の方法

１）合格者については，教育学生支援部掲示場に受験番号で発表します。
　なお，医学部及び農学部については，当該学部掲示場にも発表します。

２）合格通知書，入学手続関係書類及び入学案内を送付します。

３）愛媛大学ホームページに合格者受験番号を掲載します。**（午前10時30分頃）**
　ただし，ホームページ上での発表は，参考として閲覧の上，必ず上記１）又は２）の合格者発表により確認してください。（https://www.ehime-u.ac.jp/）

注　電話等による合否結果の照会には一切応じません。

【合否電報等に注意】

例年，試験場周辺において本学職員を装うなどして，受験者に「合否連絡をする」，「緊急時に自宅に連絡する」などと言葉巧みに近寄り，受験番号・氏名・住所・電話番号などを記入させ，現金を要求する行為が発生しています。試験当日，本学職員が受験者に現金を要求することは一切ありませんので注意してください。

Ⅸ　入学手続

合格者は，入学手続期間内に必要書類を郵送（後期日程は郵送又は持参）により提出してください。詳細については，合格通知の際に送付する「入学案内」を参照してください。

⑴　入学手続期間

〈前期日程〉

○平成31年3月15日（金）　17時 必着　（原則として郵送のみ）

郵送する際に，3月15日（金）の17時までに必着することを最寄りの郵便局で確認し，「速達・簡易書留郵便」で送付してください。やむを得ず持参する場合は，3月14日（木）及び 3月15日（金）の10時から17時までの間に限り，手続を行うことができます。その場合は，前もって下記入試課へ連絡してください。

〈後期日程〉

○郵送する場合 …… 平成31年 3月27日（水）　17時必着
郵送する際に，3月27日（水）の17時までに必着することを最寄りの郵便局で確認し，「速達・簡易書留郵便」で送付してください。

○持参する場合 …… 平成31年 3月26日（火）及び 27日（水）の両日とも 9時から17時まで

⑵　入学手続書類の送付先又は持参先

〒790－8577　松山市文京町３番
愛媛大学教育学生支援部入試課
電話番号　089－927－9172，9173（８時30分から17時まで）

⑶　必要書類等

書類等	摘要	備考
宣誓書	本学所定の用紙に必要事項を記入したもの	合格通知書とともに送付します。
保証書	同上	
学生記録	同上	
学生証写真票	同上	
平成31年度大学入試センター試験受験票	大学入試センター発行のもの	入学手続完了後に返還します。
平成31年度愛媛大学受験票	本学発行のもの	
入学資格証明書	卒業証明書又はこれに代わる証明書（卒業証書不可）	
住民票の写し （日本国籍を有しない者のみ提出してください。）	市区町村長が発行したもの	
写真 （白黒又はカラー）	縦４㎝×横３㎝のもの２枚（上半身，無帽，正面向きで３か月以内に撮影したもの） １枚は，学生記録の写真欄に貼ってください。 １枚は，学生証写真票に貼ってください。	
入学料，授業料及びその他の経費	60ページ「Ⅻ　初年度の諸経費等」を参照	

⑷　注意事項

1）合格者は，入学手続期間内に入学手続を完了しない場合には，入学辞退者として取り扱います。

2）入学手続完了後は，これを取り消して他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。詳細は，公立大学協会ホームページ（http://www.kodaikyo.org/nyushi）を参照のこと）に入学手続をすることができません。

3）「大学入試センター試験受験票」を紛失した場合は，大学入試センターに再発行の申請を行い，再発行された受験票を提出してください。再発行を受けた場合，当初発行のものは無効となります。

　申請方法は，「大学入試センター試験受験案内」を参照してください。

X　受験上の注意

1　試験日前日（前期日程は平成31年２月24日(日)，後期日程は３月11日(月)）の午前10時に，志願学部試験場の掲示場に，試験時間割，試験室，面接等について掲示します。あらかじめ必要事項を確かめておいてください。
　なお，試験室の下見は認められません。

2　試験当日は，**試験開始30分前**には試験場に到着し，入室の合図（チャイム等）によって指定された試験室に入室してください。

3　試験開始時刻に遅刻した場合は，試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り，受験を認めます。ただし，試験時間の延長は行いません。

4　受験中は，**「愛媛大学受験票」**と**「大学入試センター試験受験票」**を必ず携帯してください。
　受験票を紛失又は試験当日忘れた場合には，早めに試験場本部に行き，仮受験票の交付を受けてください。

5　試験時間中，机の上に置けるものは，受験票（２枚）のほか，黒鉛筆（シャープペンシルも可），消しゴム，鉛筆削り，時計（辞書，電卓，端末等の機能があるもの，それらの機能の有無が判別しづらいもの･秒針音のするもの･キッチンタイマー･大型のものを除く。），メガネ，ハンカチ，ティッシュペーパー（袋から中身だけ取り出したもの），目薬です。これ以外の所持品を置いてはいけません。各自の机の横又は椅子の下に置いてください。

6　試験室内では，携帯電話等の電子機器類は電源を切りかばんにしまってください。試験時間中に，これらを身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。

7　試験室内では，**英文字がプリント**されている上着等は着用しないでください。

8　解答用紙には受験番号を記入し，氏名は記入しないでください。

9　不正行為を行った場合は，当該試験の受験を無効とし，それ以後の受験も認めません。

10　試験場の掲示場には，連絡事項を掲示することがありますので，休憩時間中は掲示に注意してください。

11　試験日の**前日**及び**当日**の**自動車**，**バイク**での試験場構内への**乗り入れを禁止**します。

12　大学周辺の道路は駐車禁止ですので，できる限り公共交通機関を利用し，保護者等による送迎はご遠慮ください。

13　受験票を紛失したとき又は不明なことなどがあれば，志願学部の入試係（69ページ参照）に申し出て指示を受けてください。

14　「愛媛大学受験票」と「大学入試センター試験受験票」は，入学手続，追加合格及び入学試験個人成績等開示請求の場合も必要となりますので，試験終了後も大切に保管しておいてください。

Ⅺ　障がい等を有する入学志願者の出願

障がい等を有する者で，受験上配慮を必要とするものは，随時相談に応じますので，志願学部の入試係までご相談ください。ただし，重度の障がいを有する場合は，できるだけ早い時期にご連絡をお願いします。（必要な場合は，本学において，当該志願者又は保護者若しくはその立場を代弁し得る出身学校関係者との面談等を行うことがあります。）

また，相談は志願者本人，保護者及び担任教諭等，本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

（注）相談は障がい等を有する志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき，受験にあたってより良い方法や在り方を模索するためのもので，障がい等を有する方の受験を制限するものではありません。

⑴　受験上配慮申請書の提出方法及び提出期限

相談の結果，配慮が必要と判断された場合は，以下の書類を出願書類とあわせて提出してください。なお，出願の期限までに提出できなかった場合は，早急に志願学部の入試係までご連絡ください。

・受験上配慮申請書（https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/outline/download/）よりダウンロード
・身体障害者手帳の写し，又は医師の診断書（写しでも可）等で，障がい等の状況が確認できるもの
　※診断書が発行されない場合はその旨を申し出てください。
・大学入試センターからの通知書の写し（大学入試センター試験の受験上の配慮の決定を受けた者）

⑵　受験上配慮内容の決定

提出された書類により，受験上の配慮内容を決定し，受験上配慮申請者に通知します。

⑶　連絡及び提出先

志願学部の入試係（69ページの学部等照会先参照）

Ⅻ　欠員補充の方法

1　追加合格

入学手続完了者が入学定員に満たない場合には，追加して合格者を決定することがあります。

この場合，追加合格候補者に該当する受験者へ**平成31年３月28日（木）～３月31日（日）**の間（８時30分～17時）に，電話により，インターネット出願で登録した「志願者連絡先」に連絡して入学意思の確認を行いますので，本人が不在の場合でも連絡が直ちに取れるよう所在を明らかにしておいてください。

なお，追加合格者の入学手続等については，追加合格を決定した時点で指示します。

注１　追加合格の対象者は，いずれの国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。詳細は，公立大学協会ホームページ（http://www.kodaikyo.org/nyushi）を参照のこと。以下同じ。）にも入学手続をしていない者です。国公立大学・学部に入学手続を完了した者が，これを取り消して本学に入学手続を行うことはできません。

注２　本学から連絡の際，追加合格候補者が不在等のため，本人との連絡・確認ができなかった場合は，入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。

注３　追加合格候補者は発表しません。また，電話等による問い合わせには応じません。

注４　前期日程と後期日程の入学手続者の合計数が，一般入試全体の募集人員を満たしている場合は，どちらかの試験日程で欠員があっても追加合格を行わないことがあります。

2　欠員補充第２次募集

入学手続完了者が入学定員に満たない場合には，欠員補充第２次募集を行うことがあります。実施する場合は，平成31年３月28日（木）～４月１日（月）の間に欠員補充第２次募集要項を発表します。

なお，出願資格は，本募集要項12ページ「Ⅱ　出願資格」の条件を満たし，かつ，次のいずれかに該当していなければなりません。

⑴　平成31年３月24日（日）の時点で，いずれの国公立大学にも合格していない者（いずれの国公立大学にも出願していない者を含む。）

⑵　平成31年３月24日（日）の時点で，国公立大学に合格していた者で，第２次募集出願時に，いずれの国公立大学にも入学手続をとっていないもの

Ⅻ　初年度の諸経費等

1　初年度の諸経費

初年度に必要な経費は，おおむね次のとおりです。

<table>
<tr><th>学　　部</th><th>入　学　料</th><th>授　業　料</th><th>その他の経費</th><th>計</th></tr>
<tr><td>法　文　学　部
「昼間主コース」</td><td rowspan="7">282,000円</td><td rowspan="7">年額　535,800円
〔前期分
267,900円
後期分
267,900円〕</td><td>71,660円</td><td>889,460円</td></tr>
<tr><td>教　育　学　部</td><td>64,660円</td><td>882,460円</td></tr>
<tr><td>社会共創学部</td><td>44,660円</td><td>862,460円</td></tr>
<tr><td>理　　学　　部</td><td>64,660円</td><td>882,460円</td></tr>
<tr><td>医　　学　　部</td><td>152,800円
（84,370円）</td><td>970,600円
（902,170円）</td></tr>
<tr><td>工　　学　　部</td><td>64,660円</td><td>882,460円</td></tr>
<tr><td>農　　学　　部</td><td>70,660円</td><td>888,460円</td></tr>
<tr><td>法　文　学　部
「夜間主コース」</td><td>141,000円</td><td>年額　267,900円
〔前期分
133,950円
後期分
133,950円〕</td><td>62,760円</td><td>471,660円</td></tr>
</table>

注１　入学料及び授業料の額は，平成30年度納付額であり，平成31年度は改定になる場合があります。
注２　その他の経費とは，学生教育研究災害傷害保険料及び校友会並びに後援会費等の合計金額（金額については，変更される場合があります。）です。
注３　医学部（　）内は，看護学科の金額を示します。

2　納付金の納入

⑴　入 学 料　　**282,000円**（法文学部「夜間主コース」は，**141,000円**）
　　納入期間　　**各日程の入学手続締切日まで**
　　なお，欠員補充第２次募集の場合は，合格者に納入期間等を通知します。

⑵　授 業 料　　前期分　**267,900円〔年額　535,800円〕**
　　（法文学部「夜間主コース」は，**133,950円〔年額　267,900円〕**）
　　納入期間については，合格通知の際にお知らせします。
　　※在学中に授業料の改定が行われた場合は，新授業料を適用します。

⑶　その他の経費
　　納入期日等については，別途通知します。
　　その他の経費には，教科書購入費は含まれていません。

⑷　入学手続等の詳細については，合格通知の際にお知らせします。

履修コース

1　法文学部の履修コースの決定

法文学部では，昼間主コースには「法学・政策学履修コース」「グローバル・スタディーズ履修コース」「人文学履修コース」の３つの履修コースを，夜間主コースには「法学・政策学履修コース」「人文学履修コース」の２つの履修コースを設けています。

１年次終了時点で，自分自身の興味関心及び将来像に従って履修コースを選択し，２年次前学期の終了時点で専攻する分野と指導教員を決定します。

履修コースの振り分けは，学生の希望と１年次の学業成績，その他各コースの定める要件によって行います。各コースの担当教員数に応じて以下のように目安となる定員を設定しますが，定員には余裕を持たせ，できるだけ学生の希望を反映する振り分けを行います。

	昼間主コース	夜間主コース
法学・政策学履修コース	115人	45人
グローバル・スタディーズ履修コース	60人	
人文学履修コース	100人	45人

それぞれの履修コースの特徴は，次のとおりです。

⑴　法学･政策学履修コース

社会科学の知識を基に，現代社会の問題を見極めて分析を行い，問題の解決へと導く能力を養います。法律学・政治学・経済学をとおして，公共政策及び企業活動に対する理解を深めて，実務において必要とされる基礎力を身につけていきます。法律学・政治学・経済学のいずれかを専門的に学ぶこともできます。

⑵　グローバル・スタディーズ履修コース

グローバルに活動できる人間になるために，語学力・協働力・交渉力をバランスよく身につけます。そのために，外国語の習得に力を入れるのはもちろんのこと，人文社会系の知識を身につけ，海外での学びをとおして，実地にそれを活かす感覚を養います。国の内外を問わず，グローバルな視点に立つことが求められる場で活躍できます。

⑶　人文学履修コース

思想・心理・歴史・社会・文学・芸術・言語について専門的に学ぶことができます。人文系の学びにおいては，物事を冷静に見つめて粘り強く考え，人間の幸福にとって何が大事なのかを見極めることを重視します。人文系の学びをとおして，人間への洞察を深めて，社会にそれを活かすことができるようになります。

2　教育学部のコース等の決定

学校教育教員養成課程

学校教育教員養成課程は，初等教育コース（幼稚園・小学校）と中等教育コース（中学校・高等学校）を設けており，実践的なカリキュラムと相互に尊重し啓発しあう学びを保障することで，確かな教育実践力と豊かな人間性とを兼ね備えた学校教員を養成します。本課程のコース毎に入学者選抜試験が行われ，所属コースが決定されます。入学後は原則としてコース変更は認められません。

(1) 初等教育コース

初等教育コースは，「小学校サブコース」と「幼年教育サブコース」に分かれています。

いずれも小学校教諭一種免許状の取得を卒業要件としていますが，サブコース毎に入学者選抜試験が行われ，所属コースが決定されます。入学後は原則としてサブコース変更は認められません。

●幼年教育サブコース
幼年教育サブコースは，小学校教諭一種免許状の取得に加え，幼稚園教諭一種免許状の取得を卒業要件としています。そのほか，定められた単位を修得して保育士資格を取得することができます。
●小学校サブコース
小学校サブコースは，小学校教諭一種免許状の取得に加え，学生の希望に応じて，各教科の中学校教諭（一種あるいは二種）・高等学校教諭（一種）免許状，幼稚園教諭（一種あるいは二種）免許状の取得が可能です。各教科の中学校・高等学校教諭の免許状は，学生の希望に応じて１教科ないし２教科の取得が可能です。ただし，複数の免許状を取得する場合，単位数の上限により取得できない場合があります。

(2) 中等教育コース
中等教育コースは，主専攻の中学校教諭一種免許状の取得を卒業要件としています。学生の希望に応じて，主専攻以外の中学校教諭（一種あるいは二種）免許状，高等学校教諭（一種）免許状及び小学校教諭（一種あるいは二種）免許状の取得が可能です。ただし，複数の免許状を取得する場合，単位数の上限により取得できない場合があります。

特別支援教育教員養成課程
特別支援教育教員養成課程は，小学校教諭一種免許状と特別支援学校教諭一種免許状（聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱）の取得を卒業要件としています。４領域全ての免許状を取得した上で，多様な教育的配慮が必要な幼児児童生徒（言語障害，発達障害，重複障害等も含む。）に対応できる高い専門性を持った教員を養成します。

３　社会共創学部のコース配属

⑴　産業マネジメント学科
本学科では，「産業マネジメントコース」「事業創造コース」の２つのコースを設けています。１年次終了時にコース希望調査を行い，配属を決定します。希望者数が極端に偏る場合は，希望どおりに配属されない場合があります。

⑵　産業イノベーション学科
本学科では，「海洋生産科学コース」「紙産業コース」「ものづくりコース」の３つのコースを設けています。１年次終了時にコース希望調査を行い，配属を決定します。希望者数が極端に偏る場合は，希望どおりに配属されない場合があります。

⑶　環境デザイン学科
本学科では，「環境サステナビリティコース」「地域デザイン・防災コース」の２つのコースを設けています。１年次終了時にコース希望調査を行い，配属を決定します。希望者数が極端に偏る場合は，希望どおりに配属されない場合があります。

⑷　地域資源マネジメント学科
本学科では，「農山漁村マネジメントコース」「文化資源マネジメントコース」「スポーツ健康マネジメントコース」の３つのコースを設けており，コース毎に入学者選抜試験を実施し所属コースが決定されます。

４　理学部の教育コース

理学部では，数学・数理情報コース，物理学コース，化学コース，生物学コース，および地学コースの５つの教育コースを設けており，入学者は２年次より各コースに所属します。一般入試・前期日程および後期日程による入学者は，受験科目にかかわらず，自分自身の興味・志向に応じて教育コースを選択することができます。推薦入試による入学者は，受験時に選択した教育コースに所属することになります。

５　医学部看護学科の履修
保健師国家試験受験資格

医学部看護学科では，保健師教育課程に選択制を導入しています。

保健師資格の取得を希望する学生のうち，３年次前学期終了後に選考を受けて（編入生を含む35人程度），所定の単位を修得した者が，卒業時に「保健師国家試験受験資格」を取得できます。

６　工学部工学科のコースへの配属について

幅広い知識を身につけるために，志望する教育コースの修了要件に基づいて，必要な科目を自由に履修することができます（一部制限あり）。また，履修やコース決定にあたっては，きめ細かなサポートを受けることができます。

希望調査および１年次で単位取得した科目の成績によって，２年次開始時に各教育コースに配属されます。推薦入試および文理型入試で合格した学生は，入学時に指定された教育コースとなりますが，１年次の履修状況によって配属を変更することができます。

〔機械・システム分野〕

・機械工学コース（70名程度）

技術者として必要な幅広い教養と工学の基礎となる数学・自然科学・情報技術に関する知識と能力を修得し，地域社会および国際社会における幅広い産業分野で重要な役割を担うことができる機械技術者を育成することを目的とする。

・知能システム学コース（20名程度）

知能システム技術者として必要な幅広い教養と工学の基礎となる数学・自然科学・情報技術に関する知識と能力を修得し，地域社会及び国際社会における幅広い産業分野で重要な役割を担うことが出来る知能システム技術者を育成することを目的とする。

〔電気・情報分野〕

・電気電子工学コース（80名程度）

数学・物理学の基礎的知識および電気電子工学に関する専門的知識を修得し，電気エネルギーに関わる技術から，信号処理や通信システムなど情報をつかさどる技術，さらに半導体などの材料技術にいたるまで，電気電子工学について豊かな教養を持つ，実践的能力を身につけた社会に貢献できる技術者を育成することを目的とする。

・コンピュータ科学コース（40名程度）

実世界から取集されたデータとサイバー空間を適切に活用した知能情報社会を構築するために必要な数理科学，組込みシステムを含むコンピュータ科学および機械学習を含むデータサイエンスの知識･技術を修得し，地域社会から国際社会におけるさまざまな課題を発見するだけでなく，課題解決のためにデータを分析し，立場の異なるメンバーからなるチームにおいて協働することでその解決方法をコンピュータシステムとして実現できる創造性に富んだ技術者を育成することを目的とする。

・応用情報工学コース（40名程度）

情報工学・通信工学の技術者や研究者として必要な専門的な知識を教授し，それを活かす知恵と，成果をもたらす行動特性とされている，持続的な自己成長力や意思伝達力，協働力などのコンピテンシーを育むことで，社会に存在する現実の課題を実現可能な方法で解決する実践的能力を備え，活躍できる能動的な技術者を育成することを目的とします。

〔材料・化学分野〕

・材料デザイン工学コース（70名程度）

材料に対する感性を磨き，物質やその機能に関する幅広い基礎理論と材料工学に関わる技術を修得し，グローバルな視野からの多面的な判断によって材料工学を科学技術・産業・社会の発展の為に主体的に行使することができる人材を育成することを目的とする。

・化学・生命科学コース（90名程度）

化学・生命科学に関連する専門知識，幅広い教養及び技術者・研究者としての倫理を修得し，社会や自然環境と調和した専門的職業人及び技術者となる人材，また，先端の化学理論・技術，生命科学に関する研究活動を通じて，科学技術の発展に貢献することができる人材を育成することを目的とする。

〔土木・環境分野〕

・社会基盤工学コース（65名程度）

自然科学と社会基盤工学に係わる体系的な知識を修得し，自然環境との調和を図りながら，次世代の社会基盤の整備及び維持管理を担うことができ，持続可能な開発目標に向かって世界の建設シーンにおいて活躍することができる技術者を育成することを目的とする。

・社会デザインコース（25名程度）

自然科学と社会基盤工学に係わる基礎知識を修得し，また，公共経済，デザイン，景観のセンスなど多様な能力を身につけることで，持続可能な環境創造，豊かなまちづくり及び地域デザインを担うことができる技術者を育成することを目的とする。

7　農学部のコースへの分属

農学部では，３つの学科にそれぞれ１～３つのコース（特別コースは除く）が設置されており，２年次前学期開始時に，所属している学科のいずれか１つのコースに分属します。

コースの内容については，「愛媛大学農学部案内」を参照してください。

⑴　学科及びコース

食料生産学科
　農業生産学コース
　植物工場システム学コース
　食料生産経営学コース

生命機能学科
　応用生命化学コース

生物環境学科
　森林資源学コース
　地域環境工学コース
　環境保全学コース

⑵　コースへの分属

１）分属要件及び分属方法

１年次後学期までに分属要件を満たした（所定の単位を修得した）者について，本人の志望と入学後に修得した成績を基に分属を決定します。

２）コース分属の説明

コース分属については，入学後，ガイダンス等で詳しく説明します。

入試実施状況

■平成30年度　入試実施状況

※工学部（前期日程）の合格者数には，第２志望合格者数を含みます。
※農学部（前期日程，後期日程）の合格者数には，第２志望,第３志望合格者数を含みます。

学部	学科・課程等	日程等	募集人員	志願者数 男	志願者数 女	志願者数 計	受験者数 男	受験者数 女	受験者数 計	合格者数 男	合格者数 女	合格者数 計	最終合格者数 男	最終合格者数 女	最終合格者数 計	最終合格者数 倍率	入学者数 男	入学者数 女	入学者数 計
法文学部	人文社会学科（昼）	前期	175	185	229	414	175	196	371	90	111	201	90	111	201	1.8	83	100	183
		後期	50	213	287	500	89	88	177	36	35	71	36	35	71	2.5	30	25	55
		推薦	15	14	41	55	14	41	55	0	15	15	0	15	15	3.7	0	15	15
		AO	35	36	70	106	35	68	103	8	27	35	8	27	35	2.9	8	27	35
	人文社会学科（夜）	前期	40	85	78	163	77	68	145	32	24	56	32	24	56	2.6	29	21	50
		後期	20	110	120	230	49	46	95	13	17	30	13	17	30	3.2	8	15	23
		推薦	10	18	22	40	18	22	40	4	9	13	4	9	13	3.1	4	9	13
		AO	10	11	9	20	10	9	19	5	3	8	5	3	8	2.4	5	3	8
		社会人	10	4	1	5	4	1	5	4	1	5	4	1	5	1.0	3	1	4
	小計	前期	215	270	307	577	252	264	516	122	135	257	122	135	257	2.0	112	121	233
		後期	70	323	407	730	138	134	272	49	52	101	49	52	101	2.7	38	40	78
		推薦	25	32	63	95	32	63	95	4	24	28	4	24	28	3.4	4	24	28
		AO	45	47	79	126	45	77	122	13	30	43	13	30	43	2.8	13	30	43
		社会人	10	4	1	5	4	1	5	4	1	5	4	1	5	1.0	3	1	4
教育学部	学校教育教員養成課程（初等）	前期	64	52	95	147	47	84	131	30	43	73	30	43	73	1.8	30	42	72
		後期	10	88	104	192	24	35	59	4	6	10	5	8	13	4.5	4	6	10
		推薦	10	11	25	36	11	25	36	1	9	10	1	9	10	3.6	1	9	10
		AO	16	15	12	27	15	12	27	8	6	14	8	6	14	1.9	8	6	14
	学校教育教員養成課程（中等）	前期	40	51	39	90	46	37	83	24	19	43	26	20	46	1.8	22	19	41
	特別支援教育教員養成課程	前期	12	9	27	36	9	19	28	3	10	13	3	10	13	2.2	3	9	12
		AO	8	2	9	11	2	9	11	1	7	8	1	7	8	1.4	1	7	8
	小計	前期	116	112	161	273	102	140	242	57	72	129	59	73	132	1.8	55	70	125
		後期	10	88	104	192	24	35	59	4	6	10	5	8	13	4.5	4	6	10
		推薦	10	11	25	36	11	25	36	1	9	10	1	9	10	3.6	1	9	10
		AO	24	17	21	38	17	21	38	9	13	22	9	13	22	1.7	9	13	22
社会共創学部	産業マネジメント学科	前期	48	80	44	124	72	39	111	38	20	58	38	20	58	1.9	36	19	55
		AO	22	36	32	68	36	32	68	10	11	21	10	11	21	3.2	10	11	21
	産業イノベーション学科	前期	13	50	14	64	47	11	58	8	6	14	8	6	14	4.1	8	6	14
		AO	12	31	3	34	31	3	34	10	3	13	10	3	13	2.6	10	3	13
	環境デザイン学科	前期	25	30	19	49	27	18	45	13	15	28	13	15	28	1.6	13	14	27
		AO	10	7	7	14	7	7	14	6	5	11	6	5	11	1.3	6	5	11
	地域資源マネジメント学科 農山漁村マネジメントコース	前期	5	15	9	24	11	9	20	2	6	8	2	6	8	2.5	2	6	8
	地域資源マネジメント学科 文化資源マネジメントコース	前期	8	9	10	19	8	9	17	5	4	9	5	4	9	1.9	5	4	9
	地域資源マネジメント学科 スポーツ健康マネジメントコース	前期	12	21	8	29	19	7	26	11	3	14	12	3	15	1.7	9	3	12
	地域資源マネジメント学科	AO	25	43	46	89	42	46	88	7	19	26	7	19	26	3.4	7	19	26
	小計	前期	111	205	104	309	184	93	277	77	54	131	78	54	132	2.1	73	52	125
		AO	69	117	88	205	116	88	204	33	38	71	33	38	71	2.9	33	38	71
理学部	数学受験コース	前期	37	55	18	73	48	15	63	34	9	43	34	9	43	1.5	32	8	40
	物理受験コース	前期	35	45	10	55	41	9	50	33	7	40	33	7	40	1.3	31	5	36
	化学受験コース	前期	37	52	24	76	47	19	66	31	10	41	32	11	43	1.5	29	9	38
	生物受験コース	前期	27	34	21	55	33	20	53	19	11	30	19	11	30	1.8	18	11	29
	地学受験コース	前期	6	15	5	20	14	5	19	7	1	8	7	1	8	2.4	7	1	8
	数学科	後期	7	68	10	78	21	5	26	8	2	10	10	2	12	2.2	7	1	8
		AO	8	11	4	15	11	4	15	5	3	8	5	3	8	1.9	5	3	8
	物理学科	後期	6	69	12	81	25	6	31	9	4	13	9	4	13	2.4	6	3	9
		AO	8	5	2	7	5	1	6	3	1	4	3	1	4	1.5	3	1	4
	化学科	後期	5	27	20	47	8	6	14	3	5	8	3	5	8	1.8	2	3	5
		AO	7	11	1	12	11	1	12	8	1	9	8	1	9	1.3	8	1	9
	生物学科	後期	6	24	19	43	14	7	21	6	3	9	6	3	9	2.3	5	2	7
		推薦	7	14	8	22	14	8	22	4	4	8	4	4	8	2.8	4	4	8
	地球科学科	後期	8	35	12	47	17	7	24	11	3	14	11	3	14	1.7	7	3	10
		推薦	11	19	8	27	19	8	27	9	4	13	9	4	13	2.1	9	4	13
	小計	前期	142	201	78	279	183	68	251	124	38	162	125	39	164	1.5	117	34	151
		後期	32	223	73	296	85	31	116	37	17	54	39	17	56	2.1	27	12	39
		推薦	18	33	16	49	33	16	49	13	8	21	13	8	21	2.3	13	8	21
		AO	23	27	7	34	27	6	33	16	5	21	16	5	21	1.6	16	5	21
医学部	医学科	前期	40	114	57	171	93	43	136	26	14	40	27	14	41	3.3	27	13	40
		後期	25	150	127	277	59	51	110	14	11	25	16	14	30	3.7	13	12	25
		推薦	45	83	71	154	82	71	153	27	18	45	27	18	45	3.4	27	18	45
	看護学科	前期	33	9	170	179	9	143	152	2	36	38	2	36	38	4.0	2	35	37
		推薦	24	1	51	52	1	51	52	0	24	24	0	24	24	2.2	0	24	24
		社会人	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
	小計	前期	73	123	227	350	102	186	288	28	50	78	29	50	79	3.6	29	48	77
		後期	25	150	127	277	59	51	110	14	11	25	16	14	30	3.7	13	12	25
		推薦	69	84	122	206	83	122	205	27	42	69	27	42	69	3.0	27	42	69
		社会人	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
工学部	機械工学科	前期	60	127	6	133	121	6	127	62	3	65	62	3	65	2.0	58	3	61
		後期	17	163	12	175	65	6	71	24	1	25	24	1	25	2.8	17	1	18
		推薦	13	24	0	24	24	0	24	15	0	15	15	0	15	1.6	15	0	15
	電気電子工学科	前期	52	81	4	85	74	4	78	58	1	59	58	1	59	1.3	57	0	57
		後期	15	109	3	112	43	2	45	15	0	15	15	0	15	3.0	13	0	13
		推薦	13	28	2	30	28	2	30	15	1	16	15	1	16	1.9	15	1	16
	環境建設工学科	前期	54	88	27	115	78	24	102	45	15	60	47	16	63	1.6	43	14	57
		後期	14	73	22	95	32	5	37	17	5	22	21	5	26	1.4	13	3	16
		推薦	19	38	9	47	38	9	47	15	5	20	15	5	20	2.4	15	5	20
	機能材料工学科	前期	38	67	12	79	64	10	74	40	5	45	40	5	45	1.6	37	3	40
		後期	22	142	28	170	54	12	66	24	6	30	24	6	30	2.2	20	3	23
		推薦	10	12	2	14	12	2	14	7	1	8	7	1	8	1.8	7	1	8
	応用化学科	前期	67	91	44	135	84	40	124	51	20	71	51	20	71	1.7	48	20	68
		後期	16	318	121	439	130	52	182	20	3	23	24	5	29	6.3	12	4	16
		推薦	5	7	5	12	7	5	12	1	4	5	1	4	5	2.4	1	4	5
	情報工学科	前期	50	124	14	138	115	11	126	47	6	53	47	6	53	2.4	46	5	51
		後期	21	159	20	179	81	8	89	23	2	25	25	2	27	3.3	20	0	20
		推薦	9	14	4	18	14	4	18	7	3	10	7	3	10	1.8	7	3	10
	小計	前期	321	578	107	685	536	95	631	303	50	353	305	51	356	1.8	289	45	334
		後期	105	964	206	1,170	405	85	490	123	17	140	133	19	152	3.2	95	11	106
		推薦	69	123	22	145	123	22	145	60	14	74	60	14	74	2.0	60	14	74
農学部	食料生産学科	前期	37	35	13	48	34	12	46	31	14	45	31	14	45	1.0	29	14	43
		後期	7	24	28	52	9	11	20	4	5	9	4	5	9	2.2	4	4	8
		推薦	18	16	21	37	16	21	37	8	10	18	8	10	18	2.1	8	10	18
		AO	7	3	2	5	3	2	5	2	1	3	2	1	3	1.7	2	1	3
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
	生命機能学科	前期	27	27	34	61	25	32	57	16	18	34	17	19	36	1.6	15	13	28
		後期	5	19	20	39	8	8	16	3	9	12	3	9	12	1.3	1	6	7
		推薦	6	3	9	12	3	9	12	0	5	5	0	5	5	2.4	0	5	5
		AO	7	3	8	11	3	8	11	1	4	5	1	4	5	2.2	1	4	5
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
	生物環境学科	前期	27	38	15	53	36	15	51	24	8	32	24	8	32	1.6	23	7	30
		後期	6	28	17	45	8	8	16	4	4	8	4	4	8	2.0	3	4	7
		推薦	16	23	13	36	23	13	36	7	11	18	7	11	18	2.0	7	11	18
		AO	5	4	2	6	4	2	6	1	2	3	1	2	3	2.0	1	2	3
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
	小計	前期	91	100	62	162	95	59	154	71	40	111	72	41	113	1.4	67	34	101
		後期	18	71	65	136	25	27	52	11	18	29	11	18	29	1.8	8	14	22
		推薦	40	42	43	85	42	43	85	15	26	41	15	26	41	2.1	15	26	41
		AO	19	10	12	22	10	12	22	4	7	11	4	7	11	2.0	4	7	11
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
スーパーサイエンス特別コース	環境科学コース	AO	6	6	1	7	6	1	7	1	1	2	1	1	2	3.5	1	1	2
	地球惑星科学コース		5	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
	生命科学工学コース		6	5	2	7	5	2	7	0	2	2	0	2	2	3.5	0	2	2
	小計		17	11	4	15	11	4	15	1	3	4	1	3	4	3.8	1	3	4
合計		前期	1,069	1,589	1,046	2,635	1,454	905	2,359	782	439	1,221	790	443	1,233	1.9	742	404	1,146
		後期	260	1,819	982	2,801	736	363	1,099	238	121	359	253	128	381	2.9	185	95	280
		推薦	231	325	291	616	324	291	615	120	123	243	120	123	243	2.5	120	123	243
		AO	197	229	211	440	226	208	434	76	96	172	76	96	172	2.5	76	96	172
		社会人	13	5	1	6	5	1	6	4	1	5	4	1	5	1.2	3	1	4
外国人留学生		私費	若干人	86	22	108	66	16	82	16	9	25	16	9	25	−	13	7	20
		政府	若干人	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1	3	−	2	1	3
		国費	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0

■平成29年度　入試実施状況

※工学部（前期日程）の合格者には，第２志望合格者数を含みます。
※農学部（前期日程・後期日程）の合格者には，第３志望，第３志望合格者数を含みます。

学部	学科・課程等	日程等	募集人員	志願者数 男	志願者数 女	志願者数 計	受験者数 男	受験者数 女	受験者数 計	合格者数 男	合格者数 女	合格者数 計	最終合格者数 男	最終合格者数 女	最終合格者数 計	最終合格者数 倍率	入学者数 男	入学者数 女	入学者数 計
法文学部	人文社会学科（昼）	前期	180	189	214	403	179	189	368	102	104	206	102	104	206	1.8	95	97	192
		後期	50	179	277	456	61	89	150	23	44	67	23	44	67	2.2	17	34	51
		推薦	10	29	44	73	29	44	73	1	9	10	1	9	10	7.3	1	9	10
		AO	35	33	62	95	29	57	86	10	25	35	10	25	35	2.5	10	25	35
	人文社会学科（夜）	前期	40	52	64	116	49	57	106	26	36	62	26	36	62	1.7	25	30	55
		後期	20	124	145	269	52	55	107	11	17	28	11	17	28	3.8	9	13	22
		推薦	10	16	27	43	16	27	43	4	10	14	4	10	14	3.1	4	10	14
		AO	10	9	11	20	9	10	19	1	3	4	1	3	4	4.8	1	3	4
		社会人	10	3	2	5	3	2	5	2	2	4	2	2	4	1.3	2	2	4
	小計	前期	220	241	278	519	228	246	474	128	140	268	128	140	268	1.8	120	127	247
		後期	70	303	422	725	113	144	257	34	61	95	34	61	95	2.7	26	47	73
		推薦	20	45	71	116	45	71	116	5	19	24	5	19	24	4.8	5	19	24
		AO	45	42	73	115	38	67	105	11	28	39	11	28	39	2.7	11	28	39
		社会人	10	3	2	5	3	2	5	2	2	4	2	2	4	1.3	2	2	4
教育学部	学校教育教員養成課程（初等）	前期	64	44	88	132	42	78	120	32	43	75	32	43	75	1.6	32	43	75
		後期	10	29	46	75	7	10	17	4	6	10	4	6	10	1.7	4	6	10
		推薦	10	12	38	50	12	38	50	0	10	10	0	10	10	5.0	0	10	10
		AO	16	6	18	24	6	18	24	2	9	11	2	9	11	2.2	2	9	11
	学校教育教員養成課程（中等）	前期	40	68	59	127	64	53	117	19	24	43	21	25	46	2.5	20	23	43
	特別支援教育教員養成課程	前期	12	8	33	41	6	30	36	1	11	12	1	13	14	2.6	1	11	12
		AO	8	4	17	21	4	17	21	2	6	8	2	6	8	2.6	2	6	8
	小計	前期	116	120	180	300	112	161	273	52	78	130	54	81	135	2.0	53	77	130
		後期	10	29	46	75	7	10	17	4	6	10	4	6	10	1.7	4	6	10
		推薦	10	12	38	50	12	38	50	0	10	10	0	10	10	5.0	0	10	10
		AO	24	10	35	45	10	35	45	4	15	19	4	15	19	2.4	4	15	19
社会共創学部	産業マネジメント学科	前期	48	53	46	99	47	39	86	32	25	57	32	25	57	1.5	27	22	49
		AO	22	20	44	64	20	44	64	4	17	21	4	17	21	3.0	4	17	21
	産業イノベーション学科	前期	13	14	6	20	14	6	20	10	5	15	10	5	15	1.3	10	5	15
		AO	12	14	5	19	14	5	19	7	5	12	7	5	12	1.6	7	5	12
	環境デザイン学科	前期	25	44	46	90	42	46	88	12	15	27	12	15	27	3.3	12	14	26
		AO	10	13	18	31	13	18	31	4	6	10	4	6	10	3.1	4	6	10
	地域資源マネジメント学科 農山漁村マネジメントコース	前期	5	14	22	36	14	19	33	2	7	9	2	7	9	3.7	2	6	8
	地域資源マネジメント学科 文化資源マネジメントコース	前期	8	7	11	18	7	7	14	4	4	8	5	4	9	1.6	5	3	8
	地域資源マネジメント学科 スポーツ健康マネジメントコース	前期	12	33	22	55	30	20	50	8	6	14	8	6	14	3.6	8	5	13
	地域資源マネジメント学科	AO	25	34	63	97	33	63	96	6	19	25	6	19	25	3.8	6	19	25
	小計	前期	111	165	153	318	154	137	291	68	62	130	69	62	131	2.2	64	55	119
		AO	69	81	130	211	80	130	210	21	47	68	21	47	68	3.1	21	47	68
理学部	数学受験コース	前期	37	90	15	105	80	14	94	35	7	42	35	7	42	2.2	34	7	41
	物理受験コース	前期	35	61	14	75	61	14	75	31	9	40	31	9	40	1.9	30	9	39
	化学受験コース	前期	37	49	21	70	45	18	63	29	10	39	36	15	51	1.2	31	12	43
	生物受験コース	前期	27	51	32	83	50	30	80	19	11	30	19	11	30	2.7	17	10	27
	地学受験コース	前期	6	10	2	12	9	2	11	4	2	6	4	2	6	1.8	4	2	6
	数学科	後期	7	86	17	103	38	7	45	12	1	13	12	1	13	3.5	10	1	11
		AO	8	11	2	13	11	2	13	7	1	8	7	1	8	1.6	7	1	8
	物理学科	後期	6	44	15	59	15	6	21	10	3	13	12	4	16	1.3	6	2	8
		AO	8	7	3	10	7	3	10	2	2	4	2	2	4	2.5	2	2	4
	化学科	後期	5	21	12	33	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1.0	1	1	2
		AO	7	6	2	8	6	2	8	3	1	4	3	1	4	2.0	3	1	4
	生物学科	後期	6	25	11	36	7	6	13	7	3	10	7	3	10	1.3	5	3	8
		推薦	7	9	9	18	9	9	18	3	4	7	3	4	7	2.6	3	4	7
	地球科学科	後期	8	43	17	60	17	3	20	14	1	15	14	1	15	1.3	9	1	10
		推薦	8	14	8	22	14	8	22	6	5	11	6	5	11	2.0	6	5	11
		AO	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
	小計	前期	142	261	84	345	245	78	323	118	39	157	125	44	169	1.9	116	40	156
		後期	32	219	72	291	78	23	101	44	9	53	46	10	56	1.8	31	8	39
		推薦	15	23	17	40	23	17	40	9	9	18	9	9	18	2.2	9	9	18
		AO	26	24	7	31	24	7	31	12	4	16	12	4	16	1.9	12	4	16
医学部	医学科	前期	40	187	100	287	157	77	234	29	11	40	29	11	40	5.9	29	11	40
		後期	25	339	228	567	184	126	310	14	11	25	15	13	28	11.1	13	12	25
		推薦	45	65	65	130	65	65	130	19	26	45	19	26	45	2.9	19	26	45
	看護学科	前期	33	1	61	62	1	48	49	0	37	37	0	37	37	1.3	0	36	36
		推薦	24	2	53	55	2	53	55	1	23	24	1	23	24	2.3	1	23	24
		社会人	3	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	1.0	0	1	1
	小計	前期	73	188	161	349	158	125	283	29	48	77	29	48	77	3.7	29	47	76
		後期	25	339	228	567	184	126	310	14	11	25	15	13	28	11.1	13	12	25
		推薦	69	67	118	185	67	118	185	20	49	69	20	49	69	2.7	20	49	69
		社会人	3	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	1.0	0	1	1
工学部	機械工学科	前期	60	117	2	119	105	2	107	64	1	65	64	1	65	1.6	59	1	60
		後期	17	116	3	119	31	1	32	22	1	23	22	1	23	1.4	17	1	18
		推薦	13	25	2	27	25	2	27	13	0	13	13	0	13	2.1	13	0	13
	電気電子工学科	前期	52	89	3	92	83	3	86	57	3	60	57	3	60	1.4	54	3	57
		後期	15	106	3	109	41	0	41	19	0	19	19	0	19	2.2	16	0	16
		推薦	13	15	0	15	15	0	15	12	0	12	12	0	12	1.3	12	0	12
	環境建設工学科	前期	54	87	21	108	81	19	100	47	13	60	48	13	61	1.6	45	9	54
		後期	14	98	19	117	34	8	42	19	6	25	19	6	25	1.7	15	4	19
		推薦	19	40	16	56	37	16	53	11	9	20	11	9	20	2.7	11	9	20
	機能材料工学科	前期	38	75	12	87	68	11	79	37	8	45	37	9	46	1.7	33	8	41
		後期	22	121	13	134	45	5	50	25	4	29	27	4	31	1.6	20	2	22
		推薦	10	11	1	12	11	1	12	6	1	7	6	1	7	1.7	6	1	7
	応用化学科	前期	67	109	52	161	100	48	148	53	18	71	54	20	74	2.0	48	19	67
		後期	16	82	30	112	29	15	44	17	7	24	17	7	24	1.8	15	7	22
		推薦	5	3	11	14	3	11	14	1	4	5	1	4	5	2.8	1	4	5
	情報工学科	前期	50	84	11	95	79	8	87	50	3	53	50	3	53	1.6	47	3	50
		後期	21	198	27	225	87	10	97	24	3	27	24	3	27	3.6	20	2	22
		推薦	9	27	3	30	27	3	30	10	0	10	10	0	10	3.0	10	0	10
	小計	前期	321	561	101	662	516	91	607	308	46	354	310	49	359	1.7	286	43	329
		後期	105	721	95	816	267	39	306	126	21	147	128	21	149	2.1	103	16	119
		推薦	69	121	33	154	118	33	151	53	14	67	53	14	67	2.3	53	14	67
農学部	食料生産学科	前期	37	61	27	88	57	25	82	26	18	44	26	18	44	1.9	26	18	44
		後期	7	28	38	66	13	12	25	3	4	7	3	4	7	3.6	3	4	7
		推薦	18	22	29	51	22	29	51	9	10	19	9	10	19	2.7	9	10	19
		AO	7	2	1	3	2	1	3	1	1	2	1	1	2	1.5	1	1	2
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
	生命機能学科	前期	27	29	48	77	27	43	70	14	18	32	14	18	32	2.2	14	16	30
		後期	5	22	42	64	8	13	21	3	5	8	3	5	8	2.6	3	3	6
		推薦	6	10	16	26	10	16	26	1	5	6	1	5	6	4.3	1	5	6
		AO	7	3	6	9	3	6	9	2	3	5	2	3	5	1.8	2	3	5
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
	生物環境学科	前期	27	35	12	47	34	11	45	22	10	32	22	10	32	1.4	21	8	29
		後期	6	34	11	45	8	5	13	4	5	9	4	5	9	1.4	3	5	8
		推薦	16	26	9	35	26	9	35	11	7	18	11	7	18	1.9	11	7	18
		AO	5	3	0	3	3	0	3	3	0	3	3	0	3	1.0	3	0	3
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
	小計	前期	91	125	87	212	118	79	197	62	46	108	62	46	108	1.8	61	42	103
		後期	18	84	91	175	29	30	59	10	14	24	10	14	24	2.5	9	12	21
		推薦	40	58	54	112	58	54	112	21	22	43	21	22	43	2.6	21	22	43
		AO	19	8	7	15	8	7	15	6	4	10	6	4	10	1.5	6	4	10
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0
スーパーサイエンス特別コース	環境科学コース	AO	6	8	4	12	8	4	12	2	3	5	2	3	5	2.4	2	3	5
	地球惑星科学コース		5	6	0	6	6	0	6	4	0	4	4	0	4	1.5	4	0	4
	生命科学工学コース		6	5	3	8	5	3	8	4	0	4	4	0	4	2.0	4	0	4
	小計		17	19	7	26	19	7	26	10	3	13	10	3	13	2.0	10	3	13
合計		前期	1,074	1,661	1,044	2,705	1,531	917	2,448	765	459	1,224	777	470	1,247	2.0	729	431	1,160
		後期	260	1,695	954	2,649	678	372	1,050	232	122	354	237	125	362	2.9	186	101	287
		推薦	223	326	331	657	323	331	654	108	123	231	108	123	231	2.8	108	123	231
		AO	200	184	259	443	179	253	432	64	101	165	64	101	165	2.6	64	101	165
		社会人	13	3	4	7	3	4	7	2	4	6	2	4	6	1.2	2	3	5
外国人留学生		私費	若干人	71	34	105	51	28	79	13	11	24	13	11	24	−	9	8	17
		政府	若干人	3	0	3	3	0	3	3	0	3	3	0	3	−	3	0	3
		国費	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−	0	0	0

■平成28年度　入試実施状況

※医学部医学科（前期日程）の受験者は，第１段階選抜実施後の受験者数です。
※工学部（前期日程）の合格者には，第２志望合格者数を含みます。
※農学部（前期日程・後期日程）の合格者には，第２志望，第３志望合格者数を含みます。

学部	学科・課程等	日程等	募集人員	志願者数 男	志願者数 女	志願者数 計	受験者数 男	受験者数 女	受験者数 計	合格者数 男	合格者数 女	合格者数 計	最終合格者数 男	最終合格者数 女	最終合格者数 計	最終合格者数 倍率	入学者数 男	入学者数 女	入学者数 計
法文学部	人文社会学科（昼）	前期	180	203	245	448	184	216	400	88	114	202	88	114	202	2.0	81	106	187
		後期	50	252	338	590	88	104	192	21	44	65	21	44	65	3.0	18	33	51
		推薦	10	23	46	69	23	46	69	4	6	10	4	6	10	6.9	4	6	10
		AO	35	29	69	98	27	66	93	11	24	35	11	24	35	2.7	11	24	35
	人文社会学科（夜）	前期	40	68	76	144	62	68	130	30	30	60	30	30	60	2.2	26	26	52
		後期	20	102	125	227	43	54	97	12	20	32	12	20	32	3.0	10	17	27
		推薦	10	15	13	28	15	13	28	7	7	14	7	7	14	2.0	7	7	14
		AO	10	1	5	6	1	4	5	0	2	2	0	2	2	2.5	0	2	2
		社会人	10	3	0	3	3	0	3	2	0	2	2	0	2	1.5	2	0	2
	小計	前期	220	271	321	592	246	284	530	118	144	262	118	144	262	2.0	107	132	239
		後期	70	354	463	817	131	158	289	33	64	97	33	64	97	3.0	28	50	78
		推薦	20	38	59	97	38	59	97	11	13	24	11	13	24	4.0	11	13	24
		AO	45	30	74	104	28	70	98	11	26	37	11	26	37	2.6	11	26	37
		社会人	10	3	0	3	3	0	3	2	0	2	2	0	2	1.5	2	0	2
教育学部	学校教育教員養成課程（初等）	前期	64	62	103	165	56	89	145	28	46	74	28	46	74	2.0	28	46	74
		後期	10	48	71	119	16	20	36	5	5	10	5	5	10	3.6	5	5	10
		推薦	10	11	45	56	11	45	56	2	8	10	2	8	10	5.6	2	8	10
		AO	16	7	20	27	7	20	27	6	8	14	6	8	14	1.9	6	8	14
	学校教育教員養成課程（中等）	前期	40	46	38	84	41	31	72	29	14	43	29	15	44	1.6	28	15	43
	特別支援教育教員養成課程	前期	12	6	37	43	5	26	31	0	12	12	0	14	14	2.2	0	12	12
		AO	8	4	16	20	4	16	20	0	8	8	0	8	8	2.5	0	8	8
	小計	前期	116	114	178	292	102	146	248	57	72	129	57	75	132	1.9	56	73	129
		後期	10	48	71	119	16	20	36	5	5	10	5	5	10	3.6	5	5	10
		推薦	10	11	45	56	11	45	56	2	8	10	2	8	10	5.6	2	8	10
		AO	24	11	36	47	11	36	47	6	16	22	6	16	22	2.1	6	16	22
社会共創学部	産業マネジメント学科	前期	48	71	60	131	64	50	114	32	25	57	32	25	57	2.0	28	24	52
		AO	22	22	30	52	22	30	52	8	14	22	8	14	22	2.4	8	14	22
	産業イノベーション学科	前期	13	50	20	70	45	19	64	7	8	15	7	8	15	4.3	6	8	14
		AO	12	13	4	17	13	4	17	9	4	13	9	4	13	1.3	9	4	13
	環境デザイン学科	前期	25	66	34	100	58	28	86	16	12	28	16	12	28	3.1	16	10	26
		AO	10	13	6	19	13	6	19	6	4	10	6	4	10	1.9	6	4	10
	地域資源マネジメント学科 農山漁村マネジメントコース	前期	5	20	13	33	17	11	28	3	3	6	3	3	6	4.7	3	3	6
	地域資源マネジメント学科 文化資源マネジメントコース	前期	8	11	15	26	11	15	26	2	6	8	2	6	8	3.3	2	6	8
	地域資源マネジメント学科 スポーツ健康マネジメントコース	前期	12	70	22	92	68	21	89	9	4	13	10	4	14	6.4	8	4	12
	地域資源マネジメント学科	AO	25	59	71	130	59	71	130	5	23	28	5	23	28	4.6	5	23	28
	小計	前期	111	288	164	452	263	144	407	69	58	127	70	58	128	3.2	63	55	118
		AO	69	107	111	218	107	111	218	28	45	73	28	45	73	3.0	28	45	73
理学部	数学受験コース	前期	37	55	12	67	50	11	61	34	6	40	35	6	41	1.5	33	4	37
	物理受験コース	前期	35	63	9	72	58	9	67	35	2	37	37	2	39	1.7	33	2	35
	化学受験コース	前期	37	35	22	57	32	22	54	21	18	39	22	20	42	1.3	19	17	36
	生物受験コース	前期	27	44	10	54	43	9	52	25	5	30	25	5	30	1.7	23	4	27
	地学受験コース	前期	6	23	8	31	23	6	29	7	1	8	7	1	8	3.6	7	1	8
	数学科	後期	7	84	18	102	24	8	32	8	3	11	8	3	11	2.9	7	2	9
		AO	8	13	3	16	13	2	15	8	1	9	8	1	9	1.7	8	1	9
	物理学科	後期	6	67	13	80	27	7	34	9	4	13	9	4	13	2.6	7	3	10
		AO	8	6	5	11	6	5	11	2	2	4	2	2	4	2.8	2	2	4
	化学科	後期	5	26	18	44	8	8	16	5	3	8	5	3	8	2.0	3	2	5
		AO	7	7	7	14	7	6	13	5	2	7	5	2	7	1.9	5	2	7
	生物学科	後期	6	27	24	51	13	8	21	4	6	10	4	6	10	2.1	4	6	10
		推薦	7	13	11	24	13	11	24	4	3	7	4	3	7	3.4	4	3	7
	地球科学科	後期	8	111	35	146	43	14	57	10	2	12	10	2	12	4.8	9	1	10
		推薦	8	18	6	24	18	6	24	10	4	14	10	4	14	1.7	10	4	14
		AO	3	5	2	7	3	1	4	1	1	2	1	1	2	2.0	1	1	2
	小計	前期	142	220	61	281	206	57	263	122	32	154	126	34	160	1.6	115	28	143
		後期	32	315	108	423	115	45	160	36	18	54	36	18	54	3.0	30	14	44
		推薦	15	31	17	48	31	17	48	14	7	21	14	7	21	2.3	14	7	21
		AO	26	31	17	48	29	14	43	16	6	22	16	6	22	2.0	16	6	22
医学部	医学科	前期	40	254	137	391	135	76	211	25	15	40	25	15	40	5.3	25	15	40
		後期	25	513	341	854	271	185	456	12	13	25	18	14	32	14.3	14	11	25
		推薦	45	76	70	146	76	70	146	22	23	45	22	23	45	3.2	22	23	45
	看護学科	前期	33	7	122	129	7	100	107	2	35	37	2	35	37	2.9	2	35	37
		推薦	24	1	37	38	1	37	38	0	24	24	0	24	24	1.6	0	24	24
		社会人	3	0	4	4	0	4	4	0	2	2	0	2	2	2.0	0	1	1
	小計	前期	73	261	259	520	142	176	318	27	50	77	27	50	77	4.1	27	50	77
		後期	25	513	341	854	271	185	456	12	13	25	18	14	32	14.3	14	11	25
		推薦	69	77	107	184	77	107	184	22	47	69	22	47	69	2.7	22	47	69
		社会人	3	0	4	4	0	4	4	0	2	2	0	2	2	2.0	0	1	1
工学部	機械工学科	前期	60	113	2	115	103	2	105	64	1	65	66	1	67	1.6	59	1	60
		後期	17	137	7	144	48	3	51	26	1	27	26	1	27	1.9	18	1	19
		推薦	13	27	2	29	27	2	29	12	1	13	12	1	13	2.2	12	1	13
	電気電子工学科	前期	62	112	4	116	106	3	109	64	2	66	73	2	75	1.5	65	2	67
		後期	13	65	6	71	20	2	22	12	1	13	12	1	13	1.7	8	1	9
		推薦	5	6	0	6	6	0	6	5	0	5	5	0	5	1.2	5	0	5
	環境建設工学科	前期	54	171	44	215	158	40	198	54	6	60	54	6	60	3.3	52	5	57
		後期	14	129	22	151	43	8	51	17	4	21	17	4	21	2.4	14	4	18
		推薦	19	40	3	43	40	3	43	18	1	19	18	1	19	2.3	18	1	19
	機能材料工学科	前期	38	106	15	121	98	13	111	41	1	42	51	1	52	2.1	41	0	41
		後期	22	104	18	122	35	10	45	17	6	23	30	9	39	1.2	16	4	20
		推薦	10	15	6	21	15	6	21	7	2	9	7	2	9	2.3	7	2	9
	応用化学科	前期	67	92	31	123	84	29	113	57	14	71	64	15	79	1.4	57	11	68
		後期	16	61	21	82	20	4	24	17	2	19	19	3	22	1.1	14	1	15
		推薦	5	10	8	18	10	8	18	3	3	6	3	3	6	3.0	3	3	6
	情報工学科	前期	50	139	11	150	130	10	140	49	3	52	55	3	58	2.4	47	2	49
		後期	21	176	19	195	91	10	101	23	4	27	27	4	31	3.3	19	3	22
		推薦	9	25	1	26	25	1	26	10	1	11	10	1	11	2.4	10	1	11
	小計	前期	331	733	107	840	679	97	776	329	27	356	363	28	391	2.0	321	21	342
		後期	103	672	93	765	257	37	294	112	18	130	131	22	153	1.9	89	14	103
		推薦	61	123	20	143	123	20	143	55	8	63	55	8	63	2.3	55	8	63
農学部	食料生産学科	前期	37	47	20	67	45	18	63	33	14	47	33	14	47	1.3	32	13	45
		後期	7	23	24	47	5	6	11	2	7	9	2	7	9	1.2	1	7	8
		推薦	18	26	16	42	26	16	42	12	8	20	12	8	20	2.1	12	8	20
		AO	7	3	1	4	3	1	4	1	1	2	1	1	2	2.0	1	1	2
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0
	生命機能学科	前期	27	45	48	93	45	46	91	14	20	34	14	20	34	2.7	13	18	31
		後期	5	22	39	61	7	14	21	3	6	9	3	6	9	2.3	2	4	6
		推薦	6	7	13	20	7	13	20	2	4	6	2	4	6	3.3	2	4	6
		AO	7	0	6	6	0	6	6	0	4	4	0	4	4	1.5	0	4	4
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0
	生物環境学科	前期	27	27	14	41	26	13	39	18	17	35	18	17	35	1.1	16	17	33
		後期	6	13	10	23	4	2	6	6	3	9	6	3	9	0.7	3	3	6
		推薦	16	13	13	26	13	13	26	6	12	18	6	12	18	1.4	6	12	18
		AO	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0
	小計	前期	91	119	82	201	116	77	193	65	51	116	65	51	116	1.7	61	48	109
		後期	18	58	73	131	16	22	38	11	16	27	11	16	27	1.4	6	14	20
		推薦	40	46	42	88	46	42	88	20	24	44	20	24	44	2.0	20	24	44
		AO	19	3	7	10	3	7	10	1	5	6	1	5	6	1.7	1	5	6
		社会人	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0
スーパーサイエンス特別コース	環境科学コース	AO	6	8	1	9	8	1	9	5	1	6	5	1	6	1.5	5	1	6
	地球惑星科学コース		5	1	1	2	1	1	2	0	1	1	0	1	1	2.0	0	1	1
	生命科学工学コース		6	4	4	8	4	4	8	2	2	4	2	2	4	2.0	2	2	4
	小計		17	13	6	19	13	6	19	7	4	11	7	4	11	1.7	7	4	11
合計		前期	1,084	2,006	1172	3,178	1,754	981	2,735	787	434	1,221	826	440	1,266	2.2	750	407	1,157
		後期	258	1,960	1149	3,109	806	467	1,273	209	134	343	234	139	373	3.4	172	108	280
		推薦	215	326	290	616	326	290	616	124	107	231	124	107	231	2.7	124	107	231
		AO	200	195	251	446	191	244	435	69	102	171	69	102	171	2.5	69	102	171
		社会人	13	3	4	7	3	4	7	2	2	4	2	2	4	1.8	2	1	3
外国人留学生		私費	若干人	35	14	49	29	9	38	14	4	18	14	4	18	—	12	4	16
		政府	若干人	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	—	1	1	2
		国費	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0

平成30年度 入学者選抜当初合格者の成績一覧

日程	学部	学科・課程等			募集人員	当初合格者数	大学入試センター試験				個別試験				総合点			
							満点	最高点	最低点	平均点	満点	最高点	最低点	平均点	満点	最高点	最低点	平均点
前期日程	法文学部	人文社会学科「昼間主コース」			175	201	750	633.10	468.00	523.27	500	406.50	261.00	331.41	1,250	984.35	800.60	854.68
		人文社会学科「夜間主コース」			40	56	750	522.90	397.70	455.41	250	199.00	113.00	155.96	1,000	707.90	574.80	611.38
	教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	幼年教育サブコース	6	6	900	開示しない			400	開示しない			1,300	開示しない		
				小学校サブコース	58	67	900	665.00	534.60	592.44	400	324.00	228.00	279.81	1,300	984.00	828.60	872.24
			中等教育コース 言語・社会教育系	国語教育専攻	14	6	900	開示しない			300	開示しない			1,200	開示しない		
				社会科教育専攻		6	900	開示しない			300	開示しない			1,200	開示しない		
				英語教育専攻		3	900	開示しない			300	開示しない			1,200	開示しない		
			自然科学系	数学教育専攻	13	6	800	開示しない			400	開示しない			1,200	開示しない		
				理科教育専攻		5	800	開示しない			400	開示しない			1,200	開示しない		
				技術教育専攻		3	800	開示しない			400	開示しない			1,200	開示しない		
			芸術・生活健康系	音楽教育専攻	13	4	900	開示しない			600	開示しない			1,500	開示しない		
				美術教育専攻		3	900	開示しない			600	開示しない			1,500	開示しない		
				保健体育専攻		4	900	開示しない			600	開示しない			1,500	開示しない		
				家政教育専攻		3	900	開示しない			300	開示しない			1,200	開示しない		
		特別支援教育教員養成課程			12	13	800	534.60	486.80	507.34	400	324.00	269.00	292.38	1,200	832.60	777.00	799.72
	社会共創学部	産業マネジメント学科			48	58	700	517.70	417.40	460.74	300	222.50	123.50	172.05	1,000	703.30	604.30	632.79
		産業イノベーション学科			13	14	700	488.60	372.20	443.46	300	291.00	184.00	251.86	1,000	754.60	649.20	695.32
		環境デザイン学科			25	28	700	535.90	432.50	484.23	300	238.00	157.00	198.36	1,000	735.70	648.60	682.59
		地域資源マネジメント学科		農山漁村マネジメントコース	5	8	500	開示しない			500	開示しない			1,000	開示しない		
				文化資源マネジメントコース	8	9	700	開示しない			300	開示しない			1,000	開示しない		
				スポーツ健康マネジメントコース	12	14	500	378.95	327.45	355.49	500	451.00	389.00	415.86	1,000	802.30	738.15	771.35
	理学部	数学受験コース			37	43	700	520.20	393.35	462.58	300	298.80	139.20	218.12	1,000	772.20	623.40	680.70
		物理受験コース			35	40	700	578.10	398.25	452.19	300	274.50	142.50	190.35	1,000	758.10	569.05	642.54
		化学受験コース			37	41	700	512.85	418.45	465.03	300	259.50	106.50	184.13	1,000	736.80	600.45	649.16
		生物受験コース			27	30	700	506.55	410.50	455.32	300	264.00	139.50	206.15	1,000	770.55	618.65	661.47
		地学受験コース			6	8	700	開示しない			300	開示しない			1,000	開示しない		
	医学部	医学科			40	40	550	499.05	443.05	468.25	700	517.90	441.50	481.93	1,250	1,009.85	914.30	950.18
		看護学科			33	38	700	574.70	450.00	494.50	300	274.00	180.00	207.05	1,000	797.70	670.60	701.56
	工学部	機械工学科			60	65	600	464.75	360.65	396.13	400	342.00	222.00	261.54	1,000	742.75	620.20	657.67
		電気電子工学科			52	59	600	441.35	342.10	385.72	400	304.00	167.00	239.73	1,000	710.35	589.70	625.45
		環境建設工学科	土木工学コース		44	47	700	505.70	389.05	440.43	400	296.00	174.40	227.70	1,100	766.15	614.60	668.13
			社会デザインコース		10	13	750	541.80	475.20	507.63	400	319.00	255.00	289.85	1,150	833.65	771.20	797.48
		機能材料工学科			38	45	600	423.80	316.55	366.55	600	448.80	254.10	339.49	1,200	819.35	660.65	706.04
		応用化学科			67	71	600	435.70	335.45	385.64	400	317.60	185.00	234.02	1,000	717.30	575.10	619.66
		情報工学科			50	53	600	478.95	349.80	403.17	400	311.20	180.40	246.87	1,000	760.05	611.10	650.03
	農学部	食料生産学科			37	45	900	684.00	480.40	581.16	400	314.00	170.00	241.07	1,300	986.00	742.20	822.23
		生命機能学科			27	34	900	648.20	562.00	600.35	400	314.00	215.00	260.79	1,300	958.00	823.20	861.14
		生物環境学科			27	32	900	658.60	527.80	577.60	400	318.00	198.00	256.75	1,300	976.60	787.20	834.35

日程	学部	学科・課程等			募集人員	当初合格者数	大学入試センター試験				個別試験				総合点			
							満点	最高点	最低点	平均点	満点	最高点	最低点	平均点	満点	最高点	最低点	平均点
後期日程	法文学部	人文社会学科「昼間主コース」			50	71	500	423.20	355.80	389.48	200	163.33	108.33	143.45	700	569.87	512.20	532.94
		人文社会学科「夜間主コース」			20	30	500	380.20	326.20	347.29	200	168.33	121.67	145.89	700	527.67	467.47	493.18
	教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	小学校サブコース	10	10	900	702.60	624.40	648.14	200	180.00	146.00	167.80	1,100	856.60	799.60	815.94
	理学部	数学科			7	10	700	584.60	484.60	537.87	300	288.00	204.00	244.32	1,000	830.60	731.00	782.19
		物理学科			6	13	700	543.50	473.80	512.38	300	270.00	157.20	217.57	1,000	778.80	687.40	729.95
		化学科			5	8	850	開示しない			150	開示しない			1,000	開示しない		
		生物学科			6	9	850	開示しない			150	開示しない			1,000	開示しない		
		地球科学科			8	14	850	768.70	552.40	600.26	150	131.00	92.00	111.71	1,000	881.70	664.20	711.97
	医学部	医学科			25	25	900	841.00	778.40	807.66	300	239.00	182.00	210.24	1,200	1,057.50	986.40	1,017.90
	工学部	機械工学科			17	25	600	465.05	392.35	432.03	200	164.00	99.20	126.43	800	622.65	537.45	558.46
		電気電子工学科			15	15	750	581.40	510.40	546.28	250	182.00	122.00	154.67	1,000	756.40	663.30	700.95
		環境建設工学科	土木工学コース		10	15	1,100	855.20	738.30	787.18	300	241.20	112.80	189.60	1,400	1,083.20	901.65	976.78
			社会デザインコース		4	7	900	開示しない			100	開示しない			1,000	開示しない		
		機能材料工学科			22	30	700	509.05	439.25	475.55	150	108.00	55.20	75.20	850	596.65	511.25	550.75
		応用化学科			16	23	800	652.00	488.10	569.99	300	268.80	124.80	194.14	1,100	870.40	711.10	764.13
		情報工学科			21	25	600	464.55	385.70	420.88	400	355.20	206.40	253.76	1,000	817.30	627.00	674.64
	農学部	食料生産学科			7	9	900	開示しない			200	開示しない			1,100	開示しない		
		生命機能学科			5	12	900	708.00	613.00	658.30	200	200.00	111.00	151.83	1,100	896.20	735.80	810.13
		生物環境学科			6	8	900	開示しない			200	開示しない			1,100	開示しない		

注）当初合格者が10人未満の場合は開示しないことになっています。

入学試験の照会方法

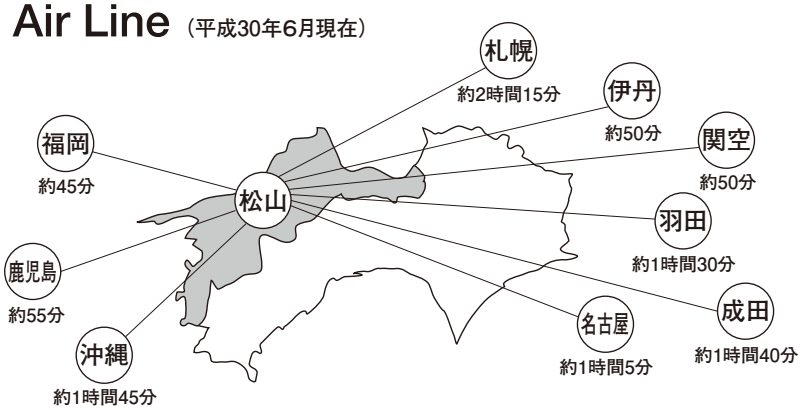
次の志願学部の入試係又は入試課へ照会してください。文書にて照会する場合は，82円分の切手を貼った定形の返信用封筒を同封してください。インターネット出願の操作方法・支払方法に関するお問合せは，出願操作サポート窓口（コールセンター）（17ページ参照）へ連絡してください。

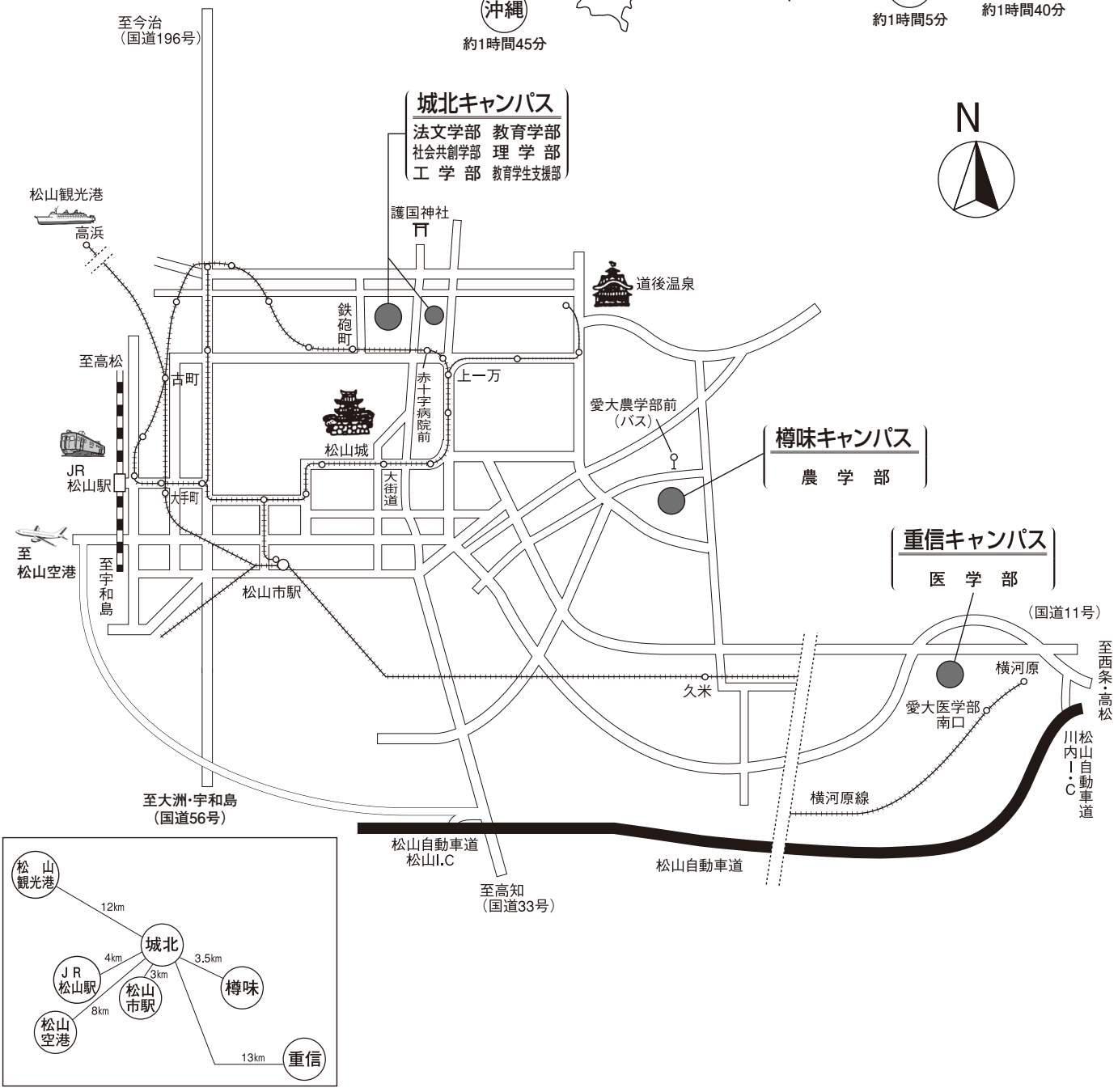
学部等	住所	電話番号
法文学部	愛媛大学法文学部入試係 〒790－8577　松山市文京町３番	089－927－9221
教育学部	愛媛大学教育学部入試係 〒790－8577　松山市文京町３番	089－927－9377
社会共創学部	愛媛大学社会共創学部入試係 〒790－8577　松山市文京町３番	089－927－9019
理学部	愛媛大学理学部入試係 〒790－8577　松山市文京町３番	089－927－9546
医学部	愛媛大学医学部入試係 〒791－0295　東温市志津川	089－960－5175
工学部	愛媛大学工学部入試係 〒790－8577　松山市文京町３番	089－927－9697
農学部	愛媛大学農学部入試係 〒790－8566　松山市樽味３丁目５番７号	089－946－9648
入試課	愛媛大学教育学生支援部入試課 〒790－8577　松山市文京町３番	089－927－9172, 9173

注意　入試に関する電話による照会（お問合せ）は，月曜日から金曜日（祝日，年末年始を除く。）の９時から17時の間とし，原則として志願者本人が行ってください。

大 学 案 内 図

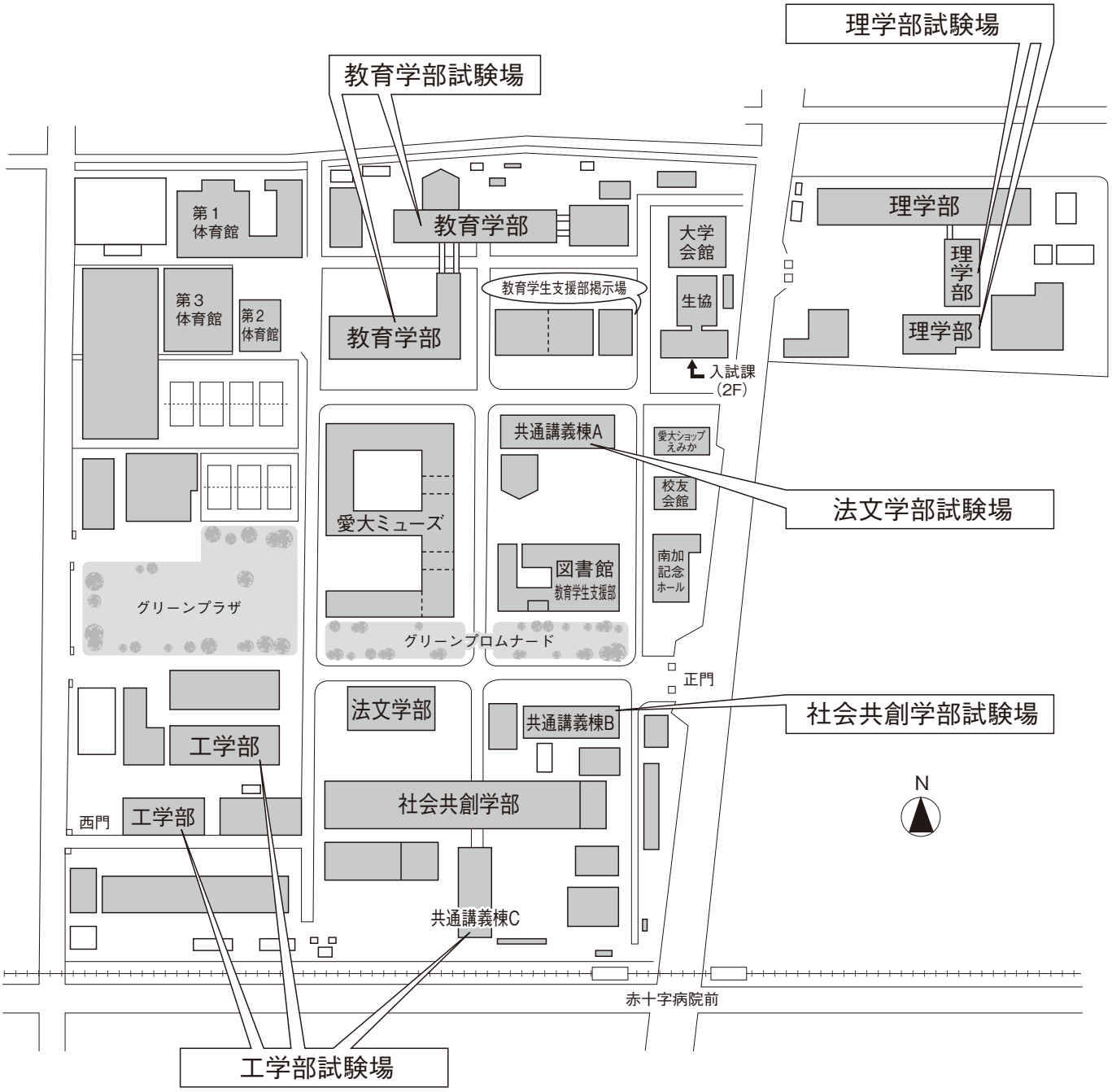
Air Line（平成30年6月現在）





城北キャンパス

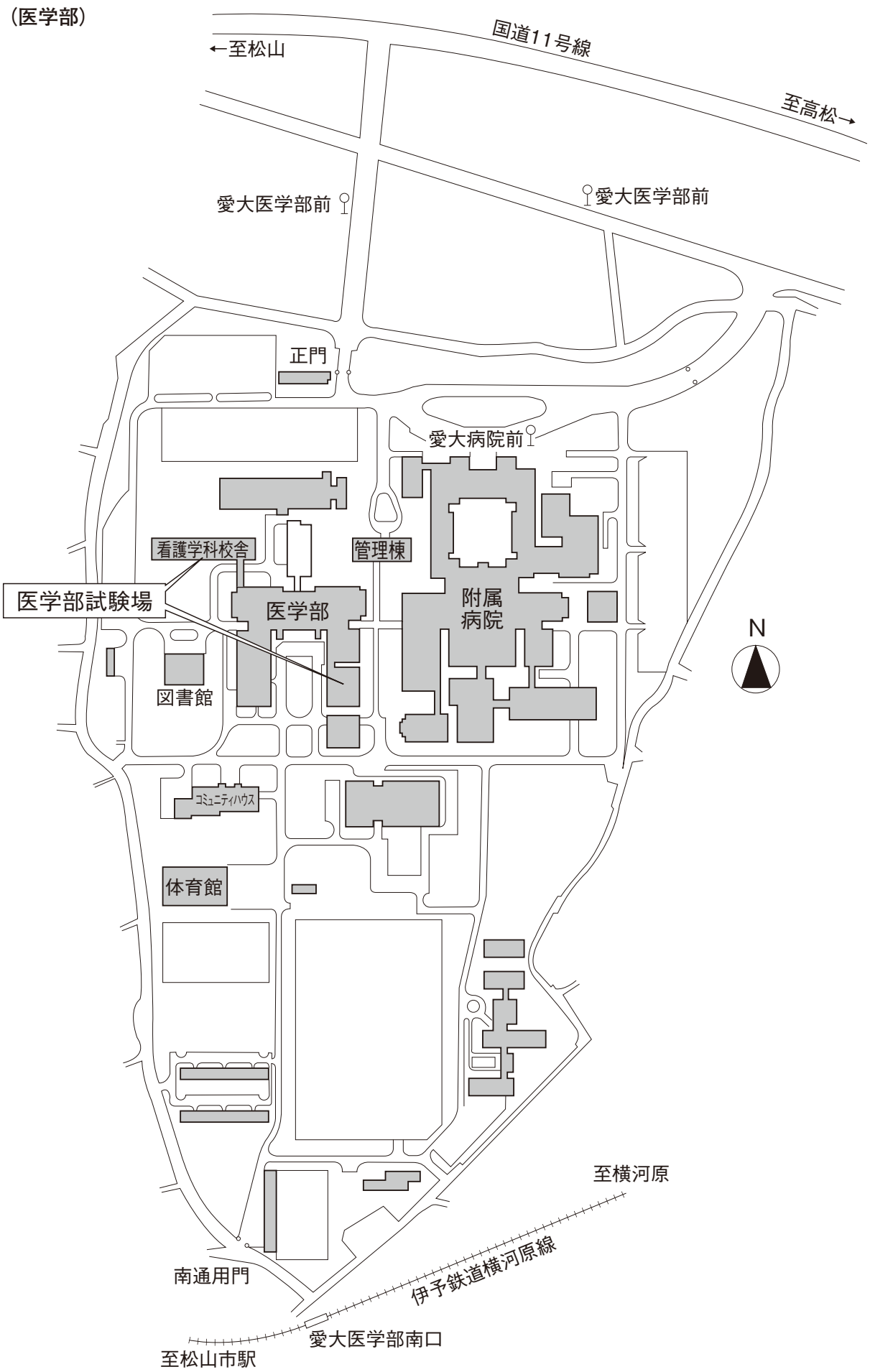
（法文学部，教育学部，社会共創学部，理学部，工学部）



注　試験場は予定であり，変更になる可能性があります。試験場については，受験票送付の際又は送付後に通知します。

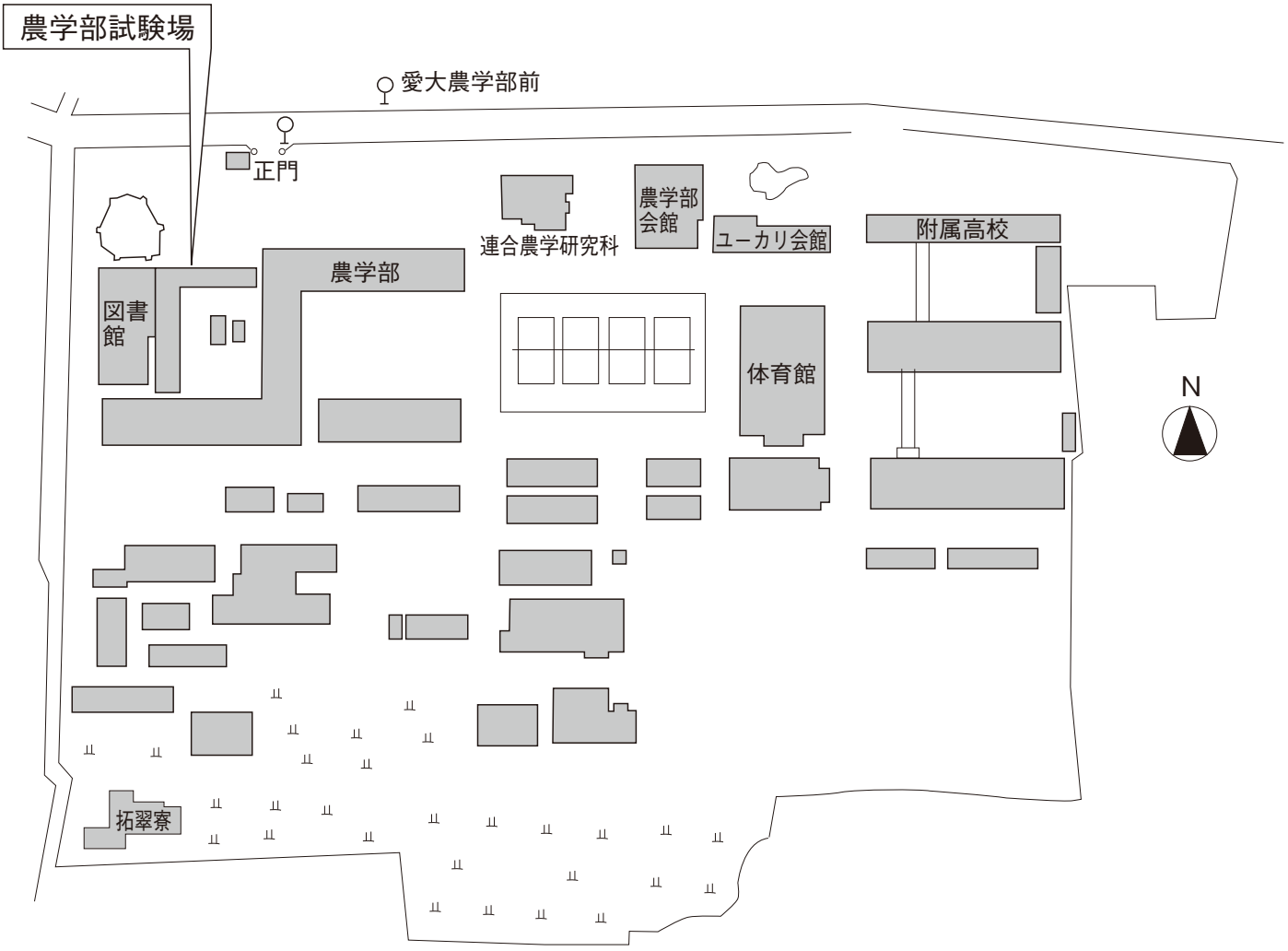
重信キャンパス

（医学部）


国道11号線
←至松山
至高松→
愛大医学部前
愛大医学部前
正門
愛大病院前
看護学科校舎
管理棟
医学部試験場
医学部
附属
病院
図書館
N
コミュニティハウス
体育館
至横河原
伊予鉄道横河原線
南通用門
愛大医学部南口
至松山市駅

樽味キャンパス

（農学部）



交通機関案内

城北キャンパス（法文学部，教育学部，社会共創学部，理学部，工学部）

● JR松山駅から

伊予鉄道市内電車　①番環状線　JR松山駅前から古町回り松山市駅行き　乗車約18分　赤十字病院前下車　北へ徒歩3分

● 松山市駅から

伊予鉄道市内電車　②番環状線　松山市駅から大街道回り　乗車約16分　赤十字病院前下車　北へ徒歩3分
①番環状線　松山市駅からJR松山駅前回り　乗車約28分　赤十字病院前下車　北へ徒歩3分

重信キャンパス（医学部）

● JR松山駅から

伊予鉄道郊外電車　大手町（JR松山駅から東へ徒歩5分）から横河原行き　乗車約34分　愛大医学部南口下車　北へ徒歩10分

● 松山市駅から

伊予鉄道郊外電車　松山市駅から横河原行き　乗車約28分　愛大医学部南口下車　北へ徒歩10分
伊予鉄郊外バス　松山市駅から川内方面行き　乗車約40分　愛媛大学医学部前又は愛大病院前下車　徒歩10分

● 松山観光港から

伊予鉄バス　高浜駅前行き　乗車約2分　高浜駅前乗り換え
伊予鉄道郊外電車　高浜から横河原行き　乗車約50分　愛大医学部南口下車　北へ徒歩10分

樽味キャンパス（農学部）

● JR松山駅から

伊予鉄バス　8番線（東野経由）JR松山駅前から道後温泉駅前行き　乗車約24分　愛大農学部前下車

● 松山市駅から

伊予鉄バス　8番線（東野経由）松山市駅から道後温泉駅前行き　乗車約15分　愛大農学部前下車

松山観光港，松山空港をご利用の方は，JR松山駅前又は松山市駅で乗り換えてください。

● 松山観光港からJR松山駅

伊予鉄バス　松山観光港リムジンバス　松山観光港から道後温泉駅前行き　乗車約20分　JR松山駅前下車

● 松山観光港から松山市駅

伊予鉄バス　松山観光港リムジンバス　松山観光港から道後温泉駅前行き　乗車約26分　松山市駅下車

● 松山空港からJR松山駅

伊予鉄バス　空港リムジンバス　松山空港からJR松山駅前　乗車約20分　JR松山駅前下車

● 松山空港から松山市駅

伊予鉄バス　空港リムジンバス　松山空港から松山市駅　乗車約25分　松山市駅下車

注　電車，バス等の運行時刻については，受験者各自が確認してください。

各種交通機関ホームページ
●JR四国　http://www.jr-shikoku.co.jp/　●松山観光港　http://www.kankoko.com/
●伊予鉄道　http://www.iyotetsu.co.jp/　●松山空港　http://www.matsuyama-airport.co.jp/

入学試験個人成績及び調査書の開示

本学では，一般入試の個人成績（大学入試センター試験成績及び個別学力検査等成績）及び調査書（「指導上参考となる諸事項」，「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」欄は除く。）を受験者本人に限って開示します。平成31年度の開示は，次のとおり行いますので，希望者は期間内に申し込んでください。

ただし，志望学部学科等の個別学力検査等において，１科目でも受験しなかった場合は，個人成績及び調査書を開示しません。

また，前期日程試験に合格し，入学手続をした後期日程試験受験者も，後期日程においては合格者判定対象外となり，試験成績を開示できません。

請 求 者：受験者本人に限ります。（代理人は不可）

請求期間：平成31年５月１日(水)～平成31年５月31日(金)
郵送による請求のみとし，この**期間内の消印**があるものに限り受け付けます。

請求方法：書面（記入例参照）により，平成31年度愛媛大学受験票又は平成31年度大学入試センター試験受験票と，402円分の切手を貼付し自己のあて先を明記した返信用封筒（長形３号：12cm×23.5cm）を同封して，受験した学部の入試係（69ページ参照）へ請求してください。
※請求書等に不備がある場合は，開示することができません。不備がある場合は，請求書に記載されている連絡先に電話連絡をするので，必ず連絡の取れる連絡先を明記してください。

開示方法：当該学部に到着後，２週間程度で受験者本人あてに，郵送された受験票とともに，簡易書留郵便で送付します。

（請求書面記入例）

平成31年　　月　　日

愛媛大学○○学部長　　殿

請 求 者 氏 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印
愛媛大学受験番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
連絡先　電話　　－　　－

入学試験個人成績・調査書
開　示　請　求　書

平成31年度の○○日程試験について，下記のとおり開示請求します。

記

１．試験成績
２．調査書

開示請求するものを明記してください。
「前期」，「後期」の試験区分を記入してください。

正解・解答例又は出題意図の開示

本学では，平成31年度入学試験の正解・解答例又は出題意図の開示を次のとおり行います。

掲示による場合

場　　所：教育学生支援部掲示場，医学部掲示場及び農学部掲示場

掲示期間：開示日から２週間

「Ⅵ　入学者選抜の教科・科目及び配点等」各学部該当ページの「４　個別学力検査等の採点・評価基準及び正解・解答例又は出題意図の開示時期」参照

郵送による場合

140円分の切手を貼付し自己のあて先を明記した返信用封筒（長形３号:12㎝×23.5㎝）を同封し，「○○学部（受験した学部）の○○（試験科目名）の正解・解答例又は出題意図の開示請求」と朱書きの上，受験した学部の入試係又は教育学生支援部入試課（69ページ参照）へ請求してください。

受付期間：開示日から１か月間

個人情報の取扱い

本学では，出願受付けを通じて取得した氏名，住所等の個人情報は，本学における出願の事務処理，出願書類等に不備があった場合の連絡，試験の実施，合格者発表，合格された場合の入学手続関係書類の送付等のために利用します。

なお，出願書類等に不備があった場合には，その訂正・補完を迅速に行っていただくために，本学を受験されること及び提出した出願書類等に不備があることを，保護者等又は所属学校に通知する場合があります。

また，本選抜に係る個人情報は，合格者の入学後の教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

愛媛大学入試情報サービス

本学では，入学試験に関する情報を，ホームページで提供しています。

なお，自然災害等の発生による試験日程，試験会場の変更等が生じた場合には，「緊急時のお知らせ」として提供することがありますので，御参照願います。

ホームページ

本学のホームページでは，「入試情報」の中で，成績開示や各入試の情報等を提供しています。

愛媛大学…　https://www.ehime-u.ac.jp/

入試情報…　https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/

学生募集要項ダウンロード…　https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/outline/download/

《提供する入試情報》

提供する入試情報	提供時期
大学入試センター試験受験の案内	平成30年12月中旬～
一般入試の出願状況	平成31年１月末～
一般入試合格状況，入学手続の案内	平成31年３月上旬～
追加合格及び欠員補充第２次募集の有無	平成31年３月28日～

注　提供する入試情報は，変更する場合がありますので，あらかじめ御了承願います。

愛媛大学ホームページの他，以下のサイトからでも本学に関する情報を閲覧できます。

「マナビジョン」
URL　https://manabi.benesse.ne.jp/daigaku/school/1410/

「がんばれ国公立大学受験生!!」
URL　https://daigakujc.jp/ehime-u/